

平成20年度 市民意識調査

市政評価と市政要望

平成21年3月

北九州市

は　じ　め　に

最新の市民意識の動向や、市民のニーズを的確に把握することは、よりよい市政の実現のために欠かせません。

このため、北九州市では、市政運営の基礎資料として「市政評価と市政要望」についてのアンケート調査を毎年行っています。

今年度の結果を見ますと、市政評価では、平成5年度から16年連続で「ごみの適正処理とリサイクル」が1位となり、ベスト10のなかでは、順位の変動はあったものの、9項目までが前年と同じでした。

注目すべき点は、「少子化対策の推進」の項目が、これまでの最高順位だった前年の21位から大きく躍進して10位に入っています。

市政要望では、平成7年度から14年連続で「高齢社会対策の推進」が1位になりました。

また、2位から4位の「保健・医療の充実」、「防犯、暴力追放運動の推進」、「少子化対策の推進」は前年と順位が変わらず、市政要望のベスト10でも9項目までが前年と同じという結果でした。

この調査結果は、これからの市政運営に反映させていく所存です。

お忙しい中、アンケート調査にご協力くださいました皆さま方に、厚くお礼申し上げます。

平成21年3月

北九州市長　　北　橋　健　治

目 次

調 査 の 概 要

1	調査の設計	1
2	調査の実施	3
3	回収結果	4
4	標本の適合度	4
5	回答者の構成	6
6	集計と地域区分	7

調 査 の 結 果

1	行政施策の評価	8
2	行政施策への要望	25
3	市政評価と市政要望の類型化	41
	調査を終えて	44

資 料 編

1	クロス集計表	47
2	調査票	83

「市政評価と市政要望」

I 調査の概要

この調査は、市政全般についての市民の評価と要望を把握するため、昭和 42(1967)年度から継続実施している市民意識調査の一環として実施したものである。

調査方法は、昭和 61(1986)年度までの 20 回は、「広聴はがき」アンケートとして、往復はがきによる郵送調査で実施していたが、昭和 62(1987)年度からは、毎年実施する特定テーマの市民意識調査の付帯調査として同時実施の方法に改められ、この方法が現在まで継続されている。なお、今年度は、特定テーマの市民意識調査「世界の環境首都に向けたまちづくり」と併せて実施され、その結果は別途報告書が作成されている。

1 調査の設計

(1) 調査項目

「市政評価と市政要望」の調査項目については、調査対象者に市の主要な事務・事業を提示し、この中から「よくなっているもの」(評価)、「もっと力を入れてほしいもの」(要望)別にそれぞれ上位3項目を選択させる方法で調査している。また、選択肢として掲げる主要な事務・事業については、市民意識の経年変化を把握するため、調査項目の変更はできるだけ避けてきた。

しかしながら、時代の趨勢に伴い、市の主要施策や政策課題についてかなりの変化が生じたため、平成3年度調査において、選択肢として掲げる項目の検討・改定を行った。さらに、この見直し後10年を経過した平成13年度調査でも、社会経済の動向や市民の生活価値観変化をふまえ再見直しを行い、現在の36項目とした。

「市政評価と市政要望」調査項目

環境・景観	1 ごみの適正処理とリサイクル 2 大気・騒音・水質などの環境保全 3 自然環境の保全と整備 4 水辺環境の整備 5 港やウォーターフロントの整備 6 公園の整備など、緑のまちづくりの推進 7 都市景観の整備	交流・物流	20 交通体系の整備 21 交通・物流拠点(新空港・響灘大水深港湾など)の整備 22 市街地の整備・再開発 23 国際交流の推進 24 観光・コンベンションの振興
少子・高齢社会	8 高齢社会対策の推進 9 少子化対策の推進(子育て支援など) 10 障害者施策の推進 11 保健・医療の充実	地域・生活	25 地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援 26 市役所の窓口サービスの向上 27 人権の尊重と男女共同参画社会の実現(あらゆる分野への女性の参画推進など) 28 防災体制の整備 29 救急医療体制の充実 30 交通安全の確保
教育・文化	12 学校教育の充実 13 生涯学習の推進 14 青少年の健全育成の推進 15 芸術・文化活動の振興 16 生涯スポーツの振興		31 駐輪対策 32 駐車対策 33 防犯、暴力追放運動の推進 34 自立した消費者の育成 35 身近な生活道路の整備 36 住宅供給の促進・快適な住環境の整備
産業・学術	17 学術の振興(学術研究都市の推進、市立大学の充実など) 18 情報化の推進 19 産業の振興(企業誘致、雇用の促進など)		

(2) 標本設計

[調査対象者]

市内に居住する 20 歳以上の男女個人 3,000 人(外国人 30 人含む)

[標本抽出]

平成 20 年 9 月 1 日現在の住民基本台帳・外国人登録台帳(20 歳以上 803,737 人、外国人は 10,287 人)をもとに 3,000 人を等間隔抽出

行政区別の設定標本数

区 分	居 住 人 口	抽 出 標 本 数		構 成 比
門司区	92,033 人	342	(3) 人	11.4 %
小倉北区	151,785	558	(9)	18.6
小倉南区	172,818	637	(3)	21.2
若松区	72,039	266	(3)	8.9
八幡東区	62,291	231	(3)	7.7
八幡西区	210,357	775	(7)	25.8
戸畑区	52,701	191	(2)	6.4
計	814,024	3,000	(30)	100.0

注 1) 居住人口は 20 歳以上人口で抽出リード件数である

注 2) () の標本数は抽出した外国人 30 人の内訳である

(3) 調査方法

郵送調査法

2 調査の実施

(1) 調査主体

北九州市総務市民局市民部広聴課

(2) 実査

調査票発送 平成 20 年 9 月 19 日

督促状発送 平成 20 年 9 月 29 日

回収締切り 平成 20 年 10 月 10 日

(3) 集計・分析

集計は、安川情報システム株式会社、分析・コメントは北九州市立大学都市政策研究所が実施した。

数値の単位未満は四捨五入を原則としたので、総数と内容の合計は必ずしも一致しない場合がある。

3 回収結果

発送標本数 3,000 票のうち、回収標本総数は 1,622 票であった。このうち有効回収数は、1,589 票であり、有効回収率は 53.0%であった。(昨年度は有効回収数 1,747 票、有効回収率は 58.2%)

なお、行政区別の回収状況は、下表のとおりである。

行政区別回収状況

区 分	設 定 標 本 数	有 効 回 収 数	有 効 回 収 率
門 司 区	342 人	184 人	53.8 %
小 倉 北 区	558	279	50.0
小 倉 南 区	637	321	50.4
若 松 区	266	148	55.6
八 幡 東 区	231	121	52.4
八 幡 西 区	775	440	56.8
戸 畑 区	191	96	50.3
計	3,000	1,589	53.0

注) 設定標本数は外国人(30 サンプル)を含む

4 標本の適合度

本調査では、標本を調査対象集団(母集団)から等間隔無作為抽出している。

そのため、調査結果は母集団の実像を反映した縮図になっているはずであるが、ここで改めて行政区分について母集団を代表しているとみなすことができるかどうかを統計的に検定し、その結果を記述することとしたい。

行政区別にみた標本の期待値と実現値

区 分	期待値	北九州市の人口		実 現 値		χ ²
		人 口	構成比率	実 数	構成比率	
門司区	181	92,033	11.4	184	11.6	0.0497
小倉北区	296	151,785	18.6	279	17.1	0.9764
小倉南区	337	172,818	21.2	321	20.7	0.7596
若松区	141	72,039	8.9	148	9.2	0.3475
八幡東区	122	62,291	7.7	121	7.3	0.0082
八幡西区	410	210,357	25.8	440	27.1	2.1951
戸畑区	102	52,701	6.4	96	7.1	0.3529
計	1,589	814,024	100	1,589	100	4.6895

注) 人口は、平成 20 年 9 月 1 日現在の住民基本台帳(20 歳以上)より

行政区別にみた実際の標本数（実現値）と、その理論的標本数（期待値）の分布は前頁の表に示すとおりである。

ここで得られた 1,589 票の標本が、市全体の調査対象母集団 814,024 人の縮図とみなされるか否かを検討する χ^2 （カイ 2 乗）検定を行った。

$$\text{「実際と理論の乖離の指標 } \chi^2 \text{ 値」} = \frac{(\text{期待値} - \text{実現値})^2}{\text{期待値}} \text{ の総和}$$

カイ 2 乗検定は上の式で求めた値と、自由度（F）と確率値に対応する χ^2 の値を比べて統計上の危険率を判定するものである。

下表は、許せる危険率（確率値 P）に対応する χ^2 値の表である。具体的には、計算した「実際と理論の乖離の指標 χ^2 値」をもとに、行政区数 7 から 1 を引いた自由度（F = 6）とそれに対応する表の χ^2 値で判定する。その場合、通常、世論調査では危険率を 5% 未満とすることが認められるので、計算される「実際と理論の乖離の指標 χ^2 値」が確率値（P = 5%）に対応する χ^2 値以下になれば、「危険率 5% 水準で有意ではない」、つまり母集団を代表していると考えてよい。

自由度（F）と確率値に対応する χ^2 値表（一部）

自由度 (F)	確率値 P					
	99.50%	97.50%	5%	2.50%	1%	0.50%
1	0.00003927	0.0009821	3.8415	5.0239	6.6349	7.8794
2	0.01003	0.05064	5.9915	7.3778	9.2103	10.5966
3	0.07172	0.2158	7.8147	9.3484	11.3449	12.8382
4	0.207	0.4844	9.4877	11.1433	13.2767	14.8603
5	0.4117	0.8312	11.0705	12.8325	15.0863	16.7496
6	0.6757	1.2373	12.5916	14.4494	16.8119	18.5476
7	0.9893	1.6899	14.0671	16.0128	18.4753	20.2777

実際検定してみると、行政区別（F = 6）で計算した総和の値は 4.6895 となり、これに対し表の χ^2 値は 12.5916 で、

$$4.6895 < 12.5916$$

と相対的に計算値総和の方が小さくなった。

よって、今回の調査における行政区別標本は、北九州市全体を代表した縮図であるといえる。

5 回答者の構成

有効回収数 1,589 票の標本は下表のとおりである。

回答者の構成

N : 1,589

性別	男性	女性	無回答				
	38.4% 610人	60.4% 959人	1.3% 20人				
年齢	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
	9.6% 153人	14.0% 222人	15.2% 242人	19.0% 302人	21.1% 336人	19.8% 314人	1.3% 20人
居住区	門司区	小倉北区	小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区	戸畑区
	11.6% 184人	17.6% 279人	20.2% 321人	9.3% 148人	7.6% 121人	27.7% 440人	6.0% 96人
居住歴	1年未満	2年未満	3年未満	5年未満	10年未満	20年未満	30年未満
	3.5% 56人	3.7% 59人	3.2% 51人	6.1% 97人	11.2% 178人	21.0% 334人	18.9% 300人
	30年以上	無回答					
	30.9% 491人	1.4% 23人					
職業	自営業	自由業	会社員	公務員・教員	農・林・漁業	主婦・主夫 (パートなど)	主婦・主夫 (専業)
	7.4% 118人	0.9% 14人	26.0% 413人	3.1% 49人	0.4% 6人	13.2% 209人	21.1% 335人
	学生	無職	その他	無回答			
	1.6% 25人	20.6% 328人	4.3% 69人	1.4% 23人			

なお、調査実施時の平成 20 年 9 月 30 日現在の住民基本台帳による 20 歳以上の北九州市民の性別、年齢、住居区の属性別構成は下表に示すとおりである。

これを、今年度調査の有効回収の標本構成と比較すると、性別では調査サンプルの男性が実態より 8.1 ポイント低い結果となっている。これを年齢別にみると、例年の傾向であるが、有効回答率の低さを反映してか 20 歳代で調査サンプルが住民基本台帳の実態ベースより 4.0 ポイント低く、逆に 60 歳代では調査サンプルのウエイトが 4.0 ポイント高いのが目立っている。なお、行政区別では概ね両者間に大きな差はみられていない。調査結果の解釈にあたっては、主にこの 3 点に関するウエイトの構成差異に留意されたい。

平成 20 年 9 月 30 日現在の住民基本台帳による人口構成 (20 歳以上)

性別	男	女					
	46.5%	53.5%					
年齢	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
	13.6%	16.6%	14.4%	17.4%	17.1%	20.9%	
居住区	門司区	小倉北区	小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区	戸畑区
	11.3%	18.4%	21.4%	8.8%	7.7%	25.9%	6.5%

6 集計と地域区分

(1) 集計

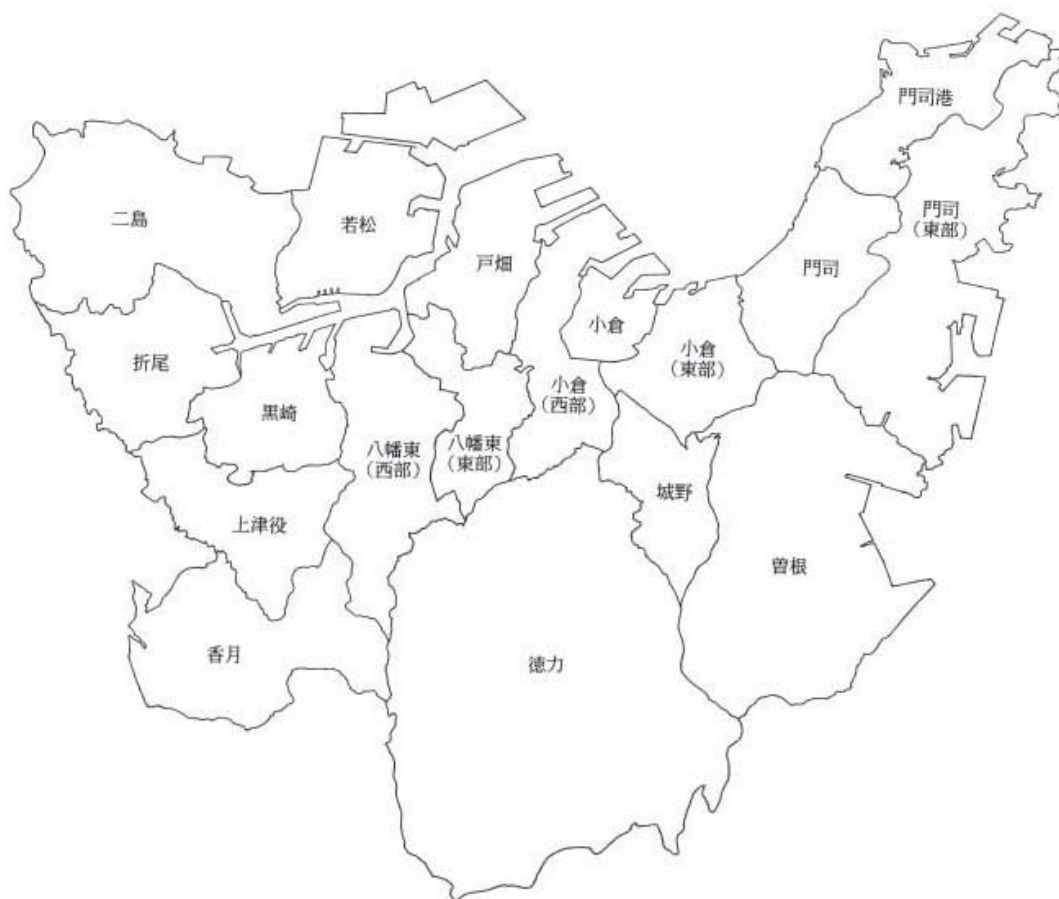
今年度調査も、前回までの調査に従って順位法で回答を求めたため、集計は1位に3点、2位に2点、3位に1点を付加したスコア計算によることとした。

また、前回までの調査との比較あるいは属性別、地区別などの比較は、それぞれ回答者数が異なり、スコアだけでは判断できないため、スコアを回答者数で割った平均スコア（最大 3.000～最小 0.000）を用いた。

(2) 地域区分

市の事務事業についての評価、要望をより細かく把握するため、ここでは行政区を以下に示す18地区に分割し、検討することとした。

なお、本区分は、平成元年度まで選挙人名簿をもとに投票区単位で標本抽出を行っていたが、平成2年度調査からは、住民基本台帳における町丁目単位からの標本抽出に変更したため、平成元年度以前とは地域区分に若干の差異がある。



調査の結果

1 行政施策の評価

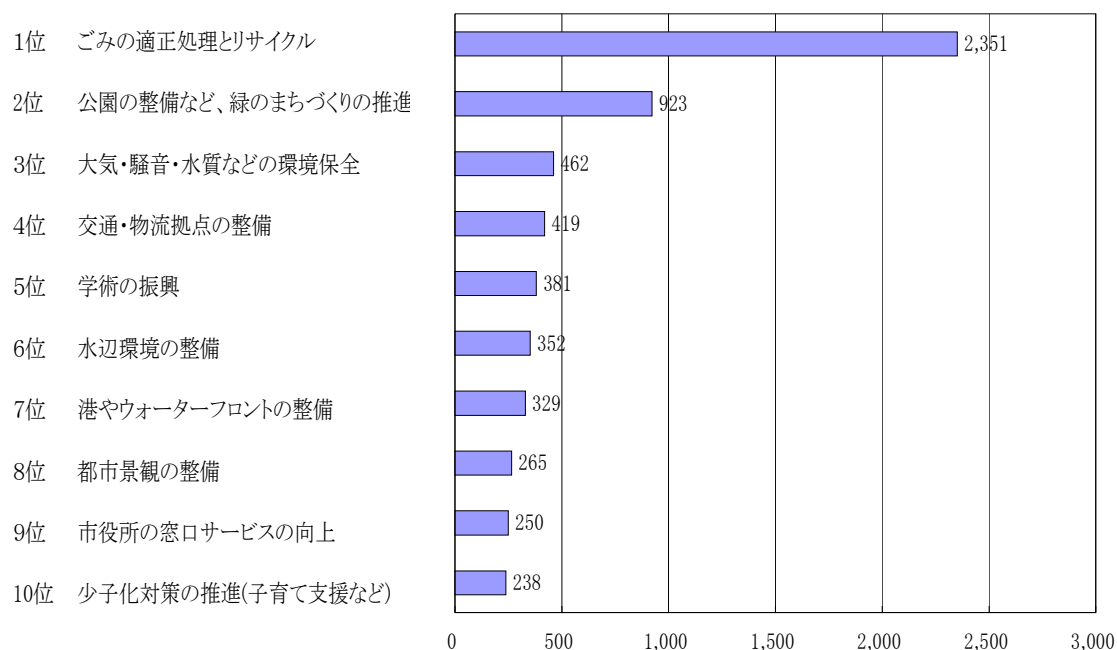
現在、北九州市が行っている施策や事業 36 項目のなかで、「以前に比べてかなりよくなっている」と思われるものを 1 位から 3 位まで回答を求めた。今年度の調査結果を上位順に示したものが(表 1 - 1)、上位 10 項目を棒グラフで表したものが(図 1 - 1)である。

(表 1 - 1) 「以前に比べかなりよくなっている」もの

順位	調査項目	スコア(得点数)
1	ごみの適正処理とリサイクル	2,351
2	公園の整備など、緑のまちづくりの推進	923
3	大気・騒音・水質などの環境保全	462
4	交通・物流拠点(新空港・響灘大水深港湾など)の整備	419
5	学術の振興(学術研究都市の推進、市立大学の充実など)	381
6	水辺環境の整備	352
7	港やウォーターフロントの整備	329
8	都市景観の整備	265
9	市役所の窓口サービスの向上	250
10	少子化対策の推進(子育て支援など)	238
11	身近な生活道路の整備	233
12	芸術・文化活動の振興	203
13	交通体系の整備	202
14	地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援	162
15	自然環境の保全と整備	159
16	市街地の整備・再開発	146
17	高齢社会対策の推進	134
18	救急医療体制の充実	130
19	観光・コンベンションの振興	113
20	駐輪対策	108
21	生涯学習の推進	106
21	産業の振興(企業誘致、雇用の促進など)	106
23	保健・医療の充実	104
24	国際交流の推進	81
25	情報化の推進	80
26	人権の尊重と男女共同参画社会の実現(あらゆる分野への女性の参画推進など)	79
26	駐車対策	79
28	障害者施策の推進	62
29	学校教育の充実	53
29	防犯、暴力追放運動の推進	53
31	生涯スポーツの振興	49
32	住宅供給の促進・快適な住環境の整備	37
33	防災体制の整備	35
34	交通安全の確保	28
35	青少年の健全育成の推進	13
36	自立した消費者の育成	9

注) スコアは、1 位 3 点、2 位 2 点、3 位 1 点を合計したものの

(図1-1) 市政評価ベスト10



(1) 調査結果の概要

まず、評価のベスト10を中心に今年度結果をみると、1位は「ごみの適正処理とリサイクル」であった。この項目は1位となった平成5年度以降、16年連続でトップである。長きにわたり、この施策に対する市民の評価が定着していることが今年度の調査でも確認された。スコアは2,351と36項目のなかで唯一2,000ポイントを超えており、また、2位以下を大きく引き離している。

2位は「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」(スコア923)であり、平成13年度から8年連続で2位に入るなど、これも長年に渡って評価されている施策である。スコアも昨年の791から上昇している。

3位には「大気・騒音・水質などの環境保全」(スコア462)がランクインした。この項目は一昨年度の7位(スコア238)、昨年度の5位(スコア403)と着実に評価を上げている。これら3項目が今年度の市政評価のベスト3である。

近年3位に落ち着いていた「交通・物流拠点の整備」(スコア419)の評価は今回、4位となった。続いて5位にはこれまで維持してきた4位からワンランクダウンの「学術の振興」(スコア381)が登場している。6位に「水辺環境の整備」(スコア352)、7位に「港やウォーターフロントの整備」(スコア329)がランクインしている。

以下、8位は「都市景観の整備」(スコア265)、9位は「市役所の窓口サービスの向上」(スコア250)、そして昨年度21位から一気に高い評価を得た「少子化対策の推進」(238)が10位となり、市政評価のベスト10を形成している。

(2) 市政評価の推移

ここでは市政評価の上位 10 位までの経年変化の様子をみる。また順位の指標とは別に、項目ごとの評価の水準（高低）を比較可能にするため、ここでは総合得点を回答者数で除した平均スコアも加え、過去 3 年間の変化をみると次のような特徴が指摘される。（表 1 - 2）参照

第 1 位の「ごみの適正処理とリサイクル」は、今回も非常に高い水準でのトップとなった。平成 5 年以降、16 年連続して 1 位である。平成 18 年の「家庭ごみ収集制度見直し」から 2 年、ごみの分別収集などが市民に十二分に浸透したことや、ごみの収集量で 25% の減量を達成、リサイクル率も 30%（15 年度は 15%）と向上している結果がそのまま反映されているといえる。平均スコアは、一昨年度の 1.601、昨年度の 1.588、今年度は 1.480 とやや下降傾向にあるが、ほぼ安定している。

2 位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」は、8 年連続で 2 位となっており、これも 1 位同様、市民の評価が定着している項目である。平均スコアをみると、平成 18 年度は 0.480、平成 19 年度は 0.453 と、やや低下の傾向が見られたが、今回は 0.581 と上昇に転じている。

3 位には「大気・騒音・水質などの環境保全」がランクインしている。平成 17 年度から 11 位、7 位、5 位、3 位と連続して評価が上昇し続けていることに注目したい。平均スコアも、今回調査は 0.291 と昨年度の 0.231、一昨年度の 0.171、と比べ、伸びが目立つ。

4 位の「交通・物流拠点の整備」は、数年来維持してきた 3 位から一步後退した結果となったが、安定して市民の評価を得ている項目である。平均スコアは 0.264 と前回調査の 0.357 を下回る数値となった。

5 位の「学術の振興」は一昨年・昨年の 4 位からひとつ順位を落としている。平均スコアも 0.240 で、昨年度の 0.263 を若干下回る結果となった。

6 位の「水辺環境の整備」は一昨年度、昨年度に続き同じ順位となった。市民の評価が定着した項目といえよう。平均スコアは 0.222 と前年度の水準（0.195）を上回っている。

7 位の「港やウォーターフロントの整備」は、昨年度、一昨年度からひとつ順位をあげた評価となった。平均スコアは 0.207 で、一昨年度から続く上昇傾向（前年度 0.183、一昨年度 0.168）が今回も確認できた。

8 位の「都市景観の整備」も過去 2 回の調査からワンランク上昇、平均スコアは今回 0.167 で昨年度の水準（0.177）にはおよばないものの、一昨年度の 0.162 よりやや高い評価を得た結果となっている。

9 位は「市役所の窓口サービスの向上」である。この項目は一昨年度 5 位、昨年度 7 位と評価が下がっていたが、今回、また順位を下げる結果となった。平均スコアも 0.157 と一昨年度の 0.209、昨年度の 0.188 を下回る得点となっている。

10 位には「少子化対策の推進」がランクインした。この項目は一昨年度の 24 位、昨年度の 21 位から急上昇している。平均スコアでも 0.150 と、これまでの水準（一昨年度 0.044、昨年度 0.064）と比べると高い評価を受けていることがわかる。

このほか、26位の「人権の尊重と男女共同参画社会の実現」は、一昨年度・昨年度と33位から7ランクも評価を上げている。一方「防犯、暴力追放運動の推進」は今回調査で29位と昨年度の23位、一昨年度の20位からさらに評価を下げる結果となった。23位の「保健・医療の充実」は、前年度の14位から大幅なランクダウンとなった。

(表1-2) 市政評価の経年変化

(評価)「かなりよくなっている」

(順位)と平均スコア

調査項目		平成18年度	平成19年度	平成20年度
環境・ 景観	1 ごみの適正処理とリサイクル	(1) 1.601	(1) 1.588	(1) 1.480
	2 大気・騒音・水質などの環境保全	(7) .171	(5) .231	(3) .291
	3 自然環境の保全と整備	(18) .082	(16) .093	(15) .100
	4 水辺環境の整備	(6) .196	(6) .195	(6) .222
	5 港やウォーターフロントの整備	(8) .168	(8) .183	(7) .207
	6 公園の整備など、緑のまちづくりの推進	(2) .480	(2) .453	(2) .581
	7 都市景観の整備	(9) .162	(9) .177	(8) .167
少子・ 高齢社会	8 高齢社会対策の推進	(14) .103	(17) .089	(17) .084
	9 少子化対策の推進(子育て支援など)	(24) .044	(21) .064	(10) .150
	10 障害者施策の推進	(30) .024	(26) .045	(28) .039
	11 保健・医療の充実	(23) .059	(14) .103	(23) .065
教育・ 文化	12 学校教育の充実	(32) .022	(31) .026	(29) .033
	13 生涯学習の推進	(21) .067	(22) .058	(21) .067
	14 青少年の健全育成の推進	(35) .011	(35) .013	(35) .008
	15 芸術・文化活動の振興	(12) .115	(12) .120	(12) .128
	16 生涯スポーツの振興	(27) .034	(29) .030	(31) .031
産業・ 学術	17 学術の振興(学術研究都市の推進、市立大学の充実など)	(4) .219	(4) .263	(5) .240
	18 情報化の推進	(25) .037	(28) .035	(25) .050
	19 産業の振興(企業誘致、雇用の促進など)	(31) .024	(20) .069	(21) .067
交流・ 物流	20 交通体系の整備	(11) .118	(10) .148	(13) .127
	21 交通・物流拠点(新空港・響灘大水深港湾など)の整備	(3) .311	(3) .357	(4) .264
	22 市街地の整備・再開発	(15) .086	(15) .100	(16) .092
	23 国際交流の推進	(26) .037	(27) .041	(24) .051
	24 観光・コンベンションの振興	(22) .061	(19) .073	(19) .071
地域・ 生活	25 地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援	(17) .083	(18) .073	(14) .102
	26 市役所の窓口サービスの向上	(5) .209	(7) .188	(9) .157
	27 人権の尊重と男女共同参画社会の実現(あらゆる分野への女性の参画推進など)	(33) .020	(33) .022	(26) .050
	28 防災体制の整備	(34) .019	(32) .024	(33) .022
	29 救急医療体制の充実	(13) .106	(13) .113	(18) .082
	30 交通安全の確保	(29) .026	(30) .026	(34) .018
	31 駐輪対策	(15) .086	(25) .047	(20) .068
	32 駐車対策	(19) .080	(24) .052	(26) .050
	33 防犯、暴力追放運動の推進	(20) .077	(23) .054	(29) .033
	34 自立した消費者の育成	(36) .007	(36) .002	(36) .006
	35 身近な生活道路の整備	(10) .128	(11) .128	(11) .147
	36 住宅供給の促進・快適な住環境の整備	(28) .028	(34) .022	(32) .023

注) 平均スコア:1位3点、2位2点、3位1点を合計し、回答者数で割ったもの

(表1-2) その2 市政評価の推移(上位10位)

()内は得点

順位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
1位	ごみの適正処理とリサイクル(1,857)	ごみの適正処理とリサイクル(2,233)	ごみの適正処理とリサイクル(2,775)	ごみの適正処理とリサイクル(2,351)
2位	緑のまちづくりの推進(917)	緑のまちづくりの推進(669)	緑のまちづくりの推進(791)	緑のまちづくりの推進(923)
3位	交通・物流拠点の整備(604)	交通・物流拠点の整備(434)	交通・物流拠点の整備(624)	大気・騒音・水質などの環境保全(462)
4位	学術の振興(543)	学術の振興(305)	学術の振興(460)	交通・物流拠点の整備(419)
5位	港やウォーターフロントの整備(523)	市役所の窓口サービス(292)	大気・騒音・水質などの環境保全(403)	学術の振興(381)
6位	水辺環境の整備(494)	水辺環境の整備(274)	水辺環境の整備(340)	水辺環境の整備(352)
7位	都市景観の整備(391)	大気・騒音・水質などの環境保全(238)	市役所の窓口サービス(329)	港やウォーターフロントの整備(329)
8位	市役所の窓口サービス(368)	港やウォーターフロントの整備(234)	港やウォーターフロントの整備(319)	都市景観の整備(265)
9位	高齢社会対策の推進(344)	都市景観の整備(226)	都市景観の整備(309)	市役所の窓口サービス(250)
10位	芸術・文化活動の振興(319)	身近な生活道路の整備(179)	交通体系の整備(258)	少子化対策の推進(238) ※ 前年度 21位
11位	大気・騒音・水質などの環境保全(286)	交通体系の整備(165)	身近な生活道路の整備(223)	身近な生活道路の整備(233)
12位	交通体系の整備(275)	芸術・文化活動の振興(160)	芸術・文化活動の振興(209)	芸術・文化活動の振興(203)
13位	救急医療体制の充実(267)	救急医療体制の充実(148)	救急医療体制の充実(197)	交通体系の整備(202)
14位	市街地の整備・再開発(265)	高齢社会対策の推進(143)	保健・医療の充実(180)	地域コミュニティづくり(162)
15位	身近な生活道路の整備(258)	市街地の整備・再開発(120)	市街地の整備・再開発(175)	自然環境の保全と整備(159)

(3) 属性別にみた特徴

今年度の調査における市政評価の回答結果を対象者の属性別にみていくと、以下のような特徴を指摘することができる。(表1-3)参照

性別

総合1位の「ごみの適正処理とリサイクル」は、男女ともに1位となり、この傾向は経年的に変化がない。平均スコアでは、女性が1.550(昨年度1.706、一昨年度1.615)、男性1.377(昨年度1.423、一昨年度1.580)と女性の方が男性よりも高い数値となっている。この傾向も定着しているが、今回調査では得点差が縮まっている。

総合2位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」も前回に続き、男女とも同順位である。平均スコアでは、女性が0.637であるのに対し、男性は0.497とやや開きがある。

総合3位の「大気・騒音・水質などの環境保全」は、男性(3位)が女性(5位)より2ランク評価が高い。総合5位の「学術の振興」も男性(4位)の方が女性(6位)よりも上位で、平均スコアにも差がある(男性0.307、女性0.198)。一方、総合6位の「水辺環境の整備」は女性では4位の評価と男性の7位よりも相対的に順位は上となっている。この傾向は一昨年度、昨年度とも同様であった。河川の浄化、岸辺ふれあい空間の整備など、日常生活のなかで身近な環境の整備については特に女性から評価されている。

総合9位の「市役所の窓口サービスの向上」は、男性9位、女性12位と順位差がある。一昨年度は男性4位、女性7位、昨年度も男性7位、女性8位と評価が性別によって大きく分かれたこの項目の平均スコアは、男性0.172、女性0.147となり、得点差が生じている。この傾向から、近年の行政窓口サービスに対しては、女性に比べ男性がより評価していることがわかる。

総合10位に今回ランクインした「少子化対策の推進」は、女性は8位であるのに対し、男性では13位。平均スコアも女性0.176、男性0.108と開きが生じている。

総合11位の「身近な生活道路の整備」は男女とも11位、平均スコアにも差はほとんどない(男性0.144、女性0.149)が、総合では13位の「交通体系の整備」は、男性が8位であるのに対し、女性は14位である。

総合12位の「芸術・文化活動の振興」は女性では10位であるが、男性は16位である。女性13位の「地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援」は男性20位に、男性14位の「市街地の整備・再開発」は女性では18位にランキングされるなど、詳細にみると大きく順位差が生まれている項目がある。

年齢別

総合1位の「ごみの適正処理とリサイクル」は、今回の調査でもすべての年齢層で1位となり、年齢による差異は生じていない。この傾向は平成9年度から12年連続した結果である。また居住年数別の結果においてもすべて1位であり、今回も市民からあまねく高い評価を得ている。

総合2位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」も世代無回答以外、すべての世代で第2位の評価を受けており、この項目も1位の「ごみの適正処理とリサイクル」と同様、一定の安定性を見出せる。総合3位の「大気・騒音・水質などの環境保全」は、70歳以上と60歳代で3位、50歳代で4位、40歳代と30歳代で6位、20歳代7位と若年層にいくほど順位が下がっている。平均スコアも20歳代0.203、30歳代0.234、40歳代0.273、50歳代0.305、60歳代0.390、70歳以上0.258と概ね年代が上がるごとに高くなっている。総合4位の「交通・物流拠点の整備」は年代によるばらつきが大きく、20歳代が3位、30歳代が7位、40歳代・50歳代が5位、60歳代が4位、70歳以上が5位という結果である。

総合5位につけた「学術の振興」は年代によって評価が分かれている。50歳代の3位を最高に、20歳代・40歳代で4位、60歳代・70歳以上で8位、30歳代で9位という順位になった。

年齢による大きな差があるのは、総合9位の「市役所の窓口サービスの向上」である。70歳以上が4位に、また60歳代も5位に評価されている一方で、20歳代は22位、30歳代も21位と若い年齢層では評価が低い。40歳代で17位、50歳代で11位と年齢が上がるに従って順位が上昇する傾向が示されている。この傾向は経年的な特徴である。

総合10位の「少子化対策の推進」は若い世代から評価を得た項目である。20歳代と30歳代ではそれぞれ6位・4位と高順位だが、40歳代では10位、60歳代で12位、50歳代・70歳以上で13位となっている。平均スコアをみても、30歳代の0.270から70歳以上の0.092と得点差が生じている。

他に今回の調査から、年齢別に評価の差が見られるのは以下の項目である。

年代があがるにつれ、緩やかではあるが順位が下がっていく傾向がみられるのは、総合12位の「芸術・文化活動の振興」である。20歳代8位、30歳代11位、40歳代9位、50歳代12位、60歳代13位、70歳以上15位という結果になった。総合14位の「地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援」への評価にも同様の傾向がある（20歳代12位、30歳代と50歳代が14位、40歳代15位、60歳代18位、70歳以上19位）。また20歳代・30歳代は「都市景観の整備」（総合8位、20歳代5位、30歳代3位）についても高く評価している点が他の世代との違いである。

他の世代と比較し、70歳以上世代で評価が高いのは、総合18位の「救急医療体制の充実」（70歳以上9位）であり、昨年度も10位とこの項目の評価は安定しているが、50歳代・60歳代では19位とこれまでとやや異なる傾向もみせている。また60歳代での評価で際立った特徴は、総合では21位の「生涯学習の推進」が11位にランクインしていることである。平均スコアも0.122（総合0.067）と高い水準となった。

居住年数別

総合1位の「ごみの適正処理とリサイクル」は、市民の居住年数別でもすべての層で1位となり、北九州市民としての居住歴に関係なく評価を得ている。経年的にもこの傾向は定着している。

総合2位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」も同じく、居住年数の長短に関係なく高い評価を得た項目である。平均スコア(総合0.581)をみると、居住年数が10年を超えると得点がやや低くなっている(1年未満0.714、2年未満0.729、3年未満0.627、5年未満0.763、10年未満0.646、20年未満0.566、30年未満0.513、30年以上0.540)。

総合3位の「大気・騒音・水質などの環境保全」は居住年数30年以上と20年未満で3位につけ、比較的長く本市に住まいを構える市民から、長期にわたって行ってきた施策・事業が成果あるものと評価されていることを示している。なお1年未満では15位と大きな差となっている。

総合4位の「交通・物流拠点の整備」は、2年未満(10位)のほかは比較的高い評価を得ている。平均スコア(総合0.264)も1年未満で0.393、30年未満で0.320と高い。ただ昨年度の順位(2年未満・3年未満・10年未満で2位、その他の居住年数で3位)や平均スコア(総合0.357)と比較すると下がっている。

総合5位の「学術の振興」への評価は、居住年数によって順位が分かれている。1年未満4位、2年未満と30年未満で3位だが、3年未満で9位、5年未満と10年未満で8位、20年未満と30年以上は7位となっている。

居住年数1年未満の市民の評価では、総合25位の「情報化の推進」が12位、同じく総合26位の「駐車対策」が11位であることが特徴的である。また他と比べ、総合8位の「都市景観の整備」が居住年数5年未満で3位、3年未満で4位と高い評価を得ている。

居住歴30年以上の市民層の特徴は、総合18位の「救急医療体制の充実」が10位となっている点である。この項目は居住歴が長い層で順位が低い(20年未満23位、30年未満25位)なかで、居住年数が30年を超えると逆に評価が高くなるという現象が見られ、昨年度も同様の傾向であった(30年以上11位、30年未満19位、20年未満15位)。

職業別

総合1位の「ごみの適正処理とリサイクル」は、性別・年齢・居住年数別に、これまですべての層で1位の評価であることを見てきたが、この職業別の結果においても公務員・教員で2位となったほかは、すべて1位となり、安定した評価を得ていることがここでも確認できる。なお公務員・教員の1位は総合2位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」である。

総合2位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」は、性別・年齢・居住年数別での評価よりも順位に差が生じた。自由業で4位、農・林・漁業8位、学生15位(昨年度はすべて2位)となっている。平均スコア(総合0.581)でも、学生は0.080と低く、昨年度のポイント(0.655)と比較しても急激な下降である。

総合3位の「大気・騒音・水質などの環境保全」は順位にややばらつきがあるものの、どの職業においても2位から6位までの間に位置するなど、比較的安定した評価を得ている。

総合4位の「交通・物流拠点の整備」は、主婦・主夫(専門)(8位)と学生(7位)以外は3位から5位と評価している。平均スコア(総合0.264)をみると、農・林・漁業(0.833)の得点の高さが目立つ。

総合5位の「学術の振興」では、どの職業においてもトップテン入りしているが、その順位には学生の2位から主婦・主夫(パートなど)の10位までと差がみられる。平均スコアでも、総合0.240に対し、学生0.840に対して主婦・主夫(パートなど)0.148と得点には隔たりがある。

総合9位の「市役所の窓口サービスの向上」については、自由業の4位、自営業の5位の他は、会社員で18位、学生は25位となっている。総合10位の「少子化対策の推進」も職業別評価の順位とスコアに差がある項目である。

(表1-3) 属性別にみた市政評価ベスト12 【1/2】

市政評価		(数値は平均スコア)												
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
全体	1,589	ごみ処理	公園整備	環境保全	物流拠点	学術振興	水辺環境	港の整備	都市景観	市役所	少子化	生活道路	芸術文化	
性別	男性	1,589	ごみ処理	公園整備	環境保全	学術振興	物流拠点	港の整備	水辺環境	交通体系	市役所	都市景観	生活道路	自然保護
	女性	610	1.377	0.497	0.402	0.307	0.300	0.236	0.210	0.174	0.172	0.152	0.144	0.115
	無回答	959	1.550	0.637	0.245	0.227	0.219	0.198	0.192	0.176	0.173	0.154	0.149	0.147
		20	1.250	0.450	0.350	0.300	0.300	0.250	0.200	0.200	0.200	0.150	0.150	0.100
年齢別	20歳代	153	1.209	0.529	0.386	0.320	0.301	0.229	0.203	0.183	0.150	0.150	0.150	0.137
	30歳代	222	1.243	0.734	0.279	0.270	0.261	0.234	0.221	0.212	0.212	0.153	0.149	0.131
	40歳代	242	1.219	0.566	0.364	0.326	0.298	0.273	0.264	0.240	0.178	0.157	0.157	0.149
	50歳代	302	1.543	0.556	0.334	0.305	0.291	0.235	0.228	0.182	0.162	0.142	0.123	0.113
	60歳代	336	1.655	0.625	0.390	0.271	0.238	0.229	0.190	0.152	0.137	0.134	0.122	0.116
	70歳以上	314	1.745	0.494	0.258	0.252	0.191	0.175	0.175	0.159	0.143	0.137	0.127	0.115
	無回答	20	1.250	0.450	0.450	0.300	0.250	0.200	0.200	0.200	0.200	0.200	0.150	0.100
居住年数別	1年未満	56	0.946	0.714	0.393	0.357	0.304	0.286	0.268	0.179	0.179	0.161	0.143	0.125
	2年未満	59	1.203	0.729	0.356	0.305	0.305	0.220	0.203	0.169	0.169	0.153	0.153	0.136
	3年未満	51	1.294	0.627	0.353	0.275	0.255	0.235	0.235	0.216	0.196	0.196	0.176	0.157
	5年未満	97	1.206	0.763	0.268	0.247	0.227	0.216	0.196	0.196	0.196	0.186	0.175	0.175
	10年未満	178	1.421	0.646	0.287	0.264	0.258	0.258	0.208	0.208	0.146	0.146	0.129	0.118
	20年未満	334	1.401	0.566	0.326	0.293	0.263	0.257	0.240	0.189	0.165	0.135	0.120	0.120
	30年未満	300	1.567	0.513	0.327	0.320	0.297	0.240	0.200	0.180	0.170	0.163	0.143	0.130
	30年以上	491	1.680	0.540	0.303	0.246	0.232	0.208	0.187	0.171	0.163	0.128	0.126	0.114
	無回答	23	1.217	0.478	0.391	0.348	0.261	0.217	0.174	0.174	0.174	0.174	0.174	0.130

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

(表1-3) 属性別にみた市政評価ベスト12 【2/2】

市政評価		(数値は平均スコア)												
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よくなっている												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
職別	自営業	118	ごみ処理	公園整備	環境保全	物流拠点	市役所	都市景観	港の整備	学術振興	交通体系	地域活動	水辺環境	少子化
	自由業	14	ごみ処理	都市景観	物流拠点	公園整備	市役所	環境保全	水辺環境	港の整備	学術振興	駐車対策	障害者	生涯運動
	会社員	413	ごみ処理	公園整備	学術振興	物流拠点	環境保全	港の整備	水辺環境	都市景観	交通体系	芸術文化	生活道路	少子化
	公務員・教員	49	公園整備	ごみ処理	環境保全	物流拠点	港の整備	都市景観	学術振興	少子化	水辺環境	産業振興	交通体系	国際交流
	農・林・漁業	6	ごみ処理	環境保全	物流拠点	少子化	自然保護	障害者	学術振興	公園整備	国際交流	市役所	救急医療	暴力追放
	主婦・主夫(パートなど)	209	ごみ処理	公園整備	物流拠点	環境保全	水辺環境	都市景観	少子化	生活道路	港の整備	学術振興	地域活動	芸術文化
	主婦・主夫(専業)	335	ごみ処理	公園整備	水辺環境	少子化	環境保全	港の整備	学術振興	物流拠点	学術文化	生活道路	地域活動	市役所
	学生	25	ごみ処理	学術振興	都市景観	環境保全	港の整備	芸術文化	物流拠点	駐輪対策	自然保護	高齢化	水辺環境	情報報化
	無職	328	ごみ処理	公園整備	環境保全	市役所	物流拠点	学術振興	港の整備	水辺環境	生活道路	自然保護	救急医療	高齢化
	その他	69	ごみ処理	公園整備	交通体系	学術振興	物流拠点	環境保全	生活道路	水辺環境	都市景観	情報報化	市役所	港の整備
	無回答	23	ごみ処理	公園整備	環境保全	都市景観	水辺環境	障害者	地域活動	少子化	学術振興	市役所	市役所	自然保護

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

(4) 地区別にみた特徴(表1-4参照)

行政区別にみた特徴

総合1位の「ごみの適正処理とリサイクル」は、行政区別に見るとここでも7区すべてで1位の評価を獲得している。この施策・事業が地域性によって影響されないという傾向は11年間継続している。

平均スコア(総合1.480)では、若松区が1.608と最も高い。次いで八幡西区(1.605)と八幡東区(1.529)が僅差で続き、さらに門司区(1.505)、戸畑区(1.500)、小倉南区(1.464)、小倉北区(1.186)の順となっている。昨年度は八幡西区が最も高く、それにエコタウン事業を展開する若松区が続いていたが、今年度は一昨年度の並び順に戻っている。また平均スコアは昨年度、一昨年度に比べると、どの地区でもやや下降傾向にある。

総合2位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」は、門司区(3位)、若松区(4位)を除く5区でいずれも2位であり、行政区によらず、市民の高い評価を得ていることがわかる。平均スコア(総合0.581)をみると、戸畑区(0.885)と小倉北区(0.817)が突出して高い得点となっている。

門司区を見ると、総合7位の「港やウォーターフロントの整備」が2位となり7区のなかで最も高い評価を得ている。総合19位の「観光・コンベンションの振興」も11位と昨年度の5位にはおよばないものの、今年度も他の区より評価は高い。一昨年度までの20位台から昨年度9位に浮上した総合5位の「学術の振興」は、今回は13位である。

小倉北区では、総合6位の「水辺環境の整備」が3位となっており、昨年度4位、一昨年度3位と経年的にみてもこの項目の順位は高く、平均スコア（総合0.222）も0.409と高水準である。また総合8位の「都市景観の整備」が4位と他区より高い評価となった。総合20位の「駐輪対策」が9位に入っているのも特徴的である。

小倉南区は、全体の評価順位の傾向から大きく外れた項目は少ないが、総合19位の「観光・コンベンションの振興」が12位であることが目を引く。しかし北九州市立大学北方キャンパスを有する小倉南区の「学術の振興」順位は昨年（9位、総合4位）同様、10位と総合5位には遠く、平均スコアも総合0.240に対し0.162という結果になっている。

若松区では小倉南区とは対照的に、総合5位の「学術の振興」が、2位にランクインしている。一昨年度・昨年度も同じく2位の項目で、今回も引き続き際立った評価の高さを示している。また総合17位の「高齢社会対策の推進」が10位という評価を得ているのも特徴である。

八幡東区の場合は、「都市景観の整備」が総合で8位なのに対し、4位と評価の順位が高めであること、逆に総合4位の「交通・物流拠点の整備」が12位と低い順位であることが目を引く。同様に総合17位の「高齢社会対策の推進」が8位につけているのも特徴的である。また一昨年度4位、昨年度5位と高い評価だった総合18位の「救急医療体制の充実」は今回15位に落ち着いている。

八幡西区では、過年度の調査と同じように、今回も隣接する若松区に次いで、総合5位の「学術の振興」の評価が高く3位となっている。平均スコア（総合0.240）も0.368と若松区（0.432）には及ばないながらも高い水準である。総合8位の「都市景観の整備」は7区のなかで最も低い18位（若松区も18位）となった。平均スコア（総合0.167）も一昨年度（0.092）や昨年度（0.112）を下回る0.080となった。また総合14位の「地域のコミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援」は7区中唯一、トップテン入りを果たしている。

戸畑区の特徴は前述の通り、総合2位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」のポイントが高いこと（0.885）である。一方、昨年度は7区中トップの高水準だった「都市景観の整備」の平均スコア（総合0.167）は0.188と昨年度の0.250を下回る得点となった。また9位に総合では17位に位置する「高齢社会対策の推進」が入っているのも目立つ。

18 地区別にみた特徴

続いて、7 行政区を 18 地区に細分化してみることにする。

総合 1 位の「ごみの適正処理とリサイクル」は、18 地区別にみても、小倉地区を除く 17 地区で 1 位の評価を得ている。この施策・事業に対する市民の評価に地域差は見られず、36 項目に変更した平成 13 年度調査以降、8 年連続で安定した高い評価結果となっている。

全体的に平均スコアの得点が大きく上がった一昨年度、また昨年度の結果ほどではないものの、今回もこの項目のみ、小倉地区以外の 17 地区すべてで 1.000 を上回る平均スコアを得ているのが特徴である。なかでも平均スコア（総合 1.480）が高いのは、八幡西区の香月地区（1.893）、門司区の門司（東部）地区（1.763）、八幡東区の八幡東（西部）地区（1.755）である。昨年度最もポイントの高かった黒崎地区は 1.349（昨年度 1.838）とやや振るわなかったものの、昨年度同様、八幡西区は総じて平均スコアの水準が高い結果となっている。一方、小倉北区は 18 地区中最下位の小倉地区（0.965）をはじめ、小倉（東部）地区（1.226）、小倉（西部）地区（1.259）など全体的に低いスコアとなった。

続いて総合 2 位の「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」では、12 地区で 2 位の評価を受け、他も 1 位 1 地区、3 位 3 地区、4 位 1 地区、5 位 1 地区という結果となっており、地区を細分化してもさほど大きな差はなく、おおむね各地区で市民から高い評価を得ている。ただ、平均スコア（総合 0.581）を見ると、門司区の門司（東部）地区（0.237）や八幡西区の香月地区（0.360）ではややポイントの低さが目立つ。昨年度と同じく 18 地区で群を抜いて平均スコアの高い小倉地区（1.070）と比べるとその差は明らかだ。小倉北区では他の地区でもすべて 0.700 水準を超えているのが目を引く。

一昨年度 7 位、昨年度 5 位と年々順位を上げてきている総合 3 位の「大気・騒音・水質などの環境保全」の評価には、地域による差がみられる。トップテン圏外に小倉北区の小倉地区（14 位）と八幡西区の香月地区（15 位）の 2 地区があり、他は 2 位から 10 位の間にいる。同じ区内でも、八幡東区の東部地区と西部地区では 3 位と 8 位、平均スコア（総合 0.291）も東部地区 0.441 に対し西部地区は 0.170 と大きな差が出ている。

総合 4 位の「交通・物流拠点の整備」は陸・海・空といった広域空間を対象とし、また長期的な施策・事業の実施となることから、その性質上、突出した地域差は出にくいと言われ、この調査でも例年はその傾向をみせてきたが、今年度の結果は、地区による評価の違いを際立たせるものとなった。小倉南区以外、同区内でも評価が異なっているところが多い。なかでも若松区の若松地区が 24 位、八幡東区の東部地区が 15 位と昨年度の順位（若松地区 5 位、東部地区 3 位）から大きく後退している。平均スコア（総合 0.264）でも、若松地区 0.052、東部地区 0.103 と極めて低いものとなった。

総合 5 位の「学術の振興」への地区ごとの評価からは、北九州学術研究都市に近接する両地区の特性が強く反映している結果が、例年の傾向通り、地域差が生じていることがわかる。学術研究都市の影響が大きいいためなのか、今回調査でも評価が高いのは、二島地区と隣接の折尾地区であり、ともに 2 位となっている。

この結果は昨年度、一昨年度と同様である。平均スコア(総合 0.240)をみると、最も高いのは折尾地区の 0.589(昨年度 0.533)であり、二島地区の 0.465(昨年度 0.763)がこれに続く。昨年度から入れ替わった格好である。いずれにしても、この 2 地区の「学術の振興」への安定した評価傾向に変わりはない。

総合 6 位の「水辺環境の整備」は、これまでと同じく、小倉北区の各地区の順位が他区と比べ、相対的に高めである(小倉地区 4 位、小倉東部地区・小倉西部地区 3 位)。また小倉南区の徳力地区で 2 位、城野地区で 4 位の高い評価を得ていることも特徴的である。反対に、順位が低いのは門司区で、門司港地区 15 位、門司地区 17 位、門司(東部)地区 16 位となっている。平均スコア(総合 0.222)をみると、トップは小倉北区の東部地区で 0.443 という高いポイントとなった。続く徳力地区も 0.400 と高水準である。小倉北区の小倉地区は 0.368、西部地区は 0.397 とこちらも高いポイントを得ている。

(表1-4) 地区別にみた市政評価ベスト12 【1/2】

市政評価		(数値は平均スコア)												
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よ くな っ て い る												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
全体	1,589	ごみ処理	公園整備	環境保全	物流拠点	学術振興	水辺環境	港の整備	都市景観	市役所	少子化	生活道路	芸術文化	
地区別	門司区	184	ごみ処理	港の整備	公園整備	環境保全	物流拠点	市役所	芸術文化	少子化	生活道路	都市景観	観光振興	自然保護
	小倉北区	279	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	物流拠点	港の整備	環境保全	芸術文化	駐輪対策	市役所	少子化	学術振興
	小倉南区	321	ごみ処理	公園整備	物流拠点	環境保全	水辺環境	都市景観	港の整備	少子化	市役所	学術振興	生活道路	観光振興
	若松区	148	ごみ処理	学術振興	環境保全	公園整備	港の整備	物流拠点	市役所	生活道路	芸術文化	高齢化	少子化	交通体系
	八幡東区	121	ごみ処理	公園整備	環境保全	都市景観	水辺環境	生活道路	市役所	高齢化	芸術文化	学術振興	港の整備	物流拠点
	八幡西区	440	ごみ処理	公園整備	学術振興	環境保全	物流拠点	交通体系	水辺環境	少子化	生活道路	地域活動	市役所	港の整備
	戸畑区	96	ごみ処理	公園整備	物流拠点	環境保全	学術振興	都市景観	市役所	港の整備	高齢化	水辺環境	自然保護	芸術文化
	門司港	44	ごみ処理	港の整備	公園整備	観光振興	市役所	環境保全	高齢化	物流拠点	都市景観	保健医療	芸術文化	国際交流
	門司区	102	ごみ処理	公園整備	環境保全	港の整備	物流拠点	芸術文化	交通体系	自然保護	市役所	少子化	学術振興	生活道路
門司(東部)	38	ごみ処理	港の整備	環境保全	少子化	公園整備	生活道路	生涯学習	物流拠点	市役所	暴力追放	高齢化	都市景観	
門司区計	184	ごみ処理	港の整備	公園整備	環境保全	物流拠点	市役所	芸術文化	少子化	生活道路	都市景観	観光振興	自然保護	
小倉北区	小倉	57	公園整備	ごみ処理	都市景観	水辺環境	港の整備	学術振興	市役所	物流拠点	生活道路	少子化	産業振興	市街地
	小倉(東部)	106	ごみ処理	公園整備	水辺環境	芸術文化	物流拠点	環境保全	市役所	港の整備	都市景観	学術振興	駐輪対策	少子化
	小倉(西部)	116	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	物流拠点	駐輪対策	自然保護	地域活動	港の整備	環境保全	少子化	市街地
	小倉北区計	279	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	物流拠点	港の整備	環境保全	芸術文化	駐輪対策	市役所	少子化	学術振興
	城野	72	ごみ処理	公園整備	物流拠点	水辺環境	港の整備	市役所	環境保全	少子化	生活道路	都市景観	学術振興	市街地
小倉南区	曾根	144	ごみ処理	公園整備	物流拠点	環境保全	都市景観	港の整備	水辺環境	少子化	学術振興	交通体系	市役所	観光振興
	徳力	105	ごみ処理	公園整備	水辺環境	物流拠点	環境保全	都市景観	港の整備	少子化	生活道路	学術振興	市役所	交通体系
	小倉南区計	321	ごみ処理	公園整備	物流拠点	環境保全	水辺環境	都市景観	港の整備	少子化	市役所	学術振興	生活道路	観光振興
			1,464	0.498	0.386	0.287	0.274	0.206	0.202	0.187	0.171	0.162	0.153	0.125

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

(表1-4) 地区別にみた市政評価ベスト12 【2/2】

市政評価		(数値は平均スコア)												
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
全体	1,589	ごみ処理	公園整備	環境保全	物流拠点	学術振興	水辺環境	港の整備	都市景観	市役所	少子化	生活道路	芸術文化	
若松区	若松	77	ごみ処理	環境保全	公園整備	学術振興	生活道路	芸術文化	市役所	港の整備	産業振興	地域活動	救急医療	自然保護
	二島	71	ごみ処理	学術振興	環境保全	公園整備	物流拠点	港の高齢化	少子化	交通体系	水辺環境	市役所	都市景観	
	若松区計	148	ごみ処理	学術振興	環境保全	公園整備	港の物流拠点	学術整備	市役所	生活道路	芸術文化	高齢化	少子化	交通体系
八幡東区	八幡東(東部)	68	ごみ処理	公園整備	環境保全	都市景観	水辺環境	学術振興	生活道路	少子化	芸術文化	市役所	高齢化	交通体系
	八幡東(西部)	53	ごみ処理	公園整備	救急医療	生活道路	市役所	港の物流拠点	物流環境	都市景観	高齢化	街地	自然保護	
	八幡東区計	121	ごみ処理	公園整備	環境保全	都市景観	水辺環境	生活道路	市役所	高齢化	芸術文化	学術振興	港の物流拠点	
八幡西区	黒崎	109	ごみ処理	公園整備	環境保全	学術振興	交通体系	水辺環境	少子化	物流拠点	市役所	駐輪対策	生活道路	港の整備
	折尾	151	ごみ処理	学術振興	公園整備	環境保全	物流拠点	地域活動	交通体系	生涯学習	市街地	水辺環境	少子化	生活道路
	上津役	105	ごみ処理	公園整備	環境保全	物流拠点	学術振興	少子化	水辺環境	生活道路	港の整備	都市景観	交通体系	市役所
戸畑区	香月	75	ごみ処理	公園整備	物流拠点	交通体系	学術振興	生活道路	水辺環境	芸術文化	地域活動	市役所	少子化	自然保護
	戸畑区計	440	ごみ処理	公園整備	学術振興	環境保全	物流拠点	交通体系	水辺環境	少子化	生活道路	地域活動	市役所	港の整備

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

2 行政施策への要望

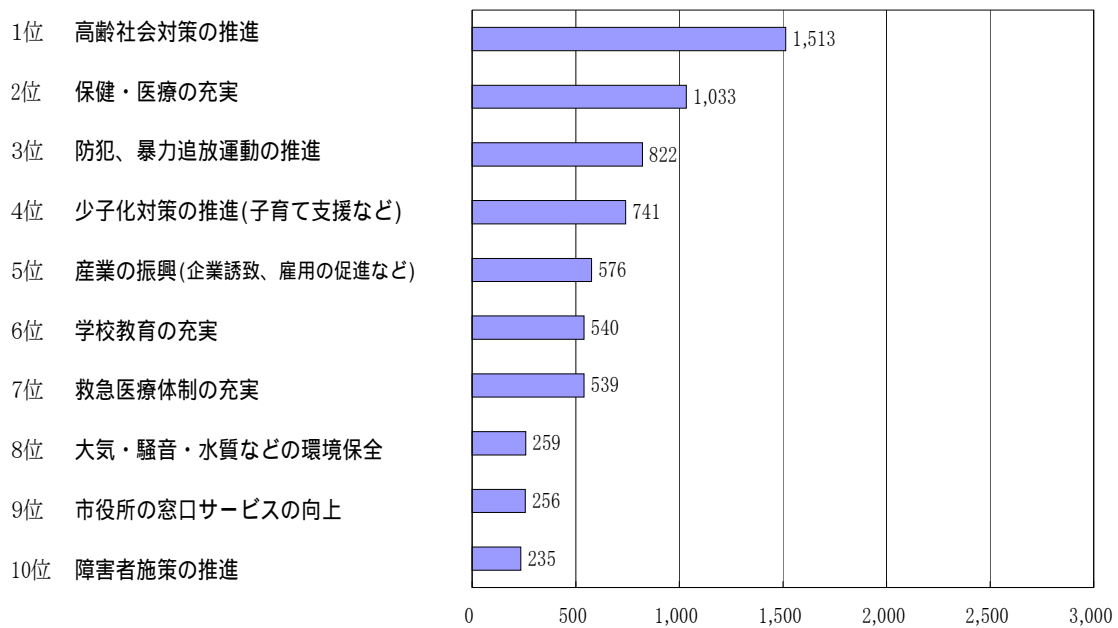
今現在、北九州市が行っている施策や事業 36 項目のなかから、「今後、もっと力を入れてほしい」ものを 1 位から 3 位まで回答を求めた。その結果を上位順に示したものが（表 2 - 1）、上位 10 項目を棒グラフで表したものが（図 2 - 1）である。

（表 2 - 1） 「今後、もっと力をいれてほしい」もの

順位	調査項目	スコア（得点数）
1	高齢社会対策の推進	1,513
2	保健・医療の充実	1,033
3	防犯、暴力追放運動の推進	822
4	少子化対策の推進(子育て支援など)	741
5	産業の振興(企業誘致、雇用の促進など)	576
6	学校教育の充実	540
7	救急医療体制の充実	539
8	大気・騒音・水質などの環境保全	259
9	市役所の窓口サービスの向上	256
10	障害者施策の推進	235
11	駐車対策	216
12	青少年の健全育成の推進	204
13	交通体系の整備	190
14	身近な生活道路の整備	189
15	ごみの適正処理とリサイクル	187
16	自然環境の保全と整備	173
17	市街地の整備・再開発	165
18	公園の整備など、緑のまちづくりの推進	136
19	交通安全の確保	129
20	住宅供給の促進・快適な住環境の整備	120
21	防災体制の整備	119
22	芸術・文化活動の振興	88
23	地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援	84
24	駐輪対策	67
25	生涯学習の推進	66
26	都市景観の整備	64
27	生涯スポーツの振興	62
28	観光・コンベンションの振興	58
29	自立した消費者の育成	54
30	学術の振興（学術研究都市の推進、市立大学の充実など）	44
31	国際交流の推進	40
32	情報化の推進	37
33	交通・物流拠点（新空港・響灘大水深港湾など）の整備	36
34	人権の尊重と男女共同参画社会の実現（あらゆる分野への女性の参画推進など）	35
35	水辺環境の整備	20
36	港やウォーターフロントの整備	18

注) スコアは、1位3点、2位2点、3位1点を合計したもの

(図 2 - 1) 市政要望ベスト 10



(1) 調査結果の概要

「今後、もっと力を入れてほしい」とする行政への要望をみると、長期に渡り、一貫して市民からの要望が強い「高齢社会対策の推進」(1,513)が、今回の調査でも1位となった。この項目は14年連続して要望のトップとなっている。

2位も昨年度、一昨年度と同じく「保健・医療の充実」である。スコアは1,033と昨年度(1,155)に続き1,000ポイントを超えた。1位の「高齢社会対策の推進」とともに、市民の要望の強さがうかがえる。

3位の「防犯、暴力追放運動の推進」も前回調査と同じ順位である。この項目は平成15年度、16年度の2位から17年度4位、18年度5位と順位を下げていたものの、昨年度、再び要望として3位に登場した項目である。スコアは822と上位2項目と比較して低いものとなっている。

4位の「少子化対策の推進」もまた、昨年度と同順位となった。今回のスコアは741と昨年度の620からやや上昇に転じている。平成17年度の要望2位から一昨年度3位と徐々に順位を下げてきてはいるが、近年、常に上位に顔を出さず要望の高い施策・事業である。

5位に「産業の振興」(スコア576)が入った。この項目は一昨年度11位、昨年度7位と順位を上げている。続いて6位には前回5位の「学校教育の充実」(スコア540)が、7位に「救急医療体制の充実」(スコア539)がランクインした。この項目は、一昨年度は7位、昨年度は6位と同じような位置で推移している。

8位には「大気・騒音・水質などの環境保全」(スコア259)が昨年度と同順位に入っている。スコアでは8位に僅差の「市役所の窓口サービスの向上」(スコア256)も、昨年と同じ9位である。「障害者施策の推進」(スコア235)は、今回の調査では2つ順

位を上げ、昨年度 12 位から再びのトップテン入りとなった。しかしスコアは 8 位だった一昨年度の 272 と昨年度の 266 を下回っている。

以上の 10 項目が、今年度の調査における市政要望のベスト 10 を形成している。

(2) 市政要望の推移

ここでは、主として上位 10 位までの市政要望の経年変化の様子をみる。また順位の指標とは別に、項目ごとの評価の水準（高低）を比較可能にするため、ここでは総合得点を回答者数で除した平均スコアも加えた。以下、過去 3 年間の変化をみると次のような特徴が指摘できる。（表 2 - 2）参照

市政要望 1 位の「高齢社会対策の推進」は、14 年の長きにわたって連続して 1 位で登場している項目であり、市民の関心の高さ、加えて行政への期待の強さがうかがえる。平均スコアは、今年度は 0.952 と、昨年度の 1.008、一昨年度の 1.047 を下回り、1.000 を切ってはいるものの、他の項目と比べ、高得点である。政令指定都市のなかで最も高齢者の割合が高い北九州市において、市民の高齢社会対策への要望は極めて強い。

2 位の「保健・医療の充実」は、昨年度と同じ順位であり、この項目も引き続き市民の要望が高いことがわかる。平成 13 年度以降の 8 年間、いずれの年も 2 位か 3 位に登場している。自己負担が増している医療費の問題などが大きな不安と不満をともなって全市民的な関心事となっていることが、今回の調査でも確認された。平均スコアは 0.650 と、昨年度の 0.661、一昨年度の 0.660 から微減している。

3 位には「防犯、暴力追放運動の推進」がランクインしている。平成 16 年度 2 位、平成 17 年度 4 位、平成 18 年度 5 位と漸次順位が下がる傾向にあったなか、昨年度 3 位に浮上した項目だが、今年度もそれが続く結果となった。平均スコアは 0.517 と昨年度の 0.398 から上昇している。昨年は市内で 8 件、今年に入ってから既に 5 件の発砲事件が起こり、犯人が検挙されていないことなどが市民に強い不安を持って受け止められ、それが相対的にスコアを上げることになったと考えられる。

4 位の「少子化対策の推進」は、平成 17 年度 2 位、一昨年度 3 位とやや下降傾向にあった項目だが、昨年度に引き続き、この順位に据え置きとなった。少子化傾向が全国的に進む日本において、この対策は国が取り組むべき課題であるが、北九州市でも「新新子どもプラン」や「ハートフル子どもプラン」に基づき、『子どもの成長』と『子育て』を地域で支え合う“まちづくり”に取り組んでいる。なお、平均スコアは今回が 0.466 と一昨年度（0.449）、昨年度の 0.355 を上回っている。

5 位の「産業の振興」は、平成 14 年以降、順位を下げ続けてきた項目であった。しかしここ 3 年間の推移をみると、平成 18 年度調査の 11 位から昨年度 7 位、そして今回の 5 位とこの項目が要望として復活し、順位も上昇傾向にあることがわかる。平均スコアも 0.362 と昨年度の 0.237、一昨年度の 0.161 からポイントを伸ばしている。

6 位の「学校教育の充実」は、一昨年度 4 位、昨年度 5 位と徐々に要望が低くなってきている項目である。平均スコアでも、過去 3 年間では、一昨年度の 0.431、昨年度の 0.354、今年度の 0.340 と下降傾向にある。この項目は直ちに成果として

現れる施策分野ではないが、これからの意識調査の結果に注目していきたい。

7位の「救急医療体制の充実」は、昨年度の6位からひとつ順位が下がった項目である。調査項目に取り入れられた平成3年以降、常にトップテン圏内に入っている。平成9年度から平成17年度まで9位か10位のポジションであったが、平成18年度からは7位、6位、7位と要望が高まる傾向にある。平均スコアをみると、今年度は0.339となり、昨年度の0.312、一昨年度の0.230から若干上昇している。

昨年度に引き続き、「大気・騒音・水質などの環境保全」は今回も8位である。この項目は平成12年度以降、すべて7位以下と要望順位は安定している。平均スコアでは、今回は0.163と昨年度の0.222からポイントを下げっており、一昨年度の水準(0.184)も下回る結果となっている。

9位の「市役所の窓口サービスの向上」も前回調査と同順位である。この項目は、平成10年度から平成18年度まで11位から13位内をキープしていたが、昨年度から2年続けてのトップテン入りとなった。ただし、平均スコアは0.161と前回の0.210から減じている。

10位には「障害者施策の推進」が入った。一昨年度は8位、昨年度は12位と順位が変動している項目である。平均スコアは一昨年度0.195、昨年度は0.152、今年度0.148と下降傾向にある。

(表2-2) 市政要望の経年変化

(要望) 「今後、もっと力を入れてほしい」

(順位)と平均スコア

(要望) 「今後、もっと力を入れてほしい」

調査項目		平成18年度		平成19年度		平成20年度	
環境・ 景観	1 ごみの適正処理とリサイクル	(20)	.072	(19)	.089	(15)	.118
	2 大気・騒音・水質などの環境保全	(9)	.184	(8)	.222	(8)	.163
	3 自然環境の保全と整備	(16)	.105	(18)	.100	(16)	.109
	4 水辺環境の整備	(35)	.016	(30)	.029	(35)	.013
	5 港やウォーターフロントの整備	(36)	.000	(36)	.015	(36)	.011
	6 公園の整備など、緑のまちづくりの推進	(14)	.115	(16)	.108	(18)	.086
	7 都市景観の整備	(24)	.042	(24)	.056	(26)	.040
少子・ 高齢社会	8 高齢社会対策の推進	(1)	1.047	(1)	1.008	(1)	.952
	9 少子化対策の推進(子育て支援など)	(3)	.449	(4)	.355	(4)	.466
	10 障害者施策の推進	(8)	.195	(12)	.152	(10)	.148
	11 保健・医療の充実	(2)	.660	(2)	.661	(2)	.650
教育・ 文化	12 学校教育の充実	(4)	.431	(5)	.354	(6)	.340
	13 生涯学習の推進	(27)	.032	(31)	.028	(25)	.042
	14 青少年の健全育成の推進	(6)	.231	(11)	.191	(12)	.128
	15 芸術・文化活動の振興	(21)	.053	(23)	.065	(22)	.055
	16 生涯スポーツの振興	(34)	.017	(28)	.033	(27)	.039
産業・ 学術	17 学術の振興(学術研究都市の推進、市立大学の充実など)	(29)	.027	(32)	.025	(30)	.028
	18 情報化の推進	(31)	.022	(33)	.022	(32)	.023
	19 産業の振興(企業誘致・雇用の促進など)	(11)	.161	(7)	.237	(5)	.362
交流・ 物流	20 交通体系の整備	(15)	.113	(13)	.122	(13)	.120
	21 交通・物流拠点(新空港・響灘大水深港湾など)の整備	(33)	.021	(29)	.030	(33)	.023
	22 市街地の整備・再開発	(22)	.053	(17)	.106	(17)	.104
	23 国際交流の推進	(30)	.027	(35)	.016	(31)	.025
	24 観光・コンベンションの振興	(26)	.038	(27)	.037	(28)	.037
地域・ 生活	25 地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援	(23)	.051	(22)	.070	(23)	.053
	26 市役所の窓口サービスの向上	(12)	.161	(9)	.210	(9)	.161
	27 人権の尊重と男女共同参画社会の実現(あらゆる分野への女性の参画推進など)	(32)	.022	(34)	.019	(34)	.022
	28 防災体制の整備	(19)	.075	(21)	.076	(21)	.075
	29 救急医療体制の充実	(7)	.230	(6)	.312	(7)	.339
	30 交通安全の確保	(17)	.097	(20)	.080	(19)	.081
	31 駐輪対策	(25)	.041	(25)	.049	(24)	.042
	32 駐車対策	(10)	.166	(10)	.193	(11)	.136
	33 防犯、暴力追放運動の推進	(5)	.406	(3)	.398	(3)	.517
	34 自立した消費者の育成	(28)	.030	(26)	.044	(29)	.034
	35 身近な生活道路の整備	(13)	.134	(15)	.113	(14)	.119
	36 住宅供給の促進・快適な住環境の整備	(18)	.082	(14)	.114	(20)	.076

注) 平均スコア:1位3点、2位2点、3位1点を合計し、回答者数で割ったもの

(表2-2) その2 市政要望の推移(上位10位)

()内は得点

順位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
1位	高齢社会対策の推進(1,497)	高齢社会対策の推進(1,461)	高齢社会対策の推進(1,761)	高齢社会対策の推進(1,513)
2位	少子化対策の推進(939)	保健・医療の充実(921)	保健・医療の充実(1,155)	保健・医療の充実(1,033)
3位	保健・医療の充実(870)	少子化対策の推進(626)	防犯、暴力追放運動の推進(695)	防犯、暴力追放運動の推進(822)
4位	防犯、暴力追放運動の推進(868)	学校教育の充実(601)	少子化対策の推進(620)	少子化対策の推進(741)
5位	学校教育の充実(642)	防犯、暴力追放運動の推進(567)	学校教育の充実(618)	産業の振興(576)
6位	駐車対策(456)	青少年の健全育成の推進(322)	救急医療体制の充実(545)	学校教育の充実(540)
7位	産業の振興(431)	救急医療体制の充実(321)	産業の振興(414)	救急医療体制の充実(539)
8位	青少年の健全育成の推進(370)	障害者施策の推進(272)	大気・騒音・水質などの環境保全(388)	大気・騒音・水質などの環境保全(259)
9位	大気・騒音・水質などの環境保全(367)	大気・騒音・水質などの環境保全(257)	市役所の窓口サービス(367)	市役所の窓口サービス(256)
10位	救急医療体制の充実(365)	駐車対策(231)	駐車対策(337)	障害者施策の推進(235)
11位	ごみの適正処理とリサイクル(329)	産業の振興(225)	青少年の健全育成の推進(334)	駐車対策(216)
12位	市役所の窓口サービス(325)	市役所の窓口サービス(224)	障害者施策の推進(266)	青少年の健全育成の推進(204)
13位	障害者施策の推進(302)	身近な生活道路の整備(187)	交通体系の整備(213)	交通体系の整備(190)
14位	身近な生活道路の整備(270)	緑のまちづくりの推進(161)	住宅供給の促進(199)	身近な生活道路の整備(189)
15位	交通体系の整備(260)	交通体系の整備(158)	身近な生活道路の整備(198)	ごみの適正処理とリサイクル(187)

(3) 属性別にみた特徴

今年度調査における市民要望の回答結果を対象者の属性別にみていくと、以下のような特徴を指摘することができる。(表2-3)参照

性別

総合1位の「高齢社会対策の推進」は、性別でみても男女とも1位となっている。ただ、平均スコア(総合0.952)では、女性の0.986が男性の0.890を上回り、女性の要望の方がより強いことがわかる。

総合2位の「保健・医療の充実」も、男性・女性ともに2位にランクインしている。平均スコア(総合0.650)をみると、女性の0.670が男性の0.631をわずかながら上回っており、保健や医療に関する施策・事業に対する市民要望は女性のほうが高い。

昨年度と同じく総合3位となった「防犯、暴力追放運動の推進」をみると、ここでは男性が3位、女性は4位となっている。平均スコア(総合0.517)でも、男性の0.572が女性の0.485を上回り、男性の要望がより強いという結果が出ている。

総合10位以内では、総合4位の「少子化対策の推進」への要望が女性(3位、平均スコア0.510)の方が男性(5位、平均スコア0.397)よりも強い。逆に総合5位の「産業の振興」では、男性が4位(平均スコア0.451)に対し女性は7位(平均スコア0.312)と男性の方が3ランクも要望が強くなっている。総合9位の「市役所の窓口サービスの向上」や総合10位の「障害者施策の推進」では、女性がそれぞれ総合順位と同じであるのに比べ、男性は14位、13位と、要望の強さに違いがあることがわかる。

例年と同様、今回の調査でも1位から10位までの項目で男女間に順位差が生まれたが、総合11位以下では一層この傾向が強まっている。

総合11位以下を対象として男女間で差異(4ランク以上)がみられる項目については、以下のとおりである。

男性の要望順位が女性より高く差が大きいもの

項目	男性	女性
駐車対策	8位	13位
青少年の健全育成の推進	9位	15位
交通体系の整備	10位	16位
市街地の整備・再開発	11位	17位
交通・物流拠点の整備	29位	35位

女性の要望順位が男性より高く差が大きいもの

項目	女性	男性
身近な生活道路の整備	11位	17位
防災体制の整備	18位	25位
自立した消費者の育成	26位	30位
国際交流の推進	28位	33位
人権の尊重と男女共同参画社会の実現	30位	35位

年齢別

次に、年齢別に今回調査の結果をみている。

総合1位の「高齢社会対策の推進」は、20歳代（3位）、30歳代（3位）を除いたすべての年齢層で1位にランクされ、例年と同様、今回の調査結果からも40歳代以上の中高年齢層のこの施策・事業への要望の強さが明確になった。平均スコア（総合0.952）をみると、20歳代0.490、30歳代0.568と、若い世代での要望スコアが相対的にかなり低いが、50歳代の1.252をトップに、60歳代の1.188、70歳以上の1.070と中高年齢層で1.000を超える高い値を示している。

総合2位の「保健・医療の充実」は、30歳代の要望順位で5位となっているほかはすべての年齢層で2位となり、これをのぞけば、世代間での際立った差異はほかにみられない。この項目も全市民的な要望の強さがはっきりと表れている。平均スコア（総合0.650）では、40歳代の0.707が最も高く、これに20歳代（0.693）、50歳代（0.689）、60歳代（0.679）と続いている。

総合3位の「防犯、暴力追放運動の推進」を年齢別にみると、30歳代の2位が最高順位で、40歳代、60歳代および70歳以上では3位、20歳代が4位、50歳代は5位と順位にばらつきがある。平均スコア（総合0.517）では、30歳代の0.707の高さが目立つ。これに40歳代の0.632、70歳以上の0.503が続く。50歳代（0.377）のポイントの低さも特徴的である。

総合4位の「少子化対策の推進」も、年齢層による要望の強さの差がみられる。30歳代では過年度と同様、今回も1位であり、20歳代も昨年度の4位から一気に要望トップとなっている。自身の子育てを念頭においた、切実な要望であるとも受け取れる。40歳代7位、50歳代4位、60歳代と70歳以上が6位と、年齢によって順位はいくらか変動している。平均スコア（総合0.466）でも、30歳代の0.973、20歳代の0.824に対し、70歳以上では0.277、40歳代でも0.314と世代による差異が著しいのがこの項目の特徴である。

総合5位の「産業の振興」は、20歳代・30歳代の若い世代とそれ以外の年齢層での要望の高さの違いが明確な項目である。50歳代の3位を最高位に、60歳代・70歳以上が4位、40歳代が5位であるのに対し、20歳代・30歳代は7位という結果になった。平均スコア（総合0.362）をみても、20歳代（0.255）・30歳代（0.257）と比べ、40歳代（0.459）や50歳代（0.430）の得点の高さが際立っている。

このほか、総合9位の「市役所の窓口サービスの向上」が20歳代では15位であることや、総合10位の「障害者施策の推進」が30歳代のみで16位になっているほかはすべての年齢層で9位か10位という点も目を引く。また総合12位の「青少年の健全育成の推進」が70歳以上のみ7位と高順位であることも特徴的である。

居住年数別

回答者の居住年数別にみると、総合1位の「高齢社会対策の推進」は、その年数の長さによる要望の違いがみえる。10年未満から30年以上ではすべて1位だが、居住年数1年未満から5年未満までの層では、2位から4位にやや散らばった格好だ。平均スコア(総合0.952)では、30年以上の1.108、30年未満の1.080と居住歴が長い層で1.000水準を超えていることが目を引く。

総合2位の「保健・医療の充実」も、総合1位の項目と同様に、居住年数10年未満から30年以上ではすべて2位となっている。一方、居住歴の短い層では、3位から4位である。順位にややちらばりはあるが、全市民的な要望の強さを示す結果となった。平均スコア(総合0.650)では、居住年数30年未満が0.733でもっとも高く、10年未満の0.691、20年未満の0.677と続く。

総合3位の「防犯、暴力追放運動の推進」は、居住1年未満と3年未満で2位、2年未満と10年未満より上の居住年数の層すべてで3位、5年未満のみ4位となっている。平均スコア(総合0.517)では、居住歴1年未満が0.714、10年未満が0.646と、要望の水準は居住歴が少ない層が比較的高いものとなっている。

総合4位の「少子化対策の推進」は、順位では各層の順位の範囲は1位から6位とやや広く、1年未満から5年未満までの層ではすべて1位にランク付けされている。これに対して、20年未満が6位、30年未満・30年以上でも5位と居住歴による違いが表れている。平均スコア(総合0.466)でも、1年未満が0.929と突出して高く、これに2年未満の0.814、5年未満の0.794が続く。他方、年齢層も上がってくると思われる20年未満(0.338)や30年未満(0.370)では平均スコアは低い。

総合5位の「産業の振興」も、順位は4位から8位までとやや広い。20年未満と30年以上が4位と居住歴が長い層で順位は高いが、3年未満でも5位に入るなど、一定の傾向は見られない。平均スコア(総合0.362)でも、3年未満(0.490)が最も高く、次いで30年以上(0.418)、20年未満(0.395)となっており、居住歴と要望の強さに関連性はないといえる。

総合6位の「学校教育の充実」は、昨年度の結果からは居住歴の長い市民の要望順位が高いという傾向がみられたが、今回は違うようだ。順位は5位から7位の間におさまっており、平均スコア(総合0.340)をみても、30年未満の0.210、1年未満の0.232が低めであるが、それ以外の居住歴においては、大きなポイント差はない。

このほか、総合15位の「ごみの適正処理とリサイクル」の居住年数の層による順位差が目を引く。1年未満、2年未満層では7位だが、3年未満13位、5年未満10位、10年未満11位、20年未満12位、30年未満18位、30年以上17位と、居住年数が短い層ほど、この項目の要望が高い。

職業別

総合1位の「高齢社会対策の推進」を職業別にみると、農・林・漁業でランクされず、また学生では19位と一部、順位に大きな差みられるが、これ以外では公務員・教員で4位に位置するほかは、すべて1位となっている。平均スコア(総合0.952)では、無職の1.189がトップであり、続いて自営業の1.042、主婦・主夫(パート

など)の1.000となっている。対する学生のポイントは0.080とかなり低い水準になっている。

総合2位の「保健・医療の充実」は、公務員・教員と農・林・漁業の6位を除けば、1位から4位の間に順位付けられている。おおむね市民の関心が高い項目である。一昨年度の14位から昨年度1位になった学生は、今回調査でもこの項目が1位を保っている。平均スコア(総合0.650)をみると、主婦・主夫(専業)が0.722と最も高く、無職の0.713、会社員の0.705と続く。主婦・主夫層でのこの項目への要望の強さは経年的な特徴である。また低い得点として、公務員・教員の0.286が際立っている。

総合3位の「防犯、暴力追放運動の推進」の要望順位は、職業によって1位から5位と若干幅広い。公務員・教員が1位と最も高く、主婦・主夫(専業)、学生、無職が3位である。農・林・漁業では、回答者の絶対数が少ないこともあって、ランクされてない。公務員・教員は昨年度4位からの上昇となった。平均スコア(総合0.517)でも、公務員・教員(1.000)のポイントの高さが突出している。他は自由業の0.357以外、みな0.400か0.500台となり、極端な違いはない。

総合4位の「少子化対策の推進」は例年と異なり、順位に大きな差がみられる。主婦・主夫(パートなど)の2位から自由業の10位までと範囲は広いが、会社員、公務員・教員が3位、主婦・主夫(専業)と学生が4位など、自由業を除いては順位が高い方にシフトした配置となっている。平均スコア(総合0.466)は、公務員・教員の0.735が特に高く、主婦・主夫(パートなど)の0.589、会社員の0.562と続いている。

総合5位の「産業の振興」も、職業によって要望の強弱がみられる項目である。順位は1位から7位の範囲に散らばっており、農・林・漁業が1位、学生が2位、自営業と自由業が3位であるのに対し、主婦・主夫(パートなど)と主婦・主夫(専業)が7位と、違いが生じている。昨年度も主婦・主夫(パートなど)は8位、主婦・主夫(専業)は9位にランクインするなど、今回と同じような特徴があった。平均スコア(0.362)では、農・林・漁業(1.167)の高さに対して、主婦・主夫(パートなど)0.297、主婦・主夫(専業)0.287の低さが際立っている。

総合6位の「学校教育の充実」も職業によって要望の強さの違いがはっきりしている項目である。順位の幅は公務員・教員と農・林・漁業の2位から自営業、会社員、無職の7位までと広く、自由業ではランクされていない。平均スコア(総合0.340)も農・林・漁業の1.000、公務員・教員の0.755から無職の0.223、自営業の0.305までと職業による差が激しい。特に公務員・教員は昨年度の0.806は下回ったが、一昨年度の0.467は大きく上回る水準となっており、今回も、教育現場からの要望は強い。

(表2-3) 属性別にみた市政要望ベスト12 【1/2】

市政要望		(数値は平均スコア)											
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		今後、もっと力を入れてほしい											
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位
全体	1,589	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	産業振興	学校教育	救急医療	環境保全	都市役所	障害者	駐車対策	健全育成
性別	男性	610	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	少子化	学校教育	救急医療	駐車対策	健全育成	交通体系	市街地
	女性	959	高齢化	保健医療	少子化	暴力追放	学校教育	救急医療	産業振興	環境保全	市役所	障害者	生活道路
	無回答	20	高齢化	少子化	健全育成	暴力追放	救急医療	生活道路	駐車対策	都市保健	市役所	障害者	産業振興
		20	1.200	0.500	0.400	0.400	0.350	0.350	0.300	0.250	0.200	0.200	0.150
年齢別	20歳代	153	少子化	保健医療	高齢化	暴力追放	産業振興	救急医療	学校教育	産業振興	環境保全	駐車対策	障害者
	30歳代	222	少子化	暴力追放	高齢化	学校教育	保健医療	救急医療	産業振興	環境保全	市役所	駐車対策	生活道路
	40歳代	242	高齢化	保健医療	暴力追放	学校教育	産業振興	救急医療	少子化	交通安全	環境保全	障害者	市役所
	50歳代	302	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	暴力追放	救急医療	学校教育	市役所	障害者	ごみ処理	環境保全
	60歳代	336	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	救急医療	少子化	学校教育	市役所	環境保全	障害者	駐車対策
	70歳以上	314	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	救急医療	少子化	健全育成	学校教育	市役所	障害者	交通体系
	無回答	20	1.150	0.400	0.400	0.350	0.350	0.300	0.300	0.200	0.200	0.150	0.150
		20	1.150	0.400	0.400	0.350	0.350	0.300	0.300	0.200	0.200	0.150	0.150
居住年数別	1年未満	56	少子化	暴力追放	保健医療	高齢化	救急医療	学校教育	ごみ処理	産業振興	交通安全	交通体系	市役所
	2年未満	59	少子化	高齢化	暴力追放	保健医療	学校教育	産業振興	ごみ処理	環境保全	救急医療	駐車対策	交通安全
	3年未満	51	少子化	暴力追放	高齢化	保健医療	産業振興	環境保全	学校教育	救急医療	自然保護	健全育成	交通体系
	5年未満	97	少子化	高齢化	保健医療	暴力追放	学校教育	救急医療	環境保全	産業振興	公園整備	ごみ処理	障害者
	10年未満	178	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	学校教育	救急医療	産業振興	障害者	環境保全	市役所	ごみ処理
	20年未満	334	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	学校教育	少子化	救急医療	環境保全	市役所	駐車対策	自然保護
	30年未満	300	高齢化	保健医療	暴力追放	救急医療	少子化	産業振興	学校教育	交通安全	生活道路	健全育成	環境保全
	30年以上	491	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	少子化	学校教育	救急医療	市役所	障害者	駐車対策	健全育成
無回答	23	1.130	0.391	0.348	0.348	0.348	0.304	0.304	0.261	0.174	0.174	0.130	

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

(表2-3) 属性別にみた市政要望ベスト12 【2/2】

市政要望		(数値は平均スコア)													
区 分	回 答 者 数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。													
		今後、もっと力を入れてほしい													
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位		
自営業	118	高 保健 産業 暴力 少 救急 学校 環境 健全 障 芸術 市	齢化 医療 振興 追放 子化 医療 教育 保全 育成 害者 文化 役所	1.042	0.576	0.517	0.441	0.364	0.322	0.305	0.212	0.195	0.153	0.144	0.144
自由業		高 救急 産業 保健 暴力 自立 ごみ 公園 交通 少 学術 観光	齢化 医療 振興 医療 追放 育成 処理 整備 安全 子化 振興 振興	0.929	0.786	0.429	0.357	0.357	0.357	0.286	0.214	0.214	0.143	0.143	0.143
会社員	413	高 保健 少 暴力 産業 救急 学校 市 駐車 環境 交通 障	齢化 医療 子化 追放 振興 医療 教育 役所 対策 保全 体系 害者	0.869	0.705	0.562	0.538	0.421	0.378	0.334	0.165	0.162	0.153	0.138	0.131
公務員・教員		暴力 学校 少 高 産業 保健 救急 障 地域 市 環境 自然	追放 教育 子化 齢化 振興 医療 医療 害者 活動 役所 保全 保護	1.000	0.755	0.735	0.714	0.408	0.286	0.245	0.204	0.184	0.184	0.143	0.143
農・林・漁業	6	産業 学校 交通 市 救急 少 保健 生活 物流 住宅	振興 教育 体系 街地 医療 子化 医療 道路 拠点 供給	1.167	1.000	0.667	0.667	0.667	0.500	0.500	0.500	0.167	0.167		
主婦・主夫 (パートなど)		高 少 保健 暴力 学校 救急 産業 環境 駐車 住宅 自然 ごみ	齢化 子化 医療 追放 教育 医療 振興 保全 対策 供給 保護 処理	1.000	0.589	0.560	0.531	0.378	0.340	0.297	0.258	0.148	0.148	0.144	0.134
主婦・主夫 (専業)	209	高 保健 少 暴力 学校 救急 産業 市 障 環境 駐車 交通	齢化 医療 追放 子化 教育 医療 振興 役所 害者 保全 対策 体系	1.000	0.589	0.560	0.531	0.378	0.340	0.297	0.258	0.148	0.148	0.144	0.134
学生		保健 産業 暴力 少 環境 学校 交通 駐車 ごみ 生涯 都市 国際	医療 振興 追放 子化 保全 教育 医療 振興 役所 害者 保全 対策 体系	0.875	0.722	0.490	0.436	0.418	0.307	0.287	0.269	0.191	0.164	0.140	0.134
無職	25	保健 産業 暴力 少 環境 学校 交通 駐車 ごみ 生涯 都市 国際	医療 振興 追放 子化 保全 教育 医療 振興 役所 害者 保全 対策 体系	0.520	0.520	0.520	0.480	0.360	0.320	0.320	0.320	0.280	0.280	0.200	0.200
		高 保健 暴力 救急 産業 少 学校 健全 障 交通 市 市	齢化 医療 追放 医療 振興 子化 教育 育成 害者 体系 役所 街地	1.189	0.713	0.534	0.332	0.323	0.290	0.223	0.195	0.125	0.119	0.119	0.116
その他	69	高 保健 少 産業 救急 学校 暴力 生活 市 ごみ 障 芸術	齢化 医療 子化 振興 医療 教育 追放 道路 街地 処理 害者 文化	0.942	0.580	0.551	0.377	0.333	0.319	0.319	0.304	0.217	0.203	0.203	0.145
無回答		高 少 健全 暴力 救急 生活 保健 駐車 産業 都市 障 市	齢化 子化 育成 追放 医療 道路 医療 対策 振興 景観 害者 役所	1.043	0.478	0.478	0.391	0.348	0.304	0.261	0.261	0.217	0.174	0.174	0.130

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

(4) 地区別にみた特徴(表2-4)参照

行政区別にみた特徴

総合1位の「高齢社会対策の推進」は、昨年度に引き続き7区すべてで第1位となり、地域による偏りなく要望が高い施策・事業であることが改めて確認された。平均スコア(総合0.952)をみると、今回は門司区の1.033が最も高く、前回(1.015)と大差ないポイントとなった。これに戸畑区の1.021が続き、以下、八幡西区(1.002)、若松区(0.946)、小倉北区(0.918)、八幡東区(0.917)、小倉南区(0.863)の順となっている。

総合2位の「保健・医療の充実」は門司区(3位)、小倉北区(3位)の他はすべての地区で2位となり、この項目についても大きな地域差は生じていない。平均スコア(総合0.650)は、戸畑区が0.844で最も高く、次いで小倉南区(0.723)、若松区(0.709)となっているが、最も低い門司区でも0.522で、例年に比べれば要望の水準に高低があるものの、この施策・事業が地区の特性に偏っているものではないことを示している。

総合3位の「防犯、暴力追放運動の推進」をみると、門司区と北九州市の中心市街地を擁する小倉北区が2位、小倉北区に隣接する小倉南区と戸畑区が3位となっ

ている。門司区は昨年度 4 位からの上昇である。また八幡西区 4 位、八幡東区 5 位、若松区 6 位となり、地域によって要望順位はやや分散の傾向がみられる。平均スコア（総合 0.517）では、戸畑区が 0.635 と昨年度の 0.355 を大きく上回り、小倉北区の 0.631 よりも若干ではあるが高いポイントとなった。続く小倉南区が 0.604、門司区が 0.527 と要望水準の高さが目立ち、地区による違いを明確にしている。若松区のスコアの低さ（0.338）は例年通りの傾向である。

総合 4 位の「少子化対策の推進」は、要望順位が 3 位から 7 位にまたがるなど、やや地区による違いがみられる。3 位は前回と同じく八幡東区と八幡西区、7 位も昨年度同様、若松区である。平均スコア（総合 0.466）は、小倉南区が 0.545 と前年度と同じく最も高い値になっている。次いで、門司区（0.516）、八幡西区（0.507）、八幡東区（0.504）という順で並び、最下位は若松区（0.318）である。

総合 5 位の「産業の振興」は一昨年度 11 位、昨年度 7 位と要望の順位を上げてきている項目である。小倉北区と若松区の 4 位から門司区・小倉南区・八幡東区の 7 位までと若干、順位にばらつきがあるが、昨年度の 4 位から 15 位までと比べれば区別の順位差は少なくなった。平均スコア（総合 0.362）では、若松区の 0.446 がいちばん高く、小倉北区（0.412）、八幡西区（0.402）と続く。最も低いのは戸畑区の 0.292 であり、ポイントの差がやや大きい。

総合 6 位の「学校教育の充実」も、4 位から 7 位に順位が地区によってややばらついている項目である。区ごとにみると、順位では八幡東区の 4 位に対し、小倉北区（7 位）の要望が相対的に低い結果となっている。過年度では若松区が高く、戸畑区が低い傾向がみられたが、今回の調査はそれとはいくらか違う結果となっている。なお平均スコア（総合 0.340）でも八幡東区の 0.438 がトップで、これに小倉南区（0.399）と戸畑区（0.354）が続く。小倉北区（0.269）は平均スコアも低く、トップの八幡東区とは開きがある。

このほか、平成 10 年度から平成 18 年度まで総合 11 位から 13 位を推移し、昨年度から 9 位にランクインした「市役所の窓口サービスの向上」は門司区、小倉北区、八幡西区の 8 位から、小倉南区の 18 位までと順位に地区よる差がみられる。昨年度と同様に、総合 13 位の「交通体系の整備」や総合 14 位の「身近な生活道路の整備」など、道路・交通の整備に関する施策・事業への要望には地域差が見られる。また「情報化の推進」は総合でも 32 位、ほとんどの地区が 30 位以下の順位となっているのに対し、戸畑区のみが 17 位であることも特徴的である。

18 地区別にみた特徴

施策や事業に対する要望には、年齢や職業といった個人的属性の違いによる相違のほか、ごく身近な生活圏の地勢や環境など、日常生活に根ざした地域の事情が反映される。よって以下では、より実情に即した市民の要望を確認するため、18 地区に細分した地区別の特徴をみていく。

総合 1 位の「高齢社会対策の推進」は、18 地区すべてにおいて 1 位となり、順位に地域差はまったく見られない。平均スコア（総合 0.952）では、門司区の門司地区（1.196）が最も高く、八幡西区の黒崎地区（1.183）、小倉北区の小倉地区（1.088）がそれに続いている。一方、黒崎地区と同じ八幡西区内の香月地区（0.827）や上津

役地区(0.848)、小倉南区の城野地区(0.750)の数値の低さは際立っている。

総合2位の「保健・医療の充実」も、12地区で2位となり、3位(4地区)、4位(2地区)となっているものの、大きな地域差は生じていない。平均スコア(総合0.650)では、戸畑地区と若松地区が0.844で最も高い数値となり、小倉南区の曾根地区(0.778)、八幡東区の西部地区(0.755)が続く。しかし群を抜いて高いポイントとなった地区はなく、門司(東部)地区と門司地区で要望が高いという過年度の特徴も今回の調査からは得られなかった。むしろ門司(東部)地区0.447(昨年度1.000)、門司地区0.510(昨年度0.705)とスコアは18地区のなかでも低めである。

総合3位の「防犯、暴力追放運動の推進」は、地区による順位が2位から7位までと幅広い。14の地区が2位から4位までにおさまっているが、若松区の二島地区では7位、門司区の東部地区では6位と地域差が出た順位となった。平均スコア(総合0.517)をみると、小倉(東部)地区(0.745)、戸畑地区(0.635)が高いポイントをマークしている。小倉南区内では城野地区と曾根地区がともに0.611、徳力地区も0.590と同じ区内での要望水準の高さが目を引く。

総合4位の「少子化対策の推進」も要望順位の範囲が2位から8位とばらつきがある項目である。一方で、小倉北区では5位が2地区、6位1地区、また八幡西区でも黒崎地区(5位)以外の3地区がみな3位になるなど、要望の強さが区内で一致しているところもある。平均スコア(総合0.466)をみると、徳力地区(0.724)がトップであり、この後に八幡東(東部)地区(0.574)香月地区(0.573)が続いている。小倉南区では徳力地区が0.724であるのに対し、城野地区(0.417)と曾根地区(0.479)のスコアはさほど高くないといった傾向もみられる。

総合5位の「産業の振興」の地区ごとの要望順位は3位から8位までの間にある。昨年度(総合7位)はこの項目の要望順位は3位から20位と地区による差が著しかったが、今回の調査ではそれがみられない。平均スコア(総合0.362)でも、最もポイントの高い二島地区の0.549と最も低い八幡東(東部)地区の0.235を除けば、後の地区にそれほど大きなポイントの隔たりはない。

総合6位の「学校教育の充実」は、地域差がみられた昨年度の調査結果(3位から12位まで)ほどではないが、地区による要望の強さに違いがある。順位は3位から9位まで、4位から6位の間に11地区が入っている。平均スコア(総合0.340)は、前回と同じく曾根地区(0.556)が最も高く、次いで昨年度最も低い得点だった八幡東(西部)地区(0.472)、門司港地区(0.432)なども高い。逆に小倉北区の小倉地区(0.193)と小倉(西部)地区(0.198)は、スコアの低さが突出している。

このほか、総合26位の「都市景観の整備」が、門司港地区12位、小倉地区14位と順位が高いことが目立つ。平均スコア(総合0.040)も門司港地区は0.136と際立って高い。また総合9位の「市役所の窓口サービスの向上」や総合20位の「住宅供給の促進・快適な住環境の整備」などは地区による要望順位の違いが大きな項目である。

以上、ここで指摘した18地区別の市政要望の詳細については、(表2-4)「地区別に見た市政要望ベスト12」あるいは巻末資料編をご参照いただきたい。

(表2-4) 地区別にみた市政要望ベスト12 【1/2】

市政要望		(数値は平均スコア)												
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
全体	1,589	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	産業振興	学校教育	救急医療	産業医療	環境保全	市役所	障害者	駐車対策	健全育成
地区別	門司区	184	高齢化	暴力追放	保健医療	少子化	学校教育	救急医療	産業振興	市役所	障害者	駐車対策	住宅供給	環境保全
	小倉北区	279	高齢化	暴力追放	保健医療	産業振興	救急医療	少子化	学校教育	市役所	環境保全	ごみ処理	生活道路	健全育成
	小倉南区	321	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	学校教育	救急医療	産業振興	障害者	自然保護	生活道路	健全育成	市街地
	若松区	148	高齢化	保健医療	救急医療	産業振興	学校教育	暴力追放	少子化	環境保全	健全育成	体系	役所	障害者
	八幡東区	121	高齢化	保健医療	少子化	学校教育	暴力追放	救急医療	産業振興	環境保全	障害者	駐車対策	健全育成	公園整備
	八幡西区	440	高齢化	保健医療	少子化	暴力追放	産業振興	学校教育	救急医療	市役所	環境保全	駐車対策	交通体系	障害者
	戸畑区	96	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	学校教育	産業振興	救急医療	駐車対策	自然保護	環境保全	交通体系	市役所
	門司港	44	高齢化	保健医療	暴力追放	学校教育	少子化	救急医療	産業振興	環境保全	住宅供給	健全育成	公園整備	都市景観
	門司区	102	高齢化	暴力追放	少子化	保健医療	学校教育	市役所	救急医療	産業振興	障害者	駐車対策	自然保護	生活道路
門司(東部)	38	高齢化	少子化	産業振興	保健医療	救急医療	暴力追放	学校教育	公園整備	障害者	市役所	健全育成	ごみ処理	
門司区計	184	高齢化	暴力追放	保健医療	少子化	学校教育	救急医療	産業振興	市役所	障害者	駐車対策	住宅供給	環境保全	
小倉北区	小倉	57	高齢化	暴力追放	保健医療	産業振興	少子化	救急医療	駐車対策	生活教育	学校	環境保全	健全育成	ごみ処理
	小倉(東部)	106	高齢化	暴力追放	保健医療	学校教育	少子化	救急医療	産業振興	市役所	市街地	ごみ処理	生活道路	交通安全
	小倉(西部)	116	高齢化	保健医療	救急医療	暴力追放	産業振興	少子化	障害者	学校教育	環境保全	ごみ処理	市役所	交通安全
	小倉北区計	279	高齢化	暴力追放	保健医療	産業振興	救急医療	少子化	学校教育	市役所	環境保全	ごみ処理	生活道路	健全育成
	城野	72	高齢化	保健医療	暴力追放	救急医療	少子化	産業振興	学校教育	公園整備	障害者	生活道路	健全育成	ごみ処理
小倉南区	曾根	144	高齢化	保健医療	暴力追放	学校教育	少子化	救急医療	産業振興	障害者	環境保全	自然保護	生活道路	健全育成
	徳力	105	高齢化	少子化	保健医療	暴力追放	産業振興	救急医療	学校教育	ごみ処理	市街地	住宅供給	自然保護	障害者
	小倉南区計	321	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	学校教育	救急医療	産業振興	障害者	自然保護	生活道路	健全育成	市街地

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

(表2-4) 地区別にみた市政要望ベスト12 【2/2】

市政要望		(数値は平均スコア)												
区 分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
若松区	若松	77	高齢化	保健医療	救急医療	暴力追放	産業振興	学校教育	環境保全	少子化	健全育成	駐車対策	障害者	市役所
		0.896	0.844	0.558	0.429	0.351	0.338	0.247	0.234	0.208	0.195	0.182	0.182	
	二島	71	高齢化	保健医療	産業振興	救急医療	少子化	学校教育	暴力追放	環境保全	防災体制	公園整備	交通体系	健全育成
若松区計	148	0.946	0.709	0.493	0.438	0.345	0.338	0.318	0.236	0.182	0.169	0.162	0.149	
八幡東区	八幡東(東部)	68	高齢化	少子化	保健医療	学校教育	暴力追放	救急医療	環境保全	産業振興	障害者	健全育成	市役所	自然保護
		0.985	0.574	0.456	0.412	0.382	0.353	0.265	0.235	0.191	0.176	0.162	0.147	
	八幡東(西部)	53	高齢化	保健医療	学校教育	暴力追放	少子化	産業振興	救急医療	公園整備	障害者	住宅供給	駐車対策	生活道路
八幡東区計	121	0.830	0.755	0.472	0.434	0.415	0.377	0.321	0.170	0.151	0.151	0.132	0.132	
八幡西区	黒崎	109	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	少子化	学校教育	環境保全	市街地	救急医療	健全育成	市役所	駐車対策
		1.183	0.679	0.541	0.440	0.422	0.330	0.257	0.239	0.193	0.156	0.156	0.156	
	折尾	151	高齢化	保健医療	少子化	暴力追放	産業振興	学校教育	救急医療	市役所	交通障害	生活道路	整備	0.146
上津役	105	1.066	0.556	0.543	0.430	0.364	0.311	0.298	0.232	0.212	0.199	0.152	0.146	
香月	75	0.848	0.667	0.495	0.419	0.390	0.314	0.276	0.267	0.238	0.229	0.171	0.133	
八幡西区計	440	0.827	0.707	0.573	0.440	0.360	0.360	0.240	0.227	0.213	0.187	0.173	0.147	
戸畑区	戸畑	96	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	学校教育	産業振興	救急医療	駐車対策	自然保護	環境保全	交通体系	市役所
		1.021	0.844	0.635	0.458	0.354	0.292	0.240	0.198	0.177	0.167	0.125	0.125	
	戸畑区計	96	1.021	0.844	0.635	0.458	0.354	0.292	0.240	0.198	0.177	0.167	0.125	0.125

※平均スコアは小数点以下4位を四捨五入

3 市政評価と市政要望の類型化

一般的に、ある行政施策が進展し市民の評価が高まれば、その施策に対する要望は必然的に後退するものと思われる。また、事件・事故などの発生によって課題として認識され、関心が高まった項目は、その終息に伴い急速に市民の要望が低下する場合もあるだろうし、その要望が持続的かつ高水準のままの維持される場合も起こり得る。

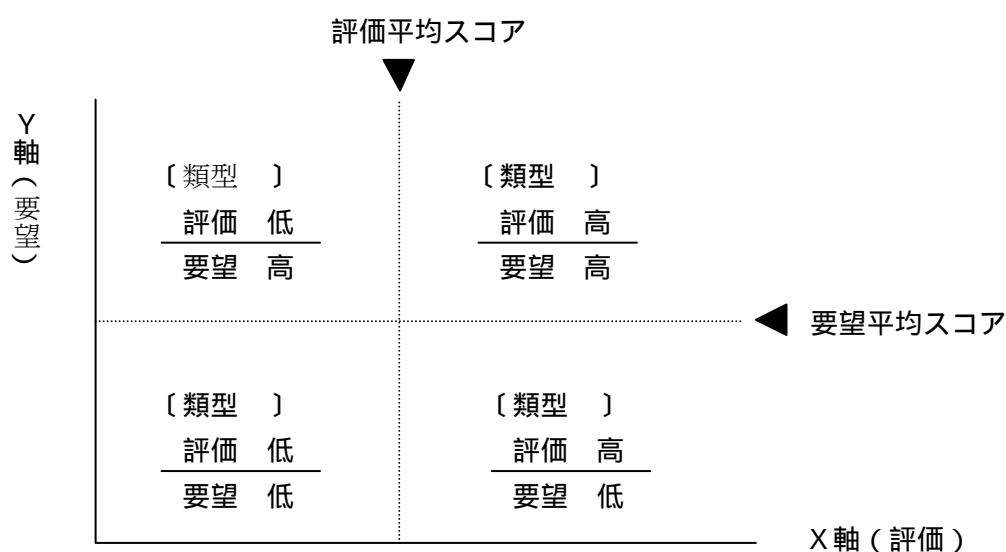
このように、市政評価と市政要望の間には、何らかの相関関係があるとの前提に立ち、この報告書では、例年の継続的な方法を用いて、36項目の事務・事業に対し相互の関係を簡潔にまとめてみる。

まず、今年度の調査結果について、X軸に市政評価、Y軸に市政要望の平均スコアを置いた平面上に36項目の事務・事業を分類し、各事務・事業に対する評価と要望の対応関係をみることにする。

(図3-1)に示すように、評価と要望の対応関係は、X軸上の評価平均スコアとY軸上の要望平均スコアによって〔類型〕～〔類型〕の4象限に区別される。それぞれの類型は、評価スコアと要望スコアの高低によって分類されており、次のように性格づけすることができる。

- 〔類型 〕 これまでの行政努力を評価しながらも、なお、より高水準のサービスや改善が求められる追及・累進型の施策
- 〔類型 〕 これまでの行政努力に対する評価が低く、今後の行政努力が強く期待される緊要型の施策
- 〔類型 〕 行政努力に対する評価も低い、今後の要望・期待も弱い無関心・現状是認型の施策
- 〔類型 〕 これまでの行政努力が高く評価され、そのために今後の要望が弱い安定・現状満足型の施策

(図3-1) 市政評価・市政要望の類型



この類型で、今年度の調査結果を判別してみる。便宜上、市政評価と市政要望の順位を用いることとして、〔類型 〕〔類型 〕〔類型 〕では、評価と要望いずれかが10位以内にランクされた施策をとりあげてみる。〔類型 〕では、評価と要望いずれも下位10位以内の施策である。(表3-1)参照

まず、〔類型 〕(評価・要望ともに上位10位以内)の追及・累進型に属する項目は、過年度と同じく、「大気・騒音・水質などの環境保全」(評価3位、要望8位)が入った。この項目に対する市民の評価の高さは期待の表れであり、大きな励みとなるが、同時に依然として要望も高い施策・事業でもある。環境の保全は短期的に効果が現れるようなものではない。今後も継続的な取り組みがのぞまれる。

また「市役所の窓口サービスの向上」(評価9位、要望9位)も昨年度と同じく、この類型に含まれる。平成16年度から実施されている窓口の時間延長サービスが評価されている反面、年金や医療制度のあり方が社会問題化するなかで、市民が行政と接触する最も身近な場である本項目への見方が相対的に厳しくなったことの表れとも受け取れる。

さらに今回調査では、評価順位21位から一気にトップテン入りした「少子化対策の推進」(評価10位、要望4位)もここに分類される項目となった。

〔類型 〕(評価が下位10位以内、要望が上位10位以内)の緊要型に入る項目は、「学校教育の充実」(評価29位、要望6位)である。就学年齢の子どもをもつ世代に限らず、全市民的な関心事であり、今後も一層、評価と要望の動向を注意深く見守りたい。

また今年度は新たに「防犯、暴力追放運動の推進」(評価29位、要望3位)と「障害者施策の推進」(評価28位、要望10位)の2項目がこの類型に含まれることとなった。特に防犯については、平成19年の犯罪件数はピーク時の平成14年の約45%にまで減少したが、まだ市民の評価は厳しく、要望は強い。さらなる対策の実施が期待される。

〔類型 〕(評価・要望ともに下位10位以内)の現状是認型とされる施策は、市政評価と要望ランクがともに低位(27~36位)の項目であり、従来通りの行政サービスを維持・提供することを市民が認めるものである。今回調査では、平成17年度以降、続けてこの類型に区分されている「生涯スポーツの振興」(評価31位、要望27位)に加え、新たに「自立した消費者の育成」(評価36位、要望29位)の2つが該当している。なお現状是認型とされるこの類型は、36項目のなかでみた相対評価であり、今後も努力を続けていくことが必要であることはいうまでもない。

〔類型 〕(評価が上位10位以内、要望が下位10位以内)の安定・現状満足型の施策には、まずハード施策で、「交通・物流拠点の整備」(評価4位、要望33位)や「港やウォーターフロントの整備」(評価7位、要望36位)、「水辺環境の整備」(評価6位、要望35位)が該当する。これは、空港や高速道路の整備、門司港レトロやマリノーション事業の推進、紫川の整備など、成果を実感できる施策を市民が評価した結果である。

ソフト施策では、経年の傾向と変わらず、今年も「学術の振興」(評価5位、要望30位)だけが、この現状満足型に分類される。

(表3-1) 市政評価と市政要望
《項目別でみた順位比較》

		[(順位)、平均スコア]	
調査項目		評価	要望
環境・景観	1 ごみの適正処理とリサイクル	(1) 1.480	(15) .118
	2 大気・騒音・水質などの環境保全	(3) .291	(8) .163
	3 自然環境の保全と整備	(15) .100	(16) .109
	4 水辺環境の整備	(6) .222	(35) .013
	5 港やウォーターフロントの整備	(7) .207	(36) .011
	6 公園の整備など、緑のまちづくりの推進	(2) .581	(18) .086
	7 都市景観の整備	(8) .167	(26) .040
少子・高齢社会	8 高齢社会対策の推進	(17) .084	(1) .952
	9 少子化対策の推進	(10) .150	(4) .466
	10 障害者施策の推進	(28) .039	(10) .148
	11 保健・医療の充実	(23) .065	(2) .650
教育・文化	12 学校教育の充実	(29) .033	(6) .340
	13 生涯学習の推進	(21) .067	(25) .042
	14 青少年の健全育成の推進	(35) .008	(12) .128
	15 芸術・文化活動の振興	(12) .128	(22) .055
	16 生涯スポーツの振興	(31) .031	(27) .039
産業・学術	17 学術の振興(学術研究都市の推進、市立大学の充実など)	(5) .240	(30) .028
	18 情報化の推進	(25) .050	(32) .023
	19 産業(工業・商業など)の振興	(21) .067	(5) .362
交流・物流	20 交通体系の整備	(13) .127	(13) .120
	21 交通・物流拠点(新空港・響灘大水深港湾など)の整備	(4) .264	(33) .023
	22 市街地の整備・再開発	(16) .092	(17) .104
	23 国際交流の推進	(24) .051	(31) .025
	24 観光・コンベンションの振興	(19) .071	(28) .037
地域・生活	25 地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援	(14) .102	(23) .053
	26 市役所の窓口サービスの向上	(9) .157	(9) .161
	27 人権の尊重と男女共同参画社会の実現	(26) .050	(34) .022
	28 防災体制の整備	(33) .022	(21) .075
	29 救急医療体制の充実	(18) .082	(7) .339
	30 交通安全の確保	(34) .018	(19) .081
	31 駐輪対策	(20) .068	(24) .042
	32 駐車対策	(26) .050	(11) .136
	33 防犯、暴力追放運動の推進	(29) .033	(3) .517
	34 自立した消費者の育成	(36) .006	(29) .034
	35 身近な生活道路の整備	(11) .147	(14) .119
	36 住宅供給の促進・快適な住環境の整備	(32) .023	(20) .076

注) 平均スコア:1位3点、2位2点、3位1点を合計し、回答者数で割ったもの

調査を終えて

この調査の目的は、市政全般について市民の評価と要望の実態を探り、結果から明らかになった市民の意向を適切に行政施策に反映させることである。そのため、本調査には、時系列的にも属性別にも分析・比較し得る普遍性と一貫性のある調査設計・企画が求められてきた。このため、国全体の社会経済状況の変化や、本市の方向性の大きな変動があった場合に限り、項目の組み替えといった調査内容の若干の見直しを行うにとどめ、本報告書のスタイルも長期にわたって大きく変更すること避け、読者各位の利用に配慮することを心がけてきた。

今年度も引き続き、これまでの調査の趣旨・ねらいを堅持しつつ、また報告書も例年と同じスタイルを踏襲している。

今回の結果の詳細とその特徴は報告書のなかですでに触れているが、今一度この場を借りて要点を総括し、いくつか所見を紹介しながらこの報告書を終えることとしたい。

まず、最初に指摘したいのは、市政評価で1位となった「ごみの適正処理とリサイクル」の際立った評価の高さである。これまで16年の長きにわたり、トップを維持している。

これは、エコタウン事業の推進をはじめとする、これまでのごみ減量化・資源化に対する本市の先駆的な取り組みが高く評価されている結果である。市民の理解と協力のもと、ごみの収集量は平成15年度との比較で約25%の減量を達成し、リサイクル率も30%と向上した。「美しき世界の環境首都」を標榜する本市の挑戦は実を結びつつある。また、誰もが毎日出し続ける“ごみ”を扱うという点からも、この施策は市民との協働がなお一層重要となっていこう。さらなる前進に期待したい。

また、2位にランクインしている「公園の整備など、緑のまちづくりの推進」は、8年連続で2位に位置し、市民の評価も安定している施策・事業である。平均スコアは近年、若干の低下傾向にあったが（平成17年度0.493 平成18年度0.480 平成19年度0.453）が、今回、やや上昇に転じている（平均スコア0.581）。北九州市の中心市街地にある「シンボル公園」勝山公園の整備が進められ、“都心のオアシス”の誕生が好感をもって受け入れられるなどした結果と考えられる。また「大気・騒音・水質などの環境保全」の評価の順位は、平成17年度以降、上昇し続け（平成17年度11位 平成18年度7位 平成19年度5位）、今回3位にまで上がっている。

市民評価全体からみて、上記の項目に加え、「水辺環境の整備」が6位、「港やウォーターフロントの整備」が7位、「都市景観の整備」が8位と、環境に関する施策や事業への評価が高いことも特徴的である。市政全体として、「環境モデル都市」にふさわしいまちづくりが成果を上げているということであろうか。

また「少子化対策の推進」が昨年度の21位から一気にジャンプアップし、10位に急浮上したことが今年度の市政評価結果の大きな特徴である。「『子どもの成長』と『子育て』を地域で支え合う“まちづくり”」を目標に掲げた「新新子どもプラン」と「ハートフル子どもプラン(新新子どもプラン拡充版)」に基づく取り組みの進捗に、より一層の期待をしたい。

市政要望のなかで、まず指摘したいのは、「高齢社会対策の推進」が14年連続で1位になっていることである。この施策・事業に対する市民の関心の高さと行政への期待の強さがかがえる。政令指定都市のなかで最も高齢者の割合が高い本市にあって、高齢社会対策は最重要課題である。「北九州市高齢者支援計画」(計画期間平成18年度～平成20年度)などのこれからの取り組みに期待したい。

また、要望の順位が一昨年度の11位、昨年度の7位、そして今回5位と上昇してきた「産業の振興」の経年の推移も目を引く。昨年未来の原油等原材料価格の急騰に加え、今回の意識調査を実施中に発生した世界的な金融不安による景気の減速から、市民が雇用の促進などの施策に期待を示したものと思われる。

4位の「少子化対策の推進」や6位の「学校教育の充実」は全国的な課題であり、市民に広く関心を持たれている施策・事業である。特に少子化対策については20歳代・30歳代の要望が高いのが目立つ。子育て真最中の年齢層、就学子弟の親世代の切実な願いがここに現れている。

この市民意識調査の結果は、その時々々の市民の率直な評価と要望を端的に示す、市政運営のための非常に貴重な情報である。ひとつの施策が複数の領域に影響を及ぼすことも少なくなく、またひとつの課題や事件が思いがけない分野の事業の評価をも変えることがある。市民の意識は社会の動向に敏感に呼応するものであるがゆえ、特殊な要件にのみ影響されないよう、調査の結果を冷静に評価することが肝要である。

“北九州市の今”そして“北九州市民の思い”を映し出す本調査の結果が、今後もさまざまな場面で活用されることに期待して、報告をまとめることとする。

資 料 編

1 クロス集計表

市政評価 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別)・(1位～12位)

市政評価		(数値は平均スコア)												
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よくなっている												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
全体	1,589	ごみ処理	公園整備	環境保全	物流拠点	学術振興	水辺環境	港の整備	都市景観	市役所	少子化	生活道路	芸術文化	
性別	男性	610	ごみ処理	公園整備	環境保全	学術振興	物流拠点	港の整備	水辺環境	交通体系	市役所	都市景観	生活道路	自然保護
	女性	959	ごみ処理	公園整備	物流拠点	水辺環境	学術振興	港の整備	少子化	都市景観	芸術文化	生活道路	市役所	
	無回答	20	ごみ処理	公園整備	環境保全	水辺環境	都市景観	障害者	学術振興	地域活動	市役所	少子化	市街地	自然保護
			1.250	0.450	0.350	0.300	0.300	0.250	0.200	0.200	0.200	0.150	0.150	0.100
年齢別	20歳代	153	ごみ処理	公園整備	物流拠点	学術振興	都市景観	少子化	環境保全	芸術文化	水辺環境	駐車対策	生活道路	地域活動
	30歳代	222	ごみ処理	公園整備	都市景観	少子化	水辺環境	物流拠点	港の整備	交通体系	学術振興	芸術文化	市街地	
	40歳代	242	ごみ処理	公園整備	港の整備	学術振興	物流拠点	環境保全	水辺環境	交通体系	芸術文化	少子化	生活道路	観光振興
	50歳代	302	ごみ処理	公園整備	学術振興	環境保全	物流拠点	水辺環境	港の整備	都市景観	交通体系	生活道路	市役所	芸術文化
	60歳代	336	ごみ処理	公園整備	環境保全	物流拠点	市役所	水辺環境	港の整備	学術振興	自然保護	生活道路	生涯学習	少子化
	70歳以上	314	ごみ処理	公園整備	環境保全	市役所	物流拠点	水辺環境	生活道路	学術振興	救急医療	港の整備	高齢化	保健医療
	無回答	20	ごみ処理	環境保全	公園整備	都市景観	障害者	水辺環境	少子化	学術振興	地域活動	市役所	市街地	自然保護
			1.250	0.450	0.450	0.300	0.250	0.200	0.200	0.200	0.200	0.200	0.150	0.100
居住年数別	1年未満	56	ごみ処理	公園整備	物流拠点	学術振興	交通体系	自然保護	水辺環境	都市景観	市役所	少子化	駐車対策	情報化
	2年未満	59	ごみ処理	公園整備	学術振興	環境保全	少子化	市街地	都市景観	水辺環境	芸術文化	高齢化	物流拠点	保健医療
	3年未満	51	ごみ処理	公園整備	少子化	都市景観	水辺環境	環境保全	物流拠点	港の整備	学術振興	地域活動	芸術文化	高齢化
	5年未満	97	ごみ処理	公園整備	都市景観	環境保全	物流拠点	水辺環境	少子化	学術振興	生活道路	芸術文化	港の整備	市街地
	10年未満	178	ごみ処理	公園整備	少子化	水辺環境	環境保全	物流拠点	港の整備	学術振興	都市景観	市役所	生活道路	地域活動
	20年未満	334	ごみ処理	公園整備	環境保全	港の整備	物流拠点	水辺環境	学術振興	都市景観	交通体系	少子化	芸術文化	生活道路
	30年未満	300	ごみ処理	公園整備	学術振興	物流拠点	環境保全	水辺環境	芸術文化	都市景観	港の整備	生活道路	市役所	自然保護
	30年以上	491	ごみ処理	公園整備	環境保全	物流拠点	市役所	港の整備	学術振興	水辺環境	生活道路	救急医療	交通体系	高齢化
	無回答	23	ごみ処理	公園整備	環境保全	障害者	都市景観	地域活動	水辺環境	少子化	保健医療	学術振興	市役所	物流拠点
			1.217	0.478	0.391	0.348	0.261	0.217	0.174	0.174	0.174	0.174	0.174	0.130

平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別)・(13位～24位)

市政評価

(数値は平均スコア)

区分		回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
			よくなっている											
			13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位
全体		1,589	交通体系	地域活動	自然保護	市街地	高齢化	救急医療	観光振興	駐輪対策	生涯学習	産業振興	保健医療	国際交流
性別	男性	610	少子化	市街地	観光振興	芸術文化	産業振興	駐輪対策	保健医療	地域活動	高齢化	生涯学習	救急医療	国際交流
	女性	959	地域活動	交通体系	救急医療	高齢化	自然保護	市街地	生涯学習	駐輪対策	保健医療	人権尊重	情報化	観光振興
	無回答	20	高齢化	保健医療	生涯学習	駐車対策	生活道路	港の整備	健全育成	物流拠点	観光振興	市役所	国際交流	人権尊重
年齢別	20歳代	153	駐輪対策	情報化	自然保護	港の整備	市街地	保健医療	高齢化	交通体系	観光振興	市役所	国際交流	人権尊重
	30歳代	222	生活道路	地域活動	高齢化	救急医療	駐輪対策	学校教育	自然保護	観光振興	市役所	産業振興	国際交流	保健医療
	40歳代	242	都市景観	市街地	地域活動	自然保護	市役所	産業振興	情報化	暴力追放	学校教育	駐輪対策	国際交流	人権尊重
	50歳代	302	少子化	地域活動	自然保護	駐輪対策	産業振興	生涯学習	救急医療	観光振興	人権尊重	情報化	高齢化	国際交流
	60歳代	336	芸術文化	都市景観	高齢化	市街地	交通体系	地域活動	救急医療	駐輪対策	保健医療	観光振興	産業振興	人権尊重
	70歳以上	314	少子化	自然保護	芸術文化	産業振興	都市景観	市街地	地域活動	国際交流	交通体系	障害者	生涯学習	人権尊重
	無回答	20	高齢化	保健医療	生涯学習	駐車対策	生活道路	港の整備	健全育成	0.050	0.050	0.050	0.050	0.050
居住年数別	1年未満	56	観光振興	地域活動	環境保全	芸術文化	産業振興	生活道路	港の整備	高齢化	国際交流	駐輪対策	生涯運動	市街地
	2年未満	59	生活道路	港の整備	産業振興	地域活動	救急医療	交通体系	国際交流	市役所	防災体制	住宅供給	観光振興	人権尊重
	3年未満	51	住宅供給	産業振興	市役所	生涯学習	情報化	市街地	生活道路	自然保護	暴力追放	保健医療	交通体系	国際交流
	5年未満	97	交通体系	市役所	自然保護	国際交流	観光振興	駐輪対策	学校教育	地域活動	救急医療	障害者	保健医療	情報化
	10年未満	178	交通体系	救急医療	市街地	生涯学習	自然保護	保健医療	芸術文化	人権尊重	駐輪対策	観光振興	駐車対策	産業振興
	20年未満	334	地域活動	市役所	自然保護	観光振興	高齢化	生涯学習	市街地	駐輪対策	情報化	国際交流	産業振興	救急医療
	30年未満	300	地域活動	少子化	駐輪対策	生涯学習	交通体系	市街地	人権尊重	保健医療	観光振興	高齢化	産業振興	情報化
	30年以上	491	都市景観	芸術文化	少子化	自然保護	産業振興	市街地	地域活動	駐輪対策	観光振興	保健医療	生涯学習	国際交流
	無回答	23	市街地	生活道路	自然保護	高齢化	生涯学習	健全育成	交通体系	駐輪対策	港の整備	0.043	0.043	0.043

平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別)・(25位～36位)

市政評価

(数値は平均スコア)

区分		回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
			よくなっている												
			25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位	
全体		1,589	情報化 0.050	人権尊重 0.050	駐車対策 0.050	障害者 0.039	学校教育 0.033	暴力追放 0.033	生涯運動 0.031	住宅供給 0.023	防災体制 0.022	交通安全 0.018	健全育成 0.008	自立育成 0.006	
性別	男性	610	駐車対策 0.051	暴力追放 0.051	障害者 0.046	情報化 0.039	人権尊重 0.036	学校教育 0.034	生涯運動 0.031	防災体制 0.028	交通安全 0.018	住宅供給 0.018	健全育成 0.015	自立育成 0.003	
	女性	959	産業振興 0.057	国際交流 0.048	駐車対策 0.048	学校教育 0.033	生涯運動 0.031	障害者 0.030	住宅供給 0.027	暴力追放 0.023	防災体制 0.019	交通安全 0.018	健全育成 0.007	自立育成 0.003	
	無回答	20													
年齢別	20歳代	153	暴力追放 0.059	産業振興 0.052	交通安全 0.052	生涯学習 0.046	防災体制 0.039	救急医療 0.033	障害者 0.026	学校教育 0.026	住宅供給 0.026	生涯運動 0.013			
	30歳代	222	駐車対策 0.045	人権尊重 0.041	生涯学習 0.036	生涯運動 0.032	情報化 0.027	障害者 0.027	交通安全 0.027	住宅供給 0.027	防災体制 0.023	自立育成 0.018	暴力追放 0.014	健全育成 0.005	
	40歳代	242	救急医療 0.045	生涯学習 0.041	駐車対策 0.041	防災体制 0.037	保健医療 0.033	生涯運動 0.025	高齢化 0.025	住宅供給 0.025	障害者 0.012	健全育成 0.008	交通安全 0.004		
	50歳代	302	生涯運動 0.043	市街地 0.040	駐車対策 0.040	障害者 0.036	保健医療 0.036	住宅供給 0.030	学校教育 0.020	学校 0.017	防災体制 0.017	暴力追放 0.003	健全育成 0.003	交通安全 0.003	自立育成 0.003
	60歳代	336	障害者 0.042	生涯運動 0.036	暴力追放 0.033	情報化 0.027	駐車対策 0.027	国際交流 0.024	学校教育 0.012	防災体制 0.012	住宅供給 0.012	健全育成 0.009	交通安全 0.009	自立育成 0.006	
	70歳以上	314	駐車対策 0.041	情報化 0.038	暴力追放 0.035	学校教育 0.032	観光振興 0.029	交通安全 0.029	駐輪対策 0.029	住宅供給 0.025	生涯運動 0.022	防災体制 0.019	健全育成 0.016	自立育成 0.006	
	無回答	20													
	居住年数別	1年未満	56	住宅供給 0.036	学校教育 0.018	防災体制 0.018	交通安全 0.018								
2年未満		59	自然保護 0.034	障害者 0.034	生涯学習 0.034	情報化 0.034	駐車対策 0.034	交通安全 0.017	駐輪対策 0.017	暴力追放 0.017					
3年未満		51	観光振興 0.039	救急医療 0.039	学校教育 0.020	人権尊重 0.020	防災体制 0.020	駐輪対策 0.020							
5年未満		97	人権尊重 0.062	高齢化 0.052	駐輪対策 0.052	暴力追放 0.052	生涯学習 0.041	生涯運動 0.041	産業振興 0.041	交通安全 0.021	健全育成 0.010	防災体制 0.010			
10年未満		178	暴力追放 0.045	住宅供給 0.045	高齢化 0.039	生涯運動 0.039	情報化 0.022	防災体制 0.022	障害者 0.017	学校教育 0.017	国際交流 0.011	交通安全 0.006			
20年未満		334	保健医療 0.054	駐車対策 0.051	学校教育 0.042	生涯運動 0.039	障害者 0.036	防災体制 0.030	暴力追放 0.027	人権尊重 0.024	交通安全 0.021	健全育成 0.015	住宅供給 0.012		
30年未満		300	救急医療 0.043	駐車対策 0.040	国際交流 0.037	障害者 0.027	交通安全 0.027	学校教育 0.020	生涯運動 0.020	暴力追放 0.017	自立育成 0.010	住宅供給 0.010	防災体制 0.007	健全育成 0.003	
30年以上		491	人権尊重 0.051	障害者 0.045	暴力追放 0.043	学校教育 0.041	情報化 0.037	駐車対策 0.037	生涯運動 0.035	防災体制 0.024	住宅供給 0.018	交通安全 0.016	自立育成 0.012	健全育成 0.008	
無回答	23														

※ 平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(職業別)・(1位～12位)

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よ くな っ て い る											
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位
全体	1,589	ごみ処理	公園整備	環境保全	物流拠点	学術振興	水辺環境	港の整備	都市景観	市役所	少子化	生活道路	芸術文化
自営業	118	ごみ処理	公園整備	環境保全	物流拠点	市役所	都市景観	港の整備	学術振興	交通体系	地域活動	水辺環境	少子化
自由業	14	ごみ処理	公園景観	物流拠点	公園整備	市役所	環境保全	水辺環境	港の整備	学術振興	駐車対策	障害者	生涯運動
会社員	14	0.929	0.429	0.429	0.286	0.286	0.214	0.214	0.214	0.214	0.214	0.143	0.143
公務員・教員	413	ごみ処理	公園整備	学術振興	物流拠点	環境保全	港の整備	都市景観	水辺環境	学術体系	都市文化	生活道路	少子化
農・林・漁業	49	0.939	0.837	0.449	0.429	0.388	0.306	0.286	0.265	0.204	0.204	0.163	0.163
主婦・主夫(パートなど)	6	1.000	1.000	0.833	0.667	0.500	0.333	0.333	0.167	0.167	0.167	0.167	0.167
主婦・主夫(専業)	209	ごみ処理	公園整備	物流拠点	環境保全	水辺環境	都市景観	少子化	生活道路	港の整備	学術振興	地域活動	芸術文化
学生	335	1.656	0.493	0.287	0.254	0.211	0.201	0.167	0.167	0.158	0.148	0.134	0.115
無職	25	1.612	0.606	0.272	0.251	0.212	0.188	0.182	0.179	0.176	0.158	0.152	0.143
その他	328	ごみ処理	公園整備	交通体系	学術振興	物流拠点	環境保全	生活道路	水辺環境	都市景観	情報市	役所	港の整備
無回答	69	1.594	0.652	0.275	0.246	0.203	0.174	0.145	0.130	0.130	0.130	0.130	0.116
	23	ごみ処理	公園整備	環境保全	都市景観	水辺環境	障害者	地域活動	少子化	学術振興	市街地	役所	自然保護
		1.217	0.652	0.391	0.304	0.261	0.217	0.217	0.174	0.174	0.174	0.174	0.087

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(職業別)・(13位～24位)

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よ っ く な っ て い る											
		13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位
全体	1,589	交通体系	地域活動	自然保護	市街地	高齢化	救急医療	観光振興	駐輪対策	生涯学習	産業振興	保健医療	国際交流
職業別	118	自然保護	生活道路	市街地	芸術文化	人権尊重	救急医療	高齢化	観光振興	障害者	学校教育	駐輪対策	健全育成
	14	交通体系	国際交流	地域活動	生活道路	生涯学習	救急医療	住宅供給					
	413	観光振興	駐輪対策	自然保護	市街地	産業振興	市役所	国際交流	地域活動	駐車対策	高齢化	情報化	暴力追放
	49	自然保護	観光振興	市役所	芸術文化	情報化	市街地	生活道路	高齢化	生涯学習	地域活動	暴力追放	保健医療
	6	市役所	交通体系	駐輪対策	市街地	生涯学習	産業振興	救急医療	駐車対策	人権尊重	自然保護	国際交流	保健医療
	209	高齢化	救急医療	自然保護	交通体系	都市景観	市街地	生涯学習	保健医療	情報化	観光振興	人権尊重	駐輪対策
	335	少子化	保健医療	駐車対策	公園整備	生涯学習	交通体系	地域活動	防災体制	生活道路	学校教育	市街地	観光振興
	25	保健医療	市街地	交通体系	生涯学習	都市景観	芸術文化	産業振興	少子化	地域活動	観光振興	駐車対策	障害者
	328	少子化	保健医療	芸術文化	自然保護	高齢化	生涯学習	国際交流	観光振興	人権尊重	救急医療	障害者	市街地
	69	高齢化	保健医療	生涯学習	産業振興	物流拠点	駐車対策	生活道路	港の整備	健全育成			
	23	0.087	0.087	0.087	0.087	0.087	0.087	0.087	0.087	0.043	0.043		

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(職業別)・(25位～36位)

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よ く な っ て い る											
		25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位
全体	1,589	情報化 0.050	人権尊重 0.050	駐車対策 0.050	障害者 0.039	学校教育 0.033	暴力追放 0.033	生涯運動 0.031	住宅供給 0.023	防災体制 0.022	交通安全 0.018	健全育成 0.008	自立育成 0.006
職業別	自営業	産業振興 0.034	防災体制 0.025	住宅供給 0.025	保健医療 0.017	生涯学習 0.017	生涯運動 0.017	国際交流 0.008	駐車対策 0.008				
	自由業												
	会社員	保健医療 0.041	生涯学習 0.041	学校教育 0.039	人権尊重 0.039	救急医療 0.036	生涯運動 0.027	交通安全 0.024	防災体制 0.022	障害者 0.019	住宅供給 0.015	自立育成 0.010	健全育成 0.002
	公務員・教員	学校教育 0.041	生涯運動 0.041	防災体制 0.041	障害者 0.020	救急医療 0.020	交通安全 0.020	駐輪対策 0.020	住宅供給 0.020				
	農・林・漁業												
	主婦・主夫 (パートなど)	学校教育 0.048	情報化 0.043	観光振興 0.043	高齢化 0.038	防災体制 0.038	生涯運動 0.029	住宅供給 0.024	障害者 0.014	暴力追放 0.014	自立育成 0.005		
	主婦・主夫 (専業)	生涯運動 0.039	学校教育 0.036	障害者 0.033	産業振興 0.033	暴力追放 0.033	国際交流 0.030	駐車対策 0.030	住宅供給 0.030	防災体制 0.015	交通安全 0.015	健全育成 0.009	自立育成 0.006
	学生	市役所 0.040	人権尊重 0.040	交通安全 0.040	住宅供給 0.040	情報化 0.040	暴力追放 0.034	生涯運動 0.034	住宅供給 0.024	学校教育 0.021	防災体制 0.015	健全育成 0.006	自立育成 0.006
	無職	国際交流 0.055	人権尊重 0.055	駐輪対策 0.046	情報化 0.040	暴力追放 0.040	生涯運動 0.034	交通安全 0.034	住宅供給 0.024	学校教育 0.021	防災体制 0.015	健全育成 0.006	自立育成 0.006
	その他	地域活動 0.058	駐輪対策 0.058	暴力追放 0.058	駐車対策 0.043	健全育成 0.029	生涯運動 0.029	住宅供給 0.029	産業振興 0.014	防災体制 0.014			
無回答	69												
	23												

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(地区別、門司区～小倉南区)・(1位～12位)

市政評価 (数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よくなっている												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
全体	1,589	ごみ処理	公園整備	環境保全	物流拠点	学術振興	水辺環境	港の整備	都市景観	市役所	少子化	生活道路	芸術文化	
地区別	門司区	184	ごみ処理	港の整備	公園整備	環境保全	物流拠点	市役所	芸術文化	少子化	生活道路	都市景観	観光振興	自然保護
	小倉北区	279	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	物流拠点	港の整備	環境保全	芸術文化	駐輪対策	市役所	少子化	学術振興
	小倉南区	321	ごみ処理	公園整備	物流拠点	環境保全	水辺環境	都市景観	港の整備	少子化	市役所	学術振興	生活道路	観光振興
	若松区	148	ごみ処理	学術振興	環境保全	公園整備	港の整備	物流拠点	市役所	生活道路	芸術文化	高齢化	少子化	交通体系
	八幡東区	121	ごみ処理	公園整備	環境保全	都市景観	水辺環境	生活道路	市役所	高齢化	芸術文化	学術振興	港の整備	物流拠点
	八幡西区	440	ごみ処理	公園整備	学術振興	環境保全	物流拠点	交通体系	水辺環境	少子化	生活道路	地域活動	市役所	港の整備
	戸畑区	96	ごみ処理	公園整備	物流拠点	環境保全	学術振興	都市景観	市役所	港の整備	高齢化	水辺環境	自然保護	芸術文化
	門司港	44	ごみ処理	港の整備	公園整備	観光振興	市役所	環境保全	高齢化	物流拠点	都市景観	保健医療	芸術文化	国際交流
	門司区	102	ごみ処理	公園整備	港の整備	環境保全	物流拠点	芸術文化	交通体系	自然保護	市役所	少子化	学術振興	生活道路
門司(東部)	38	ごみ処理	港の整備	環境保全	少子化	公園整備	生活道路	生涯学習	物流拠点	市役所	暴力追放	高齢化	都市景観	
門司区計	184	ごみ処理	港の整備	公園整備	環境保全	物流拠点	市役所	芸術文化	少子化	生活道路	都市景観	観光振興	自然保護	
小倉区	小倉	57	公園整備	ごみ処理	都市景観	水辺環境	港の整備	学術振興	市役所	物流拠点	生活道路	少子化	産業振興	市街地
	小倉(東部)	106	ごみ処理	公園整備	水辺環境	芸術文化	物流拠点	環境保全	市役所	港の整備	都市景観	学術振興	駐輪対策	少子化
	小倉(西部)	116	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	物流拠点	駐輪対策	自然保護	地域活動	港の整備	環境保全	少子化	市街地
	小倉北区計	279	ごみ処理	公園整備	水辺環境	都市景観	物流拠点	港の整備	環境保全	芸術文化	駐輪対策	市役所	少子化	学術振興
	城野	72	ごみ処理	公園整備	物流拠点	水辺環境	港の整備	市役所	環境保全	少子化	生活道路	都市景観	学術振興	市街地
小倉南区	曾根	144	ごみ処理	公園整備	物流拠点	環境保全	都市景観	港の整備	水辺環境	少子化	学術振興	交通体系	市役所	観光振興
	徳力	105	ごみ処理	公園整備	水辺環境	物流拠点	環境保全	都市景観	港の整備	少子化	生活道路	学術振興	市役所	交通体系
	小倉南区計	321	ごみ処理	公園整備	物流拠点	環境保全	水辺環境	都市景観	港の整備	少子化	市役所	学術振興	生活道路	観光振興

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(地区別、門司区～小倉南区)・(13位～24位)

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よくなっている												
		13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位	
全体	1,589	交通体系	地域活動	自然保護	市街地	高齢化	救急医療	観光振興	駐輪対策	生涯学習	産業振興	保健医療	国際交流	
地区別	門司区	184	学術振興	保健医療	交通体系	水辺環境	生涯学習	高齢化	国際交流	地域活動	救急医療	暴力追放	障害者	情報化
	小倉北区	279	自然保護	市街地	生活道路	地域活動	駐車対策	交通体系	観光振興	救急医療	生涯学習	産業振興	情報化	
	小倉南区	321	交通体系	地域活動	芸術文化	高齢化	市街地	救急医療	産業振興	自然保護	駐輪対策	駐車対策	情報化	暴力追放
	若松区	148	水辺環境	産業振興	自然保護	地域活動	救急医療	都市景観	市街地	保健医療	人権尊重	生涯学習	障害者	情報化
	八幡東区	121	交通体系	市街地	救急医療	少子化	国際交流	自然保護	学校教育	保健医療	地域活動	障害者	観光振興	生涯学習
	八幡西区	440	芸術文化	生涯学習	市街地	自然保護	救急医療	都市景観	産業振興	高齢化	人権尊重	駐輪対策	情報化	保健医療
	戸畑区	96	少子化	生活道路	市街地	人権尊重	保健医療	産業振興	国際交流	生涯運動	交通体系	交通安全	地域活動	救急医療
	門司港	44	地域活動	生活道路	水辺環境	少子化	学術振興	人権尊重	防災体制	駐車対策	暴力追放	自然保護	救急医療	障害者
	門司区	102	都市景観	生涯学習	保健医療	救急医療	水辺環境	情報化	国際交流	観光振興	障害者	地域活動	人権尊重	市街地
門司(東部)	38	市街地	地域活動	自然保護	水辺環境	障害者	保健医療	学校教育	健全育成	産業振興	国際交流	防災体制	交通安全	
門司区計	184	0.132	0.132	0.105	0.105	0.079	0.079	0.079	0.079	0.079	0.079	0.079	0.079	0.079
小倉北区	小倉	57	学校教育	環境保全	駐車対策	自然保護	観光振興	保健医療	芸術文化	情報化	交通体系	救急医療	駐輪対策	高齢化
	小倉(東部)	106	交通体系	救急医療	駐車対策	市街地	自然保護	地域活動	生活道路	観光振興	保健医療	生涯学習	産業振興	人権尊重
	小倉(西部)	116	芸術文化	生活道路	保健医療	生涯学習	学術振興	情報化	観光振興	障害者	交通体系	市役所	駐車対策	高齢化
	小倉北区計	279	0.125	0.122	0.118	0.115	0.093	0.086	0.082	0.075	0.068	0.061	0.061	0.047
小倉南区	城野	72	高齢化	芸術文化	駐車対策	自然保護	産業振興	地域活動	障害者	情報化	観光振興	駐輪対策	生涯学習	人権尊重
	曾根	144	地域活動	産業振興	生活道路	高齢化	救急医療	駐輪対策	芸術文化	市街地	暴力追放	自然保護	保健医療	人権尊重
	徳力	105	観光振興	救急医療	芸術文化	市街地	地域活動	自然保護	駐車対策	高齢化	生涯学習	生涯運動	情報化	学校教育
	小倉南区計	321	0.105	0.105	0.095	0.076	0.076	0.067	0.067	0.057	0.048	0.048	0.048	0.038
小倉南区	321	0.121	0.100	0.093	0.087	0.087	0.087	0.084	0.075	0.072	0.072	0.062	0.050	

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(地区別、門司区～小倉南区)・(25位～36位)

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よ くな っ て い る											
		25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位
全体	1,589	情報化 0.050	人権尊重 0.050	駐車対策 0.050	障害者 0.039	学校教育 0.033	暴力追放 0.033	生涯運動 0.031	住宅供給 0.023	防災体制 0.022	交通安全 0.018	健全育成 0.008	自立育成 0.006
地区別	門司区	市街地 0.049	人権尊重 0.043	防災体制 0.043	駐車対策 0.038	生涯運動 0.033	産業振興 0.027	健全育成 0.022	交通安全 0.022	駐輪対策 0.022	住宅供給 0.022	学校教育 0.016	
	小倉北区	学校教育 0.039	住宅供給 0.036	高齢化 0.032	障害者 0.032	人権尊重 0.025	交通安全 0.022	暴力追放 0.022	生涯運動 0.018	国際交流 0.018	防災体制 0.018	健全育成 0.011	自立育成 0.004
	小倉南区	障害者 0.047	人権尊重 0.047	生涯学習 0.044	国際交流 0.044	保健医療 0.040	学校教育 0.031	生涯運動 0.028	防災体制 0.016	交通安全 0.012	健全育成 0.006	自立育成 0.003	住宅供給 0.003
	若松区	暴力追放 0.054	国際交流 0.041	防災体制 0.041	学校教育 0.027	駐輪対策 0.020	住宅供給 0.020	生涯運動 0.014	観光振興 0.014	駐車対策 0.014	交通安全 0.007		
	八幡東区	生涯運動 0.041	人権尊重 0.041	駐輪対策 0.041	情報化 0.033	暴力追放 0.033	産業振興 0.025	住宅供給 0.025	交通安全 0.017	駐車対策 0.008			
	八幡西区	国際交流 0.045	駐車対策 0.041	観光振興 0.039	生涯運動 0.036	住宅供給 0.036	学校教育 0.034	障害者 0.027	防災体制 0.025	暴力追放 0.016	交通安全 0.011	自立育成 0.009	健全育成 0.007
	戸畑区	自立育成 0.031	障害者 0.021	観光振興 0.021	駐輪対策 0.021	駐車対策 0.021	生涯学習 0.010	健全育成 0.010	情報化 0.010				
	門司区	門司港	生涯運動 0.023	情報化 0.023	交通安全 0.023	交通安全 0.023	住宅供給 0.023						
門司		駐車対策 0.039	生涯運動 0.029	高齢化 0.020	産業振興 0.020	防災体制 0.020	駐輪対策 0.020	暴力追放 0.020	健全育成 0.010	住宅供給 0.010			
門司(東部)		生涯運動 0.053	生涯振興 0.053	救急医療 0.053	駐輪対策 0.053	住宅供給 0.053	芸術文化 0.026						
門司区計		市街地 0.049	人権尊重 0.043	防災体制 0.043	駐車対策 0.038	生涯運動 0.033	産業振興 0.027	健全育成 0.022	交通安全 0.022	駐輪対策 0.022	住宅供給 0.022	学校教育 0.016	
小倉北区	小倉	健全育成 0.035	生涯運動 0.035	暴力追放 0.035	住宅供給 0.035	生涯学習 0.018	地域活動 0.018						
	小倉(東部)	住宅供給 0.047	国際交流 0.038	高齢化 0.028	防災体制 0.028	交通安全 0.019	暴力追放 0.019	生涯運動 0.009	自立育成 0.009				
	小倉(西部)	学校教育 0.034	救急医療 0.034	交通安全 0.034	住宅供給 0.026	生涯運動 0.017	産業振興 0.017	人権尊重 0.017	防災体制 0.017	暴力追放 0.017	健全育成 0.009	国際交流 0.009	
	小倉北区計	学校教育 0.039	住宅供給 0.036	高齢化 0.032	障害者 0.032	人権尊重 0.025	交通安全 0.022	暴力追放 0.022	生涯運動 0.018	国際交流 0.018	防災体制 0.018	健全育成 0.011	自立育成 0.004
小倉南区	城野	生涯運動 0.042	救急医療 0.042	暴力追放 0.042	保健医療 0.014	交通体系 0.014	国際交流 0.014	交通安全 0.014					
	曾根	情報化 0.063	国際交流 0.063	駐車対策 0.056	障害者 0.049	学校教育 0.042	生涯学習 0.028	防災体制 0.028	生涯運動 0.007	交通安全 0.007	住宅供給 0.007		
	徳力	産業振興 0.038	国際交流 0.038	駐輪対策 0.029	障害者 0.019	保健医療 0.019	健全育成 0.019	交通安全 0.019	暴力追放 0.019	人権尊重 0.010	防災体制 0.010	自立育成 0.010	
	小倉南区計	障害者 0.047	人権尊重 0.047	生涯学習 0.044	国際交流 0.044	保健医療 0.040	学校教育 0.031	生涯運動 0.028	防災体制 0.016	交通安全 0.012	健全育成 0.006	自立育成 0.003	住宅供給 0.003

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(若松区～戸畑区)・(1位～12位)

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よくなっている											
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位
全体	1,589	ごみ処理	公園整備	環境保全	物流拠点	学術振興	水辺環境	港の整備	都市景観	市役所	少子化	生活道路	芸術文化
若松	77	ごみ処理	環境保全	公園整備	学術振興	生活道路	芸術文化	市役所	港の整備	産業振興	地域活動	救急医療	自然保護
二島	71	ごみ処理	学術振興	環境保全	公園整備	物流拠点	港の整備	高齢化	少子化	交通体系	水辺環境	市役所	都市景観
若松区計	148	ごみ処理	学術振興	環境保全	公園整備	港の整備	物流拠点	市役所	生活道路	芸術文化	高齢化	少子化	交通体系
八幡東(東部)	68	ごみ処理	公園整備	環境保全	都市景観	水辺環境	学術振興	生活道路	少子化	芸術文化	市役所	高齢化	交通体系
八幡東(西部)	53	ごみ処理	公園整備	救急医療	生活道路	市役所	港の整備	物流拠点	環境保全	都市景観	高齢化	市街地	自然保護
八幡東区計	121	ごみ処理	公園整備	環境保全	都市景観	水辺環境	生活道路	市役所	高齢化	芸術文化	学術振興	港の整備	物流拠点
黒崎	109	ごみ処理	公園整備	環境保全	学術振興	交通体系	水辺環境	少子化	物流拠点	市役所	駐輪対策	生活道路	港の整備
折尾	151	ごみ処理	学術振興	公園整備	環境保全	物流拠点	地域活動	交通体系	生涯学習	市街地	水辺環境	少子化	生活道路
上津役	105	ごみ処理	公園整備	環境保全	物流拠点	学術振興	少子化	水辺環境	生活道路	港の整備	都市景観	交通体系	市役所
香月	75	ごみ処理	公園整備	物流拠点	交通体系	学術振興	生活道路	水辺環境	芸術文化	地域活動	市役所	少子化	自然保護
八幡西区計	440	ごみ処理	公園整備	学術振興	環境保全	物流拠点	交通体系	水辺環境	少子化	生活道路	地域活動	市役所	港の整備
戸畑	96	ごみ処理	公園整備	物流拠点	環境保全	学術振興	都市景観	市役所	港の整備	高齢化	水辺環境	自然保護	芸術文化
戸畑区計	96	ごみ処理	公園整備	物流拠点	環境保全	学術振興	都市景観	市役所	港の整備	高齢化	水辺環境	自然保護	芸術文化

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(若松区～戸畑区)・(13位～24位)

市政評価 (数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よくなっている											
		13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位
全体	1,589	交通体系	地域活動	自然保護	市街地	高齢化	救急医療	観光振興	駐輪対策	生涯学習	産業振興	保健医療	国際交流
若松区	若松	77	水辺環境	障害者	交通体系	市街地	人権尊重	暴力追放	少子化	防災体制	都市景観	高齢化	情報化
	二島	71	保健医療	自然保護	生涯学習	芸術文化	産業振興	地域活動	救急医療	生活道路	情報化	市街地	国際交流
	若松区計	148	水辺環境	産業振興	自然保護	地域活動	救急医療	都市景観	市街地	保健医療	人権尊重	生涯学習	障害者
八幡東区	八幡東(東部)	68	市街地	港の整備	保健医療	物流拠点	国際交流	生涯運動	自然保護	障害者	学校教育	情報化	地域活動
	八幡東(西部)	53	水辺環境	学校教育	交通体系	芸術文化	国際交流	観光振興	地域活動	人権尊重	駐輪対策	障害者	生涯学習
	八幡東区計	121	交通体系	市街地	救急医療	少子化	国際交流	自然保護	学校教育	保健医療	地域活動	障害者	観光振興
八幡西区	黒崎	109	自然保護	高齢化	地域活動	芸術文化	保健医療	市街地	救急医療	都市景観	生涯学習	情報化	産業振興
	折尾	151	市役所	芸術文化	人権尊重	救急医療	自然保護	都市景観	港の整備	保健医療	産業振興	国際交流	観光振興
	上津役	105	救急医療	産業振興	地域活動	市街地	自然保護	生涯学習	芸術文化	住宅供給	情報化	障害者	人権尊重
	香月	75	港の整備	生涯学習	環境保全	高齢化	情報化	国際交流	保健医療	産業振興	市街地	救急医療	駐車対策
	八幡西区計	440	芸術文化	生涯学習	市街地	自然保護	救急医療	都市景観	産業振興	高齢化	人権尊重	駐輪対策	情報化
戸畑区	戸畑	96	少子化	生活道路	市街地	人権尊重	保健医療	産業振興	国際交流	生涯運動	交通体系	交通安全	地域活動
	戸畑区計	96	少子化	生活道路	市街地	人権尊重	保健医療	産業振興	国際交流	生涯運動	交通体系	交通安全	地域活動

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(若松区～戸畑区)・(25位～36位)

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よくなっている											
		25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位
全体	1,589	情報化 0.050	人権尊重 0.050	駐車対策 0.050	障害者 0.039	学校教育 0.033	暴力追放 0.033	生涯運動 0.031	住宅供給 0.023	防災体制 0.022	交通安全 0.018	健全育成 0.008	自立育成 0.006
若松区	若松	生涯学習 0.039	保健医療 0.026	学校教育 0.026	国際交流 0.026	駐輪対策 0.026	駐車対策 0.026	観光振興 0.013					
	二島	住宅供給 0.042	学校教育 0.028	生涯運動 0.028	暴力追放 0.028	障害者 0.014	観光振興 0.014	防災体制 0.014	交通安全 0.014	駐輪対策 0.014			
	若松区計	暴力追放 0.054	国際交流 0.041	防災体制 0.041	学校教育 0.027	駐輪対策 0.027	住宅供給 0.020	生涯運動 0.014	観光振興 0.014	駐車対策 0.014	交通安全 0.007		
八幡東区	八幡東(東部)	住宅供給 0.044	生涯学習 0.029	観光振興 0.029	交通安全 0.029	産業振興 0.015	救急医療 0.015	駐車対策 0.015					
	八幡東(西部)	保健医療 0.038	産業振興 0.038	情報化 0.019	暴力追放 0.019								
	八幡東区計	生涯運動 0.041	人権尊重 0.041	駐輪対策 0.041	情報化 0.033	暴力追放 0.033	産業振興 0.025	住宅供給 0.025	交通安全 0.017	駐車対策 0.008			
八幡西区	黒崎	生涯運動 0.046	人権尊重 0.046	駐車対策 0.046	住宅供給 0.046	障害者 0.037	学校教育 0.037	観光振興 0.037	健全育成 0.009	国際交流 0.009	交通安全 0.009	暴力追放 0.009	
	折尾	高齢化 0.046	情報化 0.046	生涯運動 0.040	駐車対策 0.033	学校教育 0.026	住宅供給 0.026	障害者 0.020	交通安全 0.020	自立育成 0.013	防災体制 0.007	暴力追放 0.007	
	上津役	国際交流 0.038	高齢化 0.029	学校教育 0.029	駐車対策 0.029	保健医療 0.019	防災体制 0.019	暴力追放 0.019	健全育成 0.010	観光振興 0.010			
	香月	観光振興 0.053	駐輪対策 0.053	都市景観 0.040	人権尊重 0.040	暴力追放 0.040	防災体制 0.027	自立育成 0.027	健全育成 0.013	生涯運動 0.013	交通安全 0.013		
	八幡西区計	国際交流 0.045	駐車対策 0.041	観光振興 0.039	生涯運動 0.036	住宅供給 0.036	学校教育 0.034	障害者 0.027	防災体制 0.025	暴力追放 0.016	交通安全 0.011	自立育成 0.009	健全育成 0.007
戸畑区	戸畑	自立育成 0.031	障害者 0.021	観光振興 0.021	駐輪対策 0.021	駐車対策 0.021	生涯学習 0.010	健全育成 0.010	情報化 0.010				
	戸畑区計	自立育成 0.031	障害者 0.021	観光振興 0.021	駐輪対策 0.021	駐車対策 0.021	生涯学習 0.010	健全育成 0.010	情報化 0.010				

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別、職業別)・(カテゴリー) 1/3

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よくなっている												
		1 リご サみ イ処 ク理 ル	2 環大 境気 保等 全の	3 保自 護然 の	4 の水 整辺 備環 境	5 整港 備等 の	6 整街公 備路園 樹・	7 の都 整市 備景 観	8 社高 会齡 対化 策	9 策少 の子 推化 進対	10 推施障 進策害 の者	11 充医保 実療健 の・	12 の学 充校 実教 育	
全体	1,589	1.480 2,351	0.291 462	0.100 159	0.222 352	0.207 329	0.581 923	0.167 265	0.084 134	0.150 238	0.039 62	0.065 104	0.033 53	
性別	男性	610	1.377 840	0.402 245	0.115 70	0.210 128	0.236 144	0.497 303	0.152 93	0.067 41	0.108 66	0.046 28	0.072 44	0.034 21
	女性	959	1.550 1,486	0.219 210	0.091 87	0.227 218	0.192 184	0.637 611	0.173 166	0.095 91	0.176 169	0.030 29	0.060 58	0.033 32
	無回答	20	1.250 25	0.350 7	0.100 2	0.300 6	0.050 1	0.450 9	0.300 6	0.100 2	0.150 3	0.250 5	0.100 2	0.000 0
年齢別	20歳代	153	1.209 185	0.203 31	0.111 17	0.150 23	0.111 17	0.529 81	0.301 46	0.085 13	0.229 35	0.026 4	0.098 15	0.026 4
	30歳代	222	1.243 276	0.234 52	0.068 15	0.261 58	0.212 47	0.734 163	0.279 62	0.099 22	0.270 60	0.027 6	0.050 11	0.072 16
	40歳代	242	1.219 295	0.273 66	0.099 24	0.264 64	0.364 88	0.566 137	0.136 33	0.025 6	0.157 38	0.012 3	0.033 8	0.054 13
	50歳代	302	1.543 466	0.305 92	0.089 27	0.235 71	0.228 69	0.556 168	0.182 55	0.050 15	0.109 33	0.036 11	0.036 11	0.020 6
	60歳代	336	1.655 556	0.390 131	0.137 46	0.229 77	0.190 64	0.625 210	0.107 36	0.107 36	0.116 39	0.042 14	0.063 21	0.012 4
	70歳以上	314	1.745 548	0.258 81	0.089 28	0.175 55	0.137 43	0.494 155	0.086 27	0.127 40	0.092 29	0.061 19	0.115 36	0.032 10
	無回答	20	1.250 25	0.450 9	0.100 2	0.200 4	0.050 1	0.450 9	0.300 6	0.100 2	0.200 4	0.250 5	0.100 2	0.000 0
	居住年数別	1年未満	56	0.946 53	0.107 6	0.286 16	0.268 15	0.089 5	0.714 40	0.179 10	0.089 5	0.161 9	0.000 0	0.000 0
2年未満		59	1.203 71	0.305 18	0.034 2	0.169 10	0.119 7	0.729 43	0.203 12	0.153 9	0.305 18	0.034 2	0.136 8	0.000 0
3年未満		51	1.294 66	0.235 12	0.078 4	0.255 13	0.216 11	0.627 32	0.275 14	0.157 8	0.353 18	0.000 0	0.059 3	0.020 1
5年未満		97	1.206 117	0.247 24	0.103 10	0.216 21	0.175 17	0.763 74	0.268 26	0.052 5	0.196 19	0.072 7	0.062 6	0.082 8
10年未満		178	1.421 253	0.258 46	0.079 14	0.264 47	0.208 37	0.646 115	0.146 26	0.039 7	0.287 51	0.017 3	0.079 14	0.017 3
20年未満		334	1.401 468	0.326 109	0.090 30	0.257 86	0.293 98	0.566 189	0.189 63	0.078 26	0.135 45	0.036 12	0.054 18	0.042 14
30年未満		300	1.567 470	0.297 89	0.130 39	0.240 72	0.170 51	0.513 154	0.180 54	0.053 16	0.103 31	0.027 8	0.070 21	0.020 6
30年以上		491	1.680 825	0.303 149	0.086 42	0.171 84	0.208 102	0.540 265	0.110 54	0.114 56	0.088 43	0.045 22	0.061 30	0.041 20
無回答		23	1.217 28	0.391 9	0.087 2	0.174 4	0.043 1	0.478 11	0.261 6	0.087 2	0.174 4	0.348 8	0.174 4	0.000 0
職業別		自営業	118	1.364 161	0.347 41	0.110 13	0.144 17	0.195 23	0.593 70	0.220 26	0.076 9	0.144 17	0.068 8	0.017 2
	自由業	14	0.929 13	0.214 3	0.000 0	0.214 3	0.214 3	0.286 4	0.429 6	0.000 0	0.000 0	0.143 2	0.000 0	0.000 0
	会社員	413	1.312 542	0.315 130	0.102 42	0.274 113	0.276 114	0.617 255	0.220 91	0.048 20	0.111 46	0.019 8	0.041 17	0.039 16
	公務員・教員	49	0.837 41	0.449 22	0.102 5	0.204 10	0.388 19	0.939 46	0.306 15	0.061 3	0.265 13	0.020 1	0.041 2	0.041 2
	農・林・漁業	6	1.000 6	1.000 6	0.500 3	0.000 0	0.000 0	0.167 0	0.000 0	0.000 0	0.667 4	0.333 2	0.000 0	0.000 0
	主婦・主夫 (パートなど)	209	1.656 346	0.254 53	0.057 12	0.211 44	0.158 33	0.493 103	0.201 42	0.038 8	0.167 35	0.014 3	0.048 10	0.048 10
	主婦・主夫 (専業)	335	1.612 540	0.212 71	0.093 31	0.272 91	0.188 63	0.606 203	0.087 29	0.131 44	0.251 84	0.033 11	0.072 24	0.036 12
	学生	25	1.080 27	0.440 11	0.200 5	0.160 4	0.320 8	0.080 2	0.480 12	0.200 5	0.120 3	0.000 0	0.120 3	0.040 1
	無職	328	1.637 537	0.317 104	0.122 40	0.168 55	0.174 57	0.546 179	0.085 28	0.113 37	0.076 25	0.055 18	0.113 37	0.021 7
	その他	69	1.594 110	0.174 12	0.087 6	0.130 9	0.116 8	0.652 45	0.130 9	0.087 6	0.101 7	0.058 4	0.101 7	0.000 0
	無回答	23	1.217 28	0.391 9	0.087 2	0.261 6	0.043 1	0.652 15	0.304 7	0.087 2	0.174 4	0.217 5	0.087 2	0.000 0

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別、職業別)・(カテゴリー) 2/3

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よ くな っ て い る											
		13 の生 推涯 進学 習	14 健青 全少 育年 成の	15 振文 興化 術の・	16 振ス 興ポ ー ツ	17 振学 興術 の	18 推情 進報 化の	19 振産 興業 の	20 の交 整通 備体 系	21 抛交 点通 整物 備流	22 整市 備街 等地 の	23 の国 推際 進交 流	24 振観 興光 等の
全体	1,589	0.067 106	0.008 13	0.128 203	0.031 49	0.240 381	0.050 80	0.067 106	0.127 202	0.264 419	0.092 146	0.051 81	0.071 113
性別	男性	0.062 38	0.015 9	0.090 55	0.031 19	0.307 187	0.039 24	0.084 51	0.174 106	0.300 183	0.108 66	0.057 35	0.093 57
	女性	0.069 66	0.003 3	0.154 148	0.031 30	0.198 190	0.058 56	0.057 55	0.100 96	0.245 235	0.080 77	0.048 46	0.058 56
	無回答	0.100 2	0.050 1	0.000 0	0.000 0	0.200 4	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.050 1	0.150 3	0.000 0	0.000 0
年齢別	20歳代	0.046 7	0.000 0	0.183 28	0.013 2	0.320 49	0.124 19	0.052 8	0.078 12	0.386 59	0.105 16	0.072 11	0.078 12
	30歳代	0.036 8	0.005 1	0.149 33	0.032 7	0.212 47	0.027 6	0.063 14	0.153 34	0.221 49	0.131 29	0.063 14	0.068 15
	40歳代	0.041 10	0.008 2	0.178 43	0.033 8	0.326 79	0.058 14	0.062 15	0.240 58	0.298 72	0.112 27	0.050 12	0.149 36
	50歳代	0.076 23	0.003 1	0.113 34	0.043 13	0.334 101	0.066 20	0.079 24	0.162 49	0.291 88	0.040 12	0.050 15	0.070 21
	60歳代	0.122 41	0.009 3	0.110 37	0.036 12	0.152 51	0.027 9	0.051 17	0.086 29	0.271 91	0.095 32	0.024 8	0.060 20
	70歳以上	0.048 15	0.016 5	0.089 28	0.022 7	0.159 50	0.038 12	0.089 28	0.064 20	0.191 60	0.086 27	0.067 21	0.029 9
	無回答	0.100 2	0.050 1	0.000 0	0.000 0	0.200 4	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.150 3	0.000 0	0.000 0
	居住年数別	20	0.000 0	0.000 0	0.107 6	0.036 2	0.357 20	0.125 7	0.107 6	0.304 17	0.393 22	0.036 2	0.089 5
1年未満	56	0.000 0	0.000 0	0.107 6	0.036 2	0.357 20	0.125 7	0.107 6	0.304 17	0.393 22	0.036 2	0.089 5	0.125 7
2年未満	59	0.034 2	0.000 0	0.169 10	0.000 0	0.356 21	0.034 2	0.102 6	0.085 5	0.153 9	0.220 13	0.085 5	0.051 3
3年未満	51	0.098 5	0.000 0	0.176 9	0.000 0	0.196 10	0.098 5	0.118 6	0.059 3	0.235 12	0.098 5	0.039 2	0.039 2
5年未満	97	0.041 4	0.010 1	0.186 18	0.041 4	0.196 19	0.062 6	0.041 4	0.155 15	0.227 22	0.175 17	0.103 10	0.103 10
10年未満	178	0.084 15	0.000 0	0.067 12	0.039 7	0.208 37	0.022 4	0.045 8	0.107 19	0.258 46	0.096 17	0.011 2	0.062 11
20年未満	334	0.075 25	0.015 5	0.120 40	0.039 13	0.240 80	0.069 23	0.060 20	0.165 55	0.263 88	0.075 25	0.063 21	0.081 27
30年未満	300	0.080 24	0.003 1	0.200 60	0.020 6	0.327 98	0.050 15	0.053 16	0.080 24	0.320 96	0.080 24	0.037 11	0.070 21
30年以上	491	0.059 29	0.008 4	0.098 48	0.035 17	0.187 92	0.037 18	0.081 40	0.126 62	0.246 121	0.081 40	0.051 25	0.065 32
無回答	23	0.087 2	0.087 2	0.000 0	0.000 0	0.174 4	0.000 0	0.000 0	0.087 2	0.130 3	0.130 3	0.000 0	0.000 0
職業別	自営業	0.017 2	0.034 4	0.093 11	0.017 2	0.186 22	0.000 0	0.034 4	0.169 20	0.322 38	0.102 12	0.008 1	0.076 9
	自由業	0.071 1	0.000 0	0.000 0	0.143 2	0.214 3	0.000 0	0.000 0	0.143 2	0.429 6	0.000 0	0.143 2	0.000 0
	会社員	0.041 17	0.002 1	0.155 64	0.027 11	0.344 142	0.048 20	0.092 38	0.160 66	0.332 137	0.097 40	0.061 25	0.111 46
	公務員・教員	0.061 3	0.000 0	0.082 4	0.041 2	0.286 14	0.082 4	0.204 10	0.163 8	0.429 21	0.082 4	0.163 8	0.102 5
	農・林・漁業	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.333 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.833 5	0.000 0	0.167 1	0.000 0
	主婦・主夫 (パートなど)	0.072 15	0.000 0	0.115 24	0.029 6	0.148 31	0.043 9	0.067 14	0.100 21	0.287 60	0.081 17	0.053 11	0.043 9
	主婦・主夫 (専業)	0.081 27	0.009 3	0.176 59	0.039 13	0.182 61	0.063 21	0.033 11	0.093 31	0.179 60	0.087 29	0.030 10	0.057 19
	学生	0.080 2	0.000 0	0.280 7	0.000 0	0.840 21	0.160 4	0.000 0	0.080 2	0.240 6	0.040 1	0.000 0	0.040 1
	無職	0.098 32	0.006 2	0.082 27	0.034 11	0.195 64	0.040 13	0.079 26	0.101 33	0.213 70	0.107 35	0.055 18	0.058 19
	その他	0.072 5	0.029 2	0.101 7	0.029 2	0.246 17	0.130 9	0.014 1	0.275 19	0.203 14	0.058 4	0.072 5	0.072 5
	無回答	69	0.087 2	0.043 1	0.000 0	0.000 0	0.174 4	0.000 0	0.087 2	0.000 0	0.087 2	0.174 4	0.000 0

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別、職業別)・(カテゴリー) 3/3

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		よくなっている											
		25 ン地 域 イ ボ アラ	26 サ 市 役 所 の	27 尊 人 重 権 等 の	28 の 防 災 備 体 制	29 充 救 実 急 医 療	30 確 交 保 通 安 全	31 駐 輪 対 策	32 駐 車 対 策	33 暴 防 力 犯 追 放	34 育 消 成 費 者 の	35 の 生 活 備 道 路	36 住 宅 対 策
全体	1,589	0.102 162	0.157 250	0.050 79	0.022 35	0.082 130	0.018 28	0.068 108	0.050 79	0.033 53	0.006 9	0.147 233	0.023 37
性別	男性	0.070 43	0.172 105	0.036 22	0.028 17	0.061 37	0.018 11	0.074 45	0.051 31	0.051 31	0.003 2	0.144 88	0.018 11
	女性	0.120 115	0.147 141	0.059 57	0.019 18	0.097 93	0.018 17	0.066 63	0.048 46	0.023 22	0.007 7	0.149 143	0.027 26
	無回答	0.200 4	0.200 4	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.100 2	0.000 0	0.000 0	0.100 2	0.000 0
年齢別	20歳代	0.137 21	0.078 12	0.065 10	0.039 6	0.033 5	0.052 8	0.137 21	0.150 23	0.059 9	0.000 0	0.150 23	0.026 4
	30歳代	0.108 24	0.068 15	0.041 9	0.023 5	0.095 21	0.027 6	0.081 18	0.045 10	0.014 3	0.018 4	0.122 27	0.027 6
	40歳代	0.112 27	0.095 23	0.045 11	0.037 9	0.045 11	0.004 1	0.054 13	0.041 10	0.058 14	0.000 0	0.157 38	0.025 6
	50歳代	0.106 32	0.123 37	0.070 21	0.017 5	0.073 22	0.003 1	0.083 25	0.040 12	0.017 5	0.003 1	0.142 43	0.030 9
	60歳代	0.080 27	0.238 80	0.045 15	0.012 4	0.077 26	0.009 3	0.065 22	0.027 9	0.033 11	0.006 2	0.134 45	0.012 4
	70歳以上	0.086 27	0.252 79	0.041 13	0.019 6	0.143 45	0.029 9	0.029 9	0.041 13	0.035 11	0.006 2	0.175 55	0.025 8
	無回答	0.200 4	0.200 4	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.100 2	0.000 0	0.000 0	0.100 2	0.000 0
居住年数別	1年未満	0.125 7	0.179 10	0.000 0	0.018 1	0.000 0	0.018 1	0.054 3	0.143 8	0.000 0	0.000 0	0.107 6	0.036 2
	2年未満	0.102 6	0.085 5	0.051 3	0.068 4	0.102 6	0.017 1	0.017 1	0.034 2	0.017 1	0.000 0	0.136 8	0.068 4
	3年未満	0.196 10	0.118 6	0.020 1	0.020 1	0.039 2	0.000 0	0.020 1	0.000 0	0.078 4	0.000 0	0.098 5	0.137 7
	5年未満	0.082 8	0.113 11	0.062 6	0.010 1	0.082 8	0.021 2	0.052 5	0.093 9	0.052 5	0.000 0	0.196 19	0.000 0
	10年未満	0.118 21	0.146 26	0.067 12	0.022 4	0.101 18	0.006 1	0.067 12	0.062 11	0.045 8	0.000 0	0.129 23	0.045 8
	20年未満	0.108 36	0.093 31	0.024 8	0.030 10	0.060 20	0.021 7	0.075 25	0.051 17	0.027 9	0.000 0	0.120 40	0.012 4
	30年未満	0.113 34	0.143 43	0.080 24	0.007 2	0.043 13	0.027 8	0.093 28	0.040 12	0.017 5	0.010 3	0.163 49	0.010 3
	30年以上	0.071 35	0.232 114	0.051 25	0.024 12	0.128 63	0.016 8	0.067 33	0.037 18	0.043 21	0.012 6	0.163 80	0.018 9
	無回答	0.217 5	0.174 4	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.087 2	0.000 0	0.000 0	0.130 3	0.000 0
職業別	自営業	0.169 20	0.314 37	0.085 10	0.025 3	0.085 10	0.000 0	0.042 5	0.008 1	0.000 0	0.000 0	0.110 13	0.025 3
	自由業	0.143 2	0.286 4	0.000 0	0.000 0	0.071 1	0.000 0	0.000 0	0.214 3	0.000 0	0.000 0	0.143 2	0.071 1
	会社員	0.058 24	0.087 36	0.039 16	0.022 9	0.036 15	0.024 10	0.104 43	0.058 24	0.044 18	0.010 4	0.153 63	0.015 6
	公務員・教員	0.061 3	0.102 5	0.000 0	0.041 2	0.020 1	0.020 1	0.020 1	0.000 0	0.061 3	0.000 0	0.082 4	0.020 1
	農・林・漁業	0.000 0	0.167 1	0.000 0	0.000 0	0.167 1	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.167 1	0.000 0	0.000 0	0.000 0
	主婦・主夫 (パートなど)	0.134 28	0.115 24	0.062 13	0.038 8	0.067 14	0.000 0	0.091 19	0.067 14	0.014 3	0.005 1	0.167 35	0.024 5
	主婦・主夫 (専業)	0.152 51	0.143 48	0.048 16	0.015 5	0.131 44	0.015 5	0.045 15	0.030 10	0.033 11	0.006 2	0.158 53	0.030 10
	学生	0.080 2	0.040 1	0.040 1	0.080 2	0.000 0	0.040 1	0.240 6	0.120 3	0.000 0	0.000 0	0.080 2	0.040 1
	無職	0.070 23	0.247 81	0.055 18	0.015 5	0.119 39	0.034 11	0.046 15	0.058 19	0.040 13	0.006 2	0.149 49	0.024 8
	その他	0.058 4	0.130 9	0.072 5	0.014 1	0.072 5	0.000 0	0.058 4	0.043 3	0.058 4	0.000 0	0.145 10	0.029 2
無回答	0.217 5	0.174 4	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.087 2	0.000 0	0.000 0	0.087 2	0.000 0	

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(地区別)・(カテゴリー) 1/3

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よ く な っ て い る												
		1 リ ご み サ イ ク ル	2 環 境 保 全 の	3 保 護 然 の	4 の 水 整 備 環 境	5 整 港 備 の	6 整 街 公 備 路 園 樹 ・	7 の 都 整 市 備 景 観	8 社 高 会 齢 対 化 策	9 策 少 の 子 推 化 進 対	10 推 施 障 進 策 害 の 者	11 充 実 医 療 健 の ・	12 の 学 充 校 実 教 育	
全体	1,589	1.480 2,351	0.291 462	0.100 159	0.222 352	0.207 329	0.581 923	0.167 265	0.084 134	0.150 238	0.039 62	0.065 104	0.033 53	
地区別	門司区	184	1.505 277	0.353 65	0.125 23	0.098 18	0.516 95	0.484 89	0.130 24	0.092 17	0.158 29	0.049 9	0.103 19	0.016 3
	小倉北区	279	1.186 331	0.176 49	0.125 35	0.409 114	0.208 58	0.817 228	0.287 80	0.032 9	0.143 40	0.032 9	0.082 23	0.039 11
	小倉南区	321	1.464 470	0.287 92	0.075 24	0.274 88	0.202 65	0.498 160	0.206 66	0.087 28	0.187 60	0.047 15	0.040 13	0.031 10
	若松区	148	1.608 238	0.426 63	0.095 14	0.128 19	0.196 29	0.419 62	0.081 12	0.135 20	0.135 20	0.054 8	0.068 10	0.027 4
	八幡東区	121	1.529 185	0.322 39	0.091 11	0.215 26	0.140 17	0.455 55	0.248 30	0.157 19	0.107 13	0.058 7	0.074 9	0.083 10
	八幡西区	440	1.605 706	0.289 127	0.089 39	0.166 73	0.109 48	0.555 244	0.080 35	0.059 26	0.152 67	0.027 12	0.052 23	0.034 15
	戸畑区	96	1.500 144	0.281 27	0.135 13	0.146 14	0.177 17	0.885 85	0.188 18	0.156 15	0.094 9	0.021 2	0.073 7	0.000 0
	門司区	門司港	44	1.227 54	0.227 10	0.045 2	0.114 5	0.773 34	0.432 19	0.159 7	0.205 9	0.114 5	0.023 1	0.136 6
門司		102	1.529 156	0.422 43	0.167 17	0.088 9	0.441 45	0.598 61	0.118 12	0.020 2	0.127 13	0.049 5	0.098 10	0.000 0
門司(東部)		38	1.763 67	0.316 12	0.105 4	0.105 4	0.421 16	0.237 9	0.132 5	0.158 6	0.289 11	0.079 3	0.079 3	0.079 3
門司区計		184	1.505 277	0.353 65	0.125 23	0.098 18	0.516 95	0.484 89	0.130 24	0.092 17	0.158 29	0.049 9	0.103 19	0.016 3
小倉北区		小倉	57	0.965 55	0.105 6	0.070 4	0.368 21	0.281 16	1.070 61	0.439 25	0.035 2	0.175 10	0.000 0	0.053 3
	小倉(東部)	106	1.226 130	0.226 24	0.075 8	0.443 47	0.198 21	0.745 79	0.179 19	0.028 3	0.123 13	0.000 0	0.066 7	0.000 0
	小倉(西部)	116	1.259 146	0.164 19	0.198 23	0.397 46	0.181 21	0.759 88	0.310 36	0.034 4	0.147 17	0.078 9	0.112 13	0.034 4
	小倉北区計	279	1.186 331	0.176 49	0.125 35	0.409 114	0.208 58	0.817 228	0.287 80	0.032 9	0.143 40	0.032 9	0.082 23	0.039 11
小倉南区	城野	72	1.528 110	0.208 15	0.097 7	0.278 20	0.222 16	0.514 37	0.153 11	0.111 8	0.194 14	0.083 6	0.014 1	0.000 0
	曾根	144	1.368 197	0.257 37	0.069 10	0.181 26	0.194 28	0.507 73	0.215 31	0.097 14	0.174 25	0.049 7	0.069 10	0.042 6
	徳力	105	1.552 163	0.381 40	0.067 7	0.400 42	0.200 21	0.476 50	0.229 24	0.057 6	0.200 21	0.019 2	0.019 2	0.038 4
	小倉南区計	321	1.464 470	0.287 92	0.075 24	0.274 88	0.202 65	0.498 160	0.206 66	0.087 28	0.187 60	0.047 15	0.040 13	0.031 10
若松区	若松	77	1.532 118	0.468 36	0.091 7	0.091 7	0.156 12	0.468 36	0.052 4	0.052 4	0.065 5	0.091 7	0.026 2	0.026 2
	二島	71	1.690 120	0.380 27	0.099 7	0.169 12	0.239 17	0.366 26	0.113 8	0.225 16	0.211 15	0.014 1	0.113 8	0.028 2
	若松区計	148	1.608 238	0.426 63	0.095 14	0.128 19	0.196 29	0.419 62	0.081 12	0.135 20	0.135 20	0.054 8	0.068 10	0.027 4
八幡東区	八幡東(東部)	68	1.353 92	0.441 30	0.059 4	0.279 19	0.103 7	0.456 31	0.309 21	0.147 10	0.191 13	0.044 3	0.103 7	0.044 3
	八幡東(西部)	53	1.755 93	0.170 9	0.132 7	0.132 7	0.189 10	0.453 24	0.170 9	0.170 9	0.000 0	0.075 4	0.038 2	0.132 7
	八幡東区計	121	1.529 185	0.322 39	0.091 11	0.215 26	0.140 17	0.455 55	0.248 30	0.157 19	0.107 13	0.058 7	0.074 9	0.083 10
八幡西区	黒崎	109	1.349 147	0.321 35	0.092 10	0.202 22	0.110 12	0.807 88	0.055 6	0.092 10	0.156 17	0.037 4	0.064 7	0.037 4
	折尾	151	1.603 242	0.351 53	0.079 12	0.113 17	0.060 9	0.437 66	0.066 10	0.046 7	0.113 17	0.020 3	0.060 9	0.026 4
	上津役	105	1.667 175	0.305 32	0.076 8	0.200 21	0.181 19	0.600 63	0.152 16	0.029 3	0.219 23	0.048 5	0.019 2	0.029 3
	香月	75	1.893 142	0.093 7	0.120 9	0.173 13	0.107 8	0.360 27	0.040 3	0.080 6	0.133 10	0.000 0	0.067 5	0.053 4
	八幡西区計	440	1.605 706	0.289 127	0.089 39	0.166 73	0.109 48	0.555 244	0.080 35	0.059 26	0.152 67	0.027 12	0.052 23	0.034 15
戸畑区	戸畑	96	1.500 144	0.281 27	0.135 13	0.146 14	0.177 17	0.885 85	0.188 18	0.156 15	0.094 9	0.021 2	0.073 7	0.000 0
	戸畑区計	96	1.500 144	0.281 27	0.135 13	0.146 14	0.177 17	0.885 85	0.188 18	0.156 15	0.094 9	0.021 2	0.073 7	0.000 0

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(地区別)・(カテゴリー) 2/3

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、 また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んで ください。												
		よ く な っ て い る												
		13 の生 推涯 進学 習	14 健青 全少 育年 成の	15 振文 興化 術の ・	16 振ス 興ポ ー ツ	17 振学 興術 の	18 推情 進報 化の	19 振産 興業 の	20 の交 整通 備体 系	21 抛交 点通 整物 備流	22 整市 備街 等地 の	23 の国 推際 進交 流	24 振観 興光 等の	
全体	1,589	0.067 106	0.008 13	0.128 203	0.031 49	0.240 381	0.050 80	0.067 106	0.127 202	0.264 419	0.092 146	0.051 81	0.071 113	
地区別	門司区	184	0.098 18	0.022 4	0.168 31	0.033 6	0.109 20	0.049 9	0.027 5	0.103 19	0.239 44	0.049 9	0.092 17	0.130 24
	小倉北区	279	0.061 17	0.011 3	0.172 48	0.018 5	0.143 40	0.047 13	0.061 17	0.086 24	0.262 73	0.122 34	0.018 5	0.075 21
	小倉南区	321	0.044 14	0.006 2	0.093 30	0.028 9	0.162 52	0.062 20	0.084 27	0.121 39	0.386 124	0.087 28	0.044 14	0.125 40
	若松区	148	0.061 9	0.000 0	0.142 21	0.014 2	0.432 64	0.054 8	0.108 16	0.135 20	0.176 26	0.074 11	0.041 6	0.014 2
	八幡東区	121	0.050 6	0.000 0	0.149 18	0.041 5	0.149 18	0.033 4	0.025 3	0.132 16	0.140 17	0.132 16	0.099 12	0.058 7
	八幡西区	440	0.093 41	0.007 3	0.095 42	0.036 16	0.368 162	0.057 25	0.070 31	0.177 78	0.236 104	0.091 40	0.045 20	0.039 17
	戸畑区	96	0.010 1	0.010 1	0.135 13	0.063 6	0.260 25	0.010 1	0.073 7	0.063 6	0.323 31	0.083 8	0.073 7	0.021 2
	門司区	門司港	44	0.000 0	0.000 0	0.136 6	0.023 1	0.114 5	0.023 1	0.000 0	0.023 1	0.205 9	0.000 0	0.136 6
門司		102	0.108 11	0.010 1	0.235 24	0.029 3	0.127 13	0.078 8	0.020 2	0.176 18	0.275 28	0.039 4	0.078 8	0.059 6
門司(東部)		38	0.184 7	0.079 3	0.026 1	0.053 2	0.053 2	0.000 0	0.079 3	0.000 0	0.184 7	0.132 5	0.079 3	0.000 0
門司区計		184	0.098 18	0.022 4	0.168 31	0.033 6	0.109 20	0.049 9	0.027 5	0.103 19	0.239 44	0.049 9	0.092 17	0.130 24
小倉北区		小倉	57	0.018 1	0.035 2	0.053 3	0.035 2	0.211 12	0.053 3	0.175 10	0.053 3	0.193 11	0.158 9	0.000 0
	小倉(東部)	106	0.057 6	0.000 0	0.292 31	0.009 1	0.170 18	0.000 0	0.047 5	0.113 12	0.274 29	0.085 9	0.038 4	0.066 7
	小倉(西部)	116	0.086 10	0.009 1	0.121 14	0.017 2	0.086 10	0.086 10	0.017 2	0.078 9	0.284 33	0.138 16	0.009 1	0.086 10
	小倉北区計	279	0.061 17	0.011 3	0.172 48	0.018 5	0.143 40	0.047 13	0.061 17	0.086 24	0.262 73	0.122 34	0.018 5	0.075 21
小倉南区	城野	72	0.069 5	0.000 0	0.111 8	0.042 3	0.153 11	0.083 6	0.097 7	0.014 1	0.444 32	0.125 9	0.014 1	0.083 6
	曾根	144	0.028 4	0.000 0	0.083 12	0.007 1	0.174 25	0.063 9	0.111 16	0.174 25	0.347 50	0.076 11	0.063 9	0.160 23
	徳力	105	0.048 5	0.019 2	0.095 10	0.048 5	0.152 16	0.048 5	0.038 4	0.124 13	0.400 42	0.076 8	0.038 4	0.105 11
	小倉南区計	321	0.044 14	0.006 2	0.093 30	0.028 9	0.162 52	0.062 20	0.084 27	0.121 39	0.386 124	0.087 28	0.044 14	0.125 40
若松区	若松	77	0.039 3	0.000 0	0.208 16	0.000 0	0.403 31	0.052 4	0.143 11	0.091 7	0.052 4	0.091 7	0.026 2	0.013 1
	二島	71	0.085 6	0.000 0	0.070 5	0.028 2	0.465 33	0.056 4	0.070 5	0.183 13	0.310 22	0.056 4	0.056 4	0.014 1
	若松区計	148	0.061 9	0.000 0	0.142 21	0.014 2	0.432 64	0.054 8	0.108 16	0.135 20	0.176 26	0.074 11	0.041 6	0.014 2
八幡東区	八幡東(東部)	68	0.029 2	0.000 0	0.191 13	0.074 5	0.221 15	0.044 3	0.015 1	0.132 9	0.103 7	0.118 8	0.103 7	0.029 2
	八幡東(西部)	53	0.075 4	0.000 0	0.094 5	0.000 0	0.057 3	0.019 1	0.038 2	0.132 7	0.189 10	0.151 8	0.094 5	0.094 5
	八幡東区計	121	0.050 6	0.000 0	0.149 18	0.041 5	0.149 18	0.033 4	0.025 3	0.132 16	0.140 17	0.132 16	0.099 12	0.058 7
八幡西区	黒崎	109	0.055 6	0.009 1	0.083 9	0.046 5	0.294 32	0.055 6	0.055 6	0.220 24	0.156 17	0.064 7	0.009 1	0.037 4
	折尾	151	0.126 19	0.000 0	0.086 13	0.040 6	0.589 89	0.046 7	0.060 9	0.132 20	0.238 36	0.126 19	0.060 9	0.053 8
	上津役	105	0.076 8	0.010 1	0.076 8	0.038 4	0.248 26	0.057 6	0.105 11	0.143 15	0.267 28	0.086 9	0.038 4	0.010 1
	香月	75	0.107 8	0.013 1	0.160 12	0.013 1	0.200 15	0.080 6	0.067 5	0.253 19	0.307 23	0.067 5	0.080 6	0.053 4
	八幡西区計	440	0.093 41	0.007 3	0.095 42	0.036 16	0.368 162	0.057 25	0.070 31	0.177 78	0.236 104	0.091 40	0.045 20	0.039 17
戸畑区	戸畑	96	0.010 1	0.010 1	0.135 13	0.063 6	0.260 25	0.010 1	0.073 7	0.063 6	0.323 31	0.083 8	0.073 7	0.021 2
	戸畑区計	96	0.010 1	0.010 1	0.135 13	0.063 6	0.260 25	0.010 1	0.073 7	0.063 6	0.323 31	0.083 8	0.073 7	0.021 2

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政評価 属性別クロス集計

(地区別)・(カテゴリー) 3/3

市政評価

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		よ く な っ て い る												
		25 ン地 テ域 イボ アラ	26 サ市 I役 ビ所 スの	27 尊人 重権 等の	28 の防 整災 備体 制	29 充救 実急 医療	30 確交 保通 安全	31 駐 輪 対策	32 駐 車 対策	33 暴防 力犯 追放	34 育消 成費 者の	35 の生 整活 備道 路	36 住 宅 対策	
全体	1,589	0.102 162	0.157 250	0.050 79	0.022 35	0.082 130	0.018 28	0.068 108	0.050 79	0.033 53	0.006 9	0.147 233	0.023 37	
地区別	門司区	184	0.087 16	0.174 32	0.043 8	0.043 8	0.076 14	0.022 4	0.022 4	0.038 7	0.065 12	0.000 0	0.147 27	0.022 4
	小倉北区	279	0.115 32	0.158 44	0.025 7	0.018 5	0.068 19	0.022 6	0.161 45	0.093 26	0.022 6	0.004 1	0.118 33	0.036 10
	小倉南区	321	0.100 32	0.171 55	0.047 15	0.016 5	0.087 28	0.012 4	0.072 23	0.072 23	0.050 16	0.003 1	0.153 49	0.003 1
	若松区	148	0.095 14	0.155 23	0.068 10	0.041 6	0.088 13	0.007 1	0.020 3	0.014 2	0.054 8	0.000 0	0.155 23	0.020 3
	八幡東区	121	0.066 8	0.198 24	0.041 5	0.000 0	0.124 15	0.017 2	0.041 5	0.008 1	0.033 4	0.000 0	0.215 26	0.025 3
	八幡西区	440	0.125 55	0.123 54	0.059 26	0.025 11	0.084 37	0.011 5	0.059 26	0.041 18	0.016 7	0.009 4	0.150 66	0.036 16
	戸畑区	96	0.052 5	0.188 18	0.083 8	0.000 0	0.042 4	0.063 6	0.021 2	0.021 2	0.000 0	0.031 3	0.094 9	0.000 0
	門司区	門司港	44	0.136 6	0.250 11	0.068 3	0.068 3	0.045 2	0.023 1	0.000 0	0.068 3	0.068 3	0.000 0	0.136 6
門司		102	0.049 5	0.137 14	0.049 5	0.020 2	0.098 10	0.000 0	0.020 2	0.039 4	0.020 2	0.000 0	0.127 13	0.010 1
門司(東部)		38	0.132 5	0.184 7	0.000 0	0.079 3	0.053 2	0.079 3	0.053 2	0.000 0	0.184 7	0.000 0	0.211 8	0.053 2
門司区計		184	0.087 16	0.174 32	0.043 8	0.043 8	0.076 14	0.022 4	0.022 4	0.038 7	0.065 12	0.000 0	0.147 27	0.022 4
小倉北区		小倉	57	0.018 1	0.211 12	0.000 0	0.000 0	0.053 3	0.000 0	0.053 3	0.105 6	0.035 2	0.000 0	0.193 11
	小倉(東部)	106	0.075 8	0.226 24	0.047 5	0.028 3	0.113 12	0.019 2	0.160 17	0.113 12	0.019 2	0.009 1	0.075 8	0.047 5
	小倉(西部)	116	0.198 23	0.069 8	0.017 2	0.017 2	0.034 4	0.034 4	0.216 25	0.069 8	0.017 2	0.000 0	0.121 14	0.026 3
	小倉北区計	279	0.115 32	0.158 44	0.025 7	0.018 5	0.068 19	0.022 6	0.161 45	0.093 26	0.022 6	0.004 1	0.118 33	0.036 10
小倉南区	城野	72	0.097 7	0.222 16	0.056 4	0.000 0	0.042 3	0.014 1	0.083 6	0.111 8	0.042 3	0.000 0	0.194 14	0.000 0
	曾根	144	0.118 17	0.174 25	0.069 10	0.028 4	0.097 14	0.007 1	0.097 14	0.056 8	0.076 11	0.000 0	0.104 15	0.007 1
	徳力	105	0.076 8	0.133 14	0.010 1	0.010 1	0.105 11	0.019 2	0.029 3	0.067 7	0.019 2	0.010 1	0.190 20	0.000 0
	小倉南区計	321	0.100 32	0.171 55	0.047 15	0.016 5	0.087 28	0.012 4	0.072 23	0.072 23	0.050 16	0.003 1	0.153 49	0.003 1
若松区	若松	77	0.117 9	0.169 13	0.078 6	0.065 5	0.104 8	0.000 0	0.026 2	0.026 2	0.078 6	0.000 0	0.234 18	0.000 0
	二島	71	0.070 5	0.141 10	0.056 4	0.014 1	0.070 5	0.014 1	0.014 1	0.000 0	0.028 2	0.000 0	0.070 5	0.042 3
	若松区計	148	0.095 14	0.155 23	0.068 10	0.041 6	0.088 13	0.007 1	0.020 3	0.014 2	0.054 8	0.000 0	0.155 23	0.020 3
八幡東区	八幡東(東部)	68	0.044 3	0.191 13	0.000 0	0.000 0	0.015 1	0.029 2	0.000 0	0.015 1	0.044 3	0.000 0	0.206 14	0.044 3
	八幡東(西部)	53	0.094 5	0.208 11	0.094 5	0.000 0	0.264 14	0.000 0	0.094 5	0.000 0	0.019 1	0.000 0	0.226 12	0.000 0
	八幡東区計	121	0.066 8	0.198 24	0.041 5	0.000 0	0.124 15	0.017 2	0.041 5	0.008 1	0.033 4	0.000 0	0.215 26	0.025 3
八幡西区	黒崎	109	0.092 10	0.147 16	0.046 5	0.055 6	0.064 7	0.009 1	0.128 14	0.046 5	0.009 1	0.000 0	0.128 14	0.046 5
	折尾	151	0.159 24	0.099 15	0.086 13	0.007 1	0.086 13	0.020 3	0.053 8	0.033 5	0.007 1	0.013 2	0.113 17	0.026 4
	上津役	105	0.095 10	0.114 12	0.048 5	0.019 2	0.114 12	0.000 0	0.000 0	0.029 3	0.019 2	0.000 0	0.200 21	0.067 7
	香月	75	0.147 11	0.147 11	0.040 3	0.027 2	0.067 5	0.013 1	0.053 4	0.067 5	0.040 3	0.027 2	0.187 14	0.000 0
	八幡西区計	440	0.125 55	0.123 54	0.059 26	0.025 11	0.084 37	0.011 5	0.059 26	0.041 18	0.016 7	0.009 4	0.150 66	0.036 16
戸畑区	戸畑	96	0.052 5	0.188 18	0.083 8	0.000 0	0.042 4	0.063 6	0.021 2	0.021 2	0.000 0	0.031 3	0.094 9	0.000 0
	戸畑区計	96	0.052 5	0.188 18	0.083 8	0.000 0	0.042 4	0.063 6	0.021 2	0.021 2	0.000 0	0.031 3	0.094 9	0.000 0

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別)・(1位～12位)

市政要望		(数値は平均スコア)															
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。															
		今後、もっと力を入れてほしい															
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位				
全体	1,589	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	産業振興	学校教育	救急医療	環境保全	市役所	障害者	駐車対策	健全育成				
性別	男性	610	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	少子化	学校教育	救急医療	環境保全	市役所	障害者	駐車対策	健全育成	交通安全	市街地	環境保全
	女性	959	高齢化	保健医療	少子化	暴力追放	学校教育	救急医療	産業振興	環境保全	市役所	障害者	生活道路	ごみ処理	0.125	0.127	0.125
	無回答	20	高齢化	少子化	健全育成	暴力追放	救急医療	生活道路	駐車対策	環境保全	都市景観	障害者	市役所	産業振興	0.100	0.150	0.100
年齢別	20歳代	153	少子化	保健医療	高齢化	暴力追放	救急医療	学校教育	産業振興	環境保全	駐車対策	障害者	交通安全	ごみ処理	0.150	0.157	0.150
	30歳代	222	少子化	暴力追放	高齢化	学校教育	保健医療	救急医療	産業振興	環境保全	市役所	駐車対策	生活道路	ごみ処理	0.113	0.135	0.113
	40歳代	242	高齢化	保健医療	暴力追放	学校教育	産業振興	救急医療	少子化	交通安全	環境保全	障害者	市役所	自然保護	0.128	0.132	0.128
	50歳代	302	高齢化	保健医療	産業振興	少子化	暴力追放	救急医療	学校教育	市役所	障害者	ごみ処理	環境保全	駐車対策	0.129	0.159	0.129
	60歳代	336	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	救急医療	少子化	学校教育	市役所	環境保全	障害者	駐車対策	交通安全	0.140	0.146	0.140
	70歳以上	314	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	救急医療	少子化	健全育成	学校教育	障害者	市役所	交通安全	自然保護	0.118	0.137	0.118
	無回答	20	高齢化	少子化	健全育成	救急医療	暴力追放	生活道路	保健医療	駐車対策	都市景観	障害者	市役所	交通安全	0.150	0.200	0.150
居住年数別	1年未満	56	少子化	暴力追放	保健医療	高齢化	救急医療	学校教育	ごみ処理	産業振興	交通安全	交通安全	市役所	環境保全	0.161	0.179	0.161
	2年未満	59	少子化	高齢化	暴力追放	保健医療	学校教育	産業振興	ごみ処理	環境保全	救急医療	駐車対策	交通安全	市役所	0.153	0.169	0.153
	3年未満	51	少子化	暴力追放	高齢化	保健医療	産業振興	環境保全	学校教育	救急医療	自然保護	健全育成	交通安全	障害者	0.157	0.176	0.157
	5年未満	97	少子化	高齢化	保健医療	暴力追放	学校教育	救急医療	環境保全	産業振興	公園整備	ごみ処理	障害者	生活道路	0.144	0.155	0.144
	10年未満	178	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	学校教育	救急医療	産業振興	障害者	環境保全	市役所	ごみ処理	住宅供給	0.124	0.129	0.124
	20年未満	334	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	学校教育	少子化	救急医療	環境保全	市役所	駐車対策	自然保護	ごみ処理	0.129	0.138	0.129
	30年未満	300	高齢化	保健医療	暴力追放	救急医療	少子化	産業振興	学校教育	交通安全	生活道路	健全育成	環境保全	障害者	0.147	0.153	0.147
	30年以上	491	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	少子化	学校教育	救急医療	市役所	障害者	駐車対策	健全育成	環境保全	0.118	0.134	0.118
	無回答	23	高齢化	救急医療	少子化	保健医療	健全育成	暴力追放	生活道路	駐車対策	都市景観	障害者	環境保全	芸術文化	0.130	0.174	0.130

平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別)・(13位～24位)

市政要望 (数値は平均スコア)

区分		回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
			今後、もっと力を入れてほしい											
			13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位
全体		1,589	交通体系	生活道路	ごみ処理	自然保護	市街地	公園整備	交通安全	住宅供給	防災体制	芸術文化	地域活動	駐輪対策
			0.120	0.119	0.118	0.109	0.104	0.086	0.081	0.076	0.075	0.055	0.053	0.042
性別	男性	610	障害者	市役所	ごみ処理	自然保護	生活道路	公園整備	交通安全	住宅供給	生涯運動	芸術文化	駐輪対策	地域活動
	女性	959	駐車対策	自然保護	健全育成	交通体系	市街地	防災体制	公園整備	住宅供給	交通安全	芸術文化	地域活動	生涯学習
	無回答	20	交通体系	自然保護	学校教育									
			0.122	0.115	0.111	0.108	0.090	0.089	0.086	0.082	0.080	0.055	0.052	0.039
			0.100	0.050	0.050									
年齢別	20歳代	153	生活道路	市街地	市役所	公園整備	交通安全	自然保護	芸術文化	都市景観	防災体制	生涯学習	健全育成	国際交流
	30歳代	222	交通安全	自然保護	交通体系	障害者	市街地	健全育成	住宅供給	自立育成	観光振興	公園整備	情報化	学術振興
	40歳代	242	駐車対策	生活道路	ごみ処理	交通体系	市街地	住宅供給	防災体制	公園整備	自立育成	芸術文化	学術振興	健全育成
	50歳代	302	自然保護	芸術文化	健全育成	生活道路	住宅供給	公園整備	市街地	交通体系	防災体制	観光振興	生涯運動	地域活動
	60歳代	336	健全育成	市街地	生活道路	ごみ処理	地域活動	自然保護	防災体制	駐輪対策	公園整備	住宅供給	都市景観	物流拠点
	70歳以上	314	市街地	公園整備	環境保全	生活道路	生涯学習	交通安全	ごみ処理	駐車対策	防災体制	都市景観	住宅供給	駐輪対策
	無回答	20	産業振興	交通体系	自然保護	学校教育								
				0.144	0.131	0.124	0.118	0.111	0.098	0.098	0.092	0.092	0.078	0.078
			0.108	0.104	0.104	0.099	0.090	0.086	0.081	0.072	0.063	0.054	0.050	0.045
			0.128	0.124	0.120	0.112	0.112	0.091	0.087	0.079	0.074	0.062	0.062	0.058
			0.123	0.119	0.113	0.103	0.099	0.093	0.083	0.079	0.073	0.056	0.053	0.046
			0.134	0.116	0.113	0.098	0.092	0.086	0.086	0.080	0.077	0.068	0.039	0.036
			0.108	0.105	0.102	0.099	0.086	0.083	0.080	0.076	0.073	0.061	0.051	0.048
			0.100	0.100	0.050	0.050								
居住年数別	1年未満	56	市街地	公園整備	健全育成	住宅供給	観光振興	駐車対策	駐輪対策	生活道路	港の整備	都市景観	生涯運動	生涯学習
	2年未満	59	自然保護	人権尊重	障害者	健全育成	交通体系	学術振興	情報化	市街地	防災体制	自立育成	公園整備	住宅供給
	3年未満	51	ごみ処理	公園整備	国際交流	交通安全	駐車対策	都市景観	生活道路	学術振興	物流拠点	市街地	駐輪対策	生涯学習
	5年未満	97	健全育成	市役所	駐車対策	交通安全	市街地	地域活動	防災体制	芸術文化	人権尊重	都市景観	交通体系	自然保護
	10年未満	178	生活道路	交通体系	市街地	公園整備	交通安全	交通安全	駐車対策	観光振興	自然保護	健全育成	防災体制	駐輪対策
	20年未満	334	生活道路	健全育成	交通安全	市街地	住宅供給	障害者	芸術文化	交通体系	生涯学習	防災体制	地域活動	公園整備
	30年未満	300	駐車対策	防災体制	市街地	自然保護	市役所	ごみ処理	公園整備	芸術文化	住宅供給	交通安全	情報化	駐輪対策
	30年以上	491	交通体系	自然保護	市街地	生活道路	ごみ処理	公園整備	住宅供給	地域活動	防災体制	駐輪対策	都市景観	交通安全
無回答	23	市役所	交通安全	自然保護	産業振興	交通体系	市街地	観光振興	学校教育					
			0.143	0.125	0.125	0.107	0.089	0.089	0.071	0.071	0.054	0.054	0.054	0.036
			0.136	0.136	0.119	0.119	0.119	0.102	0.102	0.102	0.102	0.102	0.085	0.085
			0.137	0.118	0.118	0.118	0.098	0.078	0.078	0.059	0.059	0.059	0.059	0.039
			0.124	0.124	0.113	0.093	0.082	0.082	0.082	0.062	0.062	0.052	0.052	0.041
			0.118	0.112	0.112	0.084	0.084	0.079	0.073	0.067	0.067	0.056	0.056	0.045
			0.120	0.105	0.102	0.096	0.096	0.093	0.090	0.081	0.078	0.069	0.066	0.060
			0.140	0.133	0.110	0.107	0.107	0.103	0.087	0.070	0.057	0.053	0.043	0.040
			0.118	0.114	0.108	0.100	0.086	0.077	0.069	0.067	0.061	0.051	0.049	0.049
			0.130	0.130	0.087	0.087	0.087	0.087	0.087	0.043				

平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別)・(25位～36位)

市政要望		(数値は平均スコア)												
区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位	
全体	1,589	生涯学習	都市景観	生涯運動	観光振興	自立育成	学術振興	国際交流	情報化	物流拠点	人権尊重	水辺環境	港の整備	
性別	男性	610	防災体制	都市景観	観光振興	生涯学習	物流拠点	自立育成	学術振興	情報化	国際交流	港の整備	人権尊重	水辺環境
	女性	959	駐輪対策	自立育成	都市景観	国際交流	観光振興	人権尊重	生涯運動	学術振興	水辺環境	情報化	物流拠点	港の整備
	無回答	20												
年齢別	20歳代	153	駐輪対策	住宅供給	地域活動	生涯運動	情報化	観光振興	物流拠点	人権尊重	港の整備	学術振興	自立育成	
	30歳代	222	人権尊重	防災体制	生涯運動	国際交流	水辺環境	都市景観	地域活動	港の整備	駐輪対策	生涯学習	芸術文化	物流拠点
	40歳代	242	地域活動	生涯運動	観光振興	駐輪対策	都市景観	国際交流	生涯学習	物流拠点	情報化	水辺環境		
	50歳代	302	生涯学習	交通安全	水辺環境	学術振興	物流拠点	自立育成	人権尊重	港の整備	都市景観	国際交流	駐輪対策	
	60歳代	336	芸術文化	交通安全	生涯運動	自立育成	生涯学習	観光振興	情報化	学術振興	港の整備	国際交流	人権尊重	水辺環境
	70歳以上	314	生涯運動	地域活動	人権尊重	情報化	芸術文化	国際交流	物流拠点	学術振興	水辺環境	港の整備	自立育成	観光振興
	無回答	20												
居住年数別	1年未満	56	国際交流	自然保護	障害者	芸術文化	地域活動	防災体制	自立育成					
	2年未満	59	都市景観	地域活動	生活道路	水辺環境	港の整備	駐輪対策	生涯運動					
	3年未満	51	生涯運動	地域活動	市役所	観光振興	人権尊重	防災体制	自立育成	住宅供給				
	5年未満	97	学術振興	自立育成	住宅供給	情報化	観光振興	水辺環境	生涯学習	生涯運動				
	10年未満	178	学術振興	芸術文化	生涯学習	物流拠点	地域活動	情報化	国際交流	人権尊重	自立育成	水辺環境	港の整備	
	20年未満	334	生涯運動	自立育成	国際交流	都市景観	駐輪対策	観光振興	物流拠点	人権尊重	港の整備	情報化	学術振興	水辺環境
	30年未満	300	生涯運動	地域活動	自立育成	観光振興	都市景観	生涯学習	学術振興	国際交流	物流拠点	人権尊重	水辺環境	港の整備
	30年以上	491	生涯学習	芸術文化	生涯運動	物流拠点	観光振興	学術振興	自立育成	水辺環境	情報化	国際交流	港の整備	人権尊重
	無回答	23												

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(職業別)・(1位～12位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		今後、もっと力を入れてほしい											
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位
全体	1,589	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	産業振興	学校教育	救急医療	環境保全	市役所	障害者	駐車対策	健全育成
職業別	自営業	118	高齢化	保健医療	産業振興	暴力追放	少子化	救急医療	学校教育	環境保全	健全育成	障害者	芸術文化
	自由業	14	高齢化	救急医療	産業振興	保健医療	暴力追放	自立育成	ごみ処理	公園整備	交通安全	少子化	学術振興
	会社員	413	高齢化	保健医療	少子化	暴力追放	産業振興	救急医療	学校教育	市役所	駐車対策	環境保全	交通体系
	公務員・教員	49	暴力追放	学校教育	少子化	高齢化	産業振興	保健医療	救急医療	障害者	地域活動	市役所	環境保全
	農・林・漁業	6	産業振興	学校教育	交通体系	市街地	救急医療	少子化	保健医療	生活道路	物流拠点	住宅供給	
	主婦・主夫(パートなど)	209	高齢化	少子化	保健医療	暴力追放	学校教育	救急医療	産業振興	環境保全	駐車対策	住宅供給	自然保護
	主婦・主夫(専業)	335	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	学校教育	救急医療	産業振興	市役所	障害者	環境保全	駐車対策
	学生	25	保健医療	産業振興	暴力追放	少子化	環境保全	学校教育	交通体系	駐車対策	ごみ処理	生涯学習	都市景観
	無職	328	高齢化	保健医療	暴力追放	救急医療	産業振興	少子化	学校教育	健全育成	障害者	交通体系	市役所
	その他	69	高齢化	保健医療	少子化	産業振興	救急医療	学校教育	暴力追放	生活道路	市街地	ごみ処理	障害者
	無回答	23	高齢化	少子化	健全育成	暴力追放	救急医療	生活道路	保健医療	駐車対策	産業振興	都市景観	障害者

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(職業別)・(13位～24位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		今後、もっと力を入れてほしい											
		13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位
全体	1,589	交通体系	生活道路	ごみ処理	自然保護	市街地	公園整備	交通安全	住宅供給	防災体制	芸術文化	地域活動	駐輪対策
自営業	118	生活道路	ごみ処理	駐車対策	公園整備	観光振興	自立育成	港の整備	生涯運動	交通体系	市街地	交通安全	住宅供給
自由業	14	市役所	防災体制	都市景観	交通体系	地域活動	駐車対策						
会社員	413	市街地	ごみ処理	自然保護	生活道路	交通安全	防災体制	公園整備	健全育成	地域活動	観光振興	住宅供給	生涯運動
公務員・教員	49	交通体系	健全育成	駐車対策	生涯運動	物流拠点	生活道路	学術振興	市街地	観光振興	防災体制	交通安全	ごみ処理
農・林・漁業	6												
主婦・主夫(パートなど)	209	障害者	交通安全	生活道路	防災体制	市役所	公園整備	健全育成	交通体系	市街地	水辺環境	駐輪対策	芸術文化
主婦・主夫(専業)	335	健全育成	ごみ処理	生活道路	自然保護	公園整備	防災体制	市街地	交通安全	芸術文化	住宅供給	生涯学習	駐輪対策
学生	25	健全育成	芸術文化	情報報化	救急医療	障害者	地域活動	高齢化	生涯運動	学術振興	人権尊重	駐輪対策	生活道路
無職	328	環境保全	自然保護	駐車対策	住宅供給	公園整備	防災体制	ごみ処理	交通安全	生活道路	地域活動	生涯学習	駐輪対策
その他	69	環境保全	健全育成	市役所	駐輪対策	公園整備	都市景観	交通体系	住宅供給	自立育成	生涯学習	情報報化	観光振興
無回答	23	交通安全	自然保護	芸術文化	交通体系	住宅供給	学校教育						

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(職業別)・(25位～36位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位	
全体	1,589	生涯学習 0.042	都市景観 0.040	生涯運動 0.039	観光振興 0.037	自立育成 0.034	学術振興 0.028	国際交流 0.025	情報化 0.023	物流拠点 0.023	人権尊重 0.022	水辺環境 0.013	港の整備 0.011	
職業別	自営業	118	自然保護 0.042	都市景観 0.042	生涯学習 0.042	情報化 0.034	国際交流 0.034	地域活動 0.034	水辺環境 0.017	学術振興 0.017	駐輪対策 0.008			
	自由業	14												
	会社員	413	自立育成 0.048	芸術文化 0.046	学術振興 0.041	都市景観 0.039	駐輪対策 0.036	国際交流 0.034	物流拠点 0.029	生涯学習 0.027	情報化 0.024	人権尊重 0.022	港の整備 0.015	水辺環境 0.010
	公務員・教員	49	芸術文化 0.020	自立育成 0.020										
	農・林・漁業	6												
	主婦・主夫(パートなど)	209	観光振興 0.038	地域活動 0.033	物流拠点 0.029	都市景観 0.024	生涯運動 0.024	生涯学習 0.019	国際交流 0.019	人権尊重 0.019	自立育成 0.019	学術振興 0.014	情報化 0.010	
	主婦・主夫(専業)	335	地域活動 0.039	都市景観 0.027	人権尊重 0.027	生涯運動 0.021	自立育成 0.021	学術振興 0.018	情報化 0.015	国際交流 0.015	港の整備 0.006	観光振興 0.006	水辺環境 0.003	
	学生	25	自然保護 0.040	公園整備 0.040										
	無職	328	生涯運動 0.043	都市景観 0.040	物流拠点 0.030	人権尊重 0.030	情報化 0.027	国際交流 0.024	観光振興 0.024	芸術文化 0.021	学術振興 0.021	水辺環境 0.012	自立育成 0.012	港の整備 0.006
	その他	69	地域活動 0.043	交通安全 0.043	駐車対策 0.043	物流拠点 0.029	防災体制 0.029	自然保護 0.014	生涯運動 0.014	学術振興 0.014	人権尊重 0.014			
無回答	23													

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(地区別、門司区～小倉南区)・(1位～12位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
全体	1,589	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	産業振興	学校教育	救急医療	環境保全	市役所	障害者	駐車対策	健全育成	
地区別	門司区	184	高齢化	暴力追放	保健医療	少子化	学校教育	救急医療	産業振興	市役所	障害者	駐車対策	住宅供給	環境保全
	小倉北区	279	高齢化	暴力追放	保健医療	産業振興	救急医療	少子化	学校教育	市役所	環境保全	ごみ処理	生活道路	健全育成
	小倉南区	321	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	学校教育	救急医療	産業振興	障害者	自然保護	生活道路	健全育成	市街地
	若松区	148	高齢化	保健医療	救急医療	産業振興	学校教育	暴力追放	少子化	環境保全	健全育成	交通体系	市役所	障害者
	八幡東区	121	高齢化	保健医療	少子化	学校教育	暴力追放	救急医療	産業振興	環境保全	障害者	駐車対策	健全育成	公園整備
	八幡西区	440	高齢化	保健医療	少子化	暴力追放	産業振興	学校教育	救急医療	市役所	環境保全	駐車対策	交通体系	障害者
	戸畑区	96	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	学校教育	産業振興	救急医療	駐車対策	自然保護	環境保全	交通体系	市役所
	門司港	44	高齢化	保健医療	暴力追放	学校教育	少子化	救急医療	産業振興	環境保全	住宅供給	健全育成	公園整備	都市景観
	門司区計	184	1.033	0.527	0.522	0.516	0.348	0.315	0.310	0.239	0.147	0.147	0.136	0.125
小倉北区	小倉	57	1.088	0.596	0.474	0.439	0.316	0.246	0.228	0.211	0.193	0.175	0.158	0.140
	小倉(東部)	106	0.896	0.745	0.623	0.387	0.377	0.330	0.311	0.198	0.198	0.170	0.170	0.151
	小倉(西部)	116	0.853	0.638	0.569	0.543	0.491	0.328	0.241	0.198	0.190	0.172	0.172	0.164
	小倉北区計	279	0.918	0.631	0.599	0.412	0.412	0.344	0.269	0.176	0.168	0.165	0.161	0.133
	小倉南区	321	0.863	0.723	0.604	0.545	0.399	0.352	0.302	0.171	0.137	0.134	0.131	0.131
小倉南区	城野	72	0.750	0.625	0.611	0.458	0.417	0.389	0.264	0.236	0.236	0.222	0.194	0.125
	曾根	144	0.896	0.778	0.611	0.556	0.479	0.326	0.208	0.167	0.160	0.146	0.146	0.139
	徳力	105	0.895	0.724	0.714	0.590	0.371	0.314	0.276	0.162	0.162	0.143	0.133	0.133
	小倉南区計	321	0.863	0.723	0.604	0.545	0.399	0.352	0.302	0.171	0.137	0.134	0.131	0.131

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(地区別、門司区～小倉南区)・(13位～24位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位	
全体	1,589	交通体系	生活道路	ごみ処理	自然保護	市街地整備	公園整備	交通安全	住宅供給	防災体制	芸術文化	地域活動	観光振興	市街地
地区別														
門司区	184	ごみ処理	自然保護	生活道路	公園整備	健全育成	防災体制	芸術文化	交通体系	地域活動	都市景観	観光振興	市街地	
小倉北区	279	交通安全	障害者	市街地	駐車対策	住宅供給	交通安全	芸術文化	駐輪対策	観光振興	防災体制	自然保護	都市景観	
小倉南区	321	ごみ処理	環境保全	交通体系	交通安全	防災体制	市役所	駐輪対策	観光振興	公園整備	駐輪対策	住宅供給	生涯運動	
若松区	148	駐車対策	自然保護	ごみ処理	防災体制	公園整備	市街地	生活道路	生涯学習	交通安全	地域活動	生涯運動	学術振興	
八幡東区	121	市役所	自然保護	生活道路	交通体系	住宅供給	ごみ処理	都市景観	防災体制	生涯運動	交通安全	生涯学習	芸術文化	
八幡西区	440	市街地	健全育成	公園整備	生活道路	ごみ処理	自然保護	交通安全	地域活動	防災体制	芸術文化	生涯学習	住宅供給	
戸畑区	96	住宅供給	障害者	公園整備	健全育成	情報化	芸術文化	防災体制	自立育成	市街地	生活道路	ごみ処理	物流拠点	
門司港	44	ごみ処理	港の整備	防災体制	学術振興	国際交流	市役所	駐車対策	生活道路	自然保護	地域活動	駐輪対策	生涯運動	
門司区	102	住宅供給	芸術文化	防災体制	ごみ処理	環境保全	観光振興	地域活動	交通体系	公園整備	健全育成	物流拠点	市街地	
門司(東部)	38	情報化	駐車対策	交通体系	自然保護	生活道路	都市景観	生涯運動	物流拠点	市街地	自立育成	環境保全	生涯学習	
門司区計	184	ごみ処理	自然保護	生活道路	公園整備	健全育成	防災体制	芸術文化	交通体系	地域活動	都市景観	観光振興	市街地	
小倉	57	市役所	都市景観	交通体系	生涯学習	生涯運動	市街地	防災体制	芸術文化	学術振興	観光振興	地域活動	住宅供給	
小倉(東部)	106	環境保全	健全育成	交通体系	駐輪対策	住宅供給	芸術文化	駐車対策	地域活動	国際交流	観光振興	自立育成	自然保護	
小倉(西部)	116	健全育成	生活道路	住宅供給	駐車対策	芸術文化	駐輪対策	観光振興	自然保護	市街地	防災体制	交通体系	都市景観	
小倉北区計	279	交通安全	障害者	市街地	駐車対策	住宅供給	交通安全	芸術文化	駐輪対策	観光振興	防災体制	自然保護	都市景観	
城野	72	自然保護	市役所	生涯運動	交通体系	市街地	交通安全	駐輪対策	駐車対策	観光振興	地域活動	環境保全	学術振興	
小倉南区	144	交通安全	交通体系	市街地	ごみ処理	防災体制	駐車対策	観光振興	市役所	自立育成	生涯学習	地域活動	駐輪対策	
徳力	105	防災体制	駐車対策	市役所	環境保全	交通体系	健全育成	駐輪対策	生涯運動	観光振興	交通安全	生活道路	芸術文化	
小倉南区計	321	ごみ処理	環境保全	交通体系	交通安全	防災体制	市役所	駐車対策	観光振興	公園整備	駐輪対策	住宅供給	生涯運動	

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(地区別、門司区～小倉南区)・(25位～36位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位	
全体	1,589	生涯学習 0.042	都市景観 0.040	生涯運動 0.039	観光振興 0.037	自立育成 0.034	学術振興 0.028	国際交流 0.025	情報化 0.023	物流拠点 0.023	人権尊重 0.022	水辺環境 0.013	港の整備 0.011	
地区別	門司区	生涯運動 0.049	学術振興 0.049	物流拠点 0.049	国際交流 0.043	自立育成 0.038	生涯学習 0.033	情報化 0.033	交通安全 0.033	港の整備 0.027	駐輪対策 0.027	水辺環境 0.005	人権尊重 0.005	
	小倉北区	地域活動 0.043	生涯学習 0.039	自立育成 0.039	生涯運動 0.032	人権尊重 0.032	情報化 0.029	学術振興 0.025	国際交流 0.025	公園整備 0.022	物流拠点 0.022	水辺環境 0.014	港の整備 0.011	
	小倉南区	地域活動 0.047	生涯学習 0.040	芸術文化 0.034	自立育成 0.031	学術振興 0.028	国際交流 0.028	人権尊重 0.019	都市景観 0.016	水辺環境 0.006	情報化 0.006	物流拠点 0.003		
	若松区	住宅供給 0.041	水辺環境 0.034	都市景観 0.034	芸術文化 0.027	自立育成 0.027	情報化 0.014	物流拠点 0.014	人権尊重 0.014	港の整備 0.007				
	八幡東区	学術振興 0.041	市街地 0.041	国際交流 0.041	地域活動 0.033	物流拠点 0.017	人権尊重 0.017		情報化 0.025	水辺環境 0.018	国際交流 0.018	港の整備 0.014	学術振興 0.014	観光振興 0.014
	八幡西区	都市景観 0.041	駐輪対策 0.041	自立育成 0.034	物流拠点 0.027	人権尊重 0.027	生涯運動 0.025	情報化 0.025	水辺環境 0.018	国際交流 0.018	港の整備 0.018	学術振興 0.014	観光振興 0.014	
	戸畑区	地域活動 0.042	港の整備 0.031	国際交流 0.031	人権尊重 0.031	駐輪対策 0.031	都市景観 0.021	生涯運動 0.021	学術振興 0.021	情報化 0.010				
	門司区計	184	0.049	0.049	0.049	0.043	0.038	0.033	0.033	0.033	0.027	0.027	0.005	0.005
門司区	門司港	交通体系 0.045	市街地 0.045	交通安全 0.045	芸術文化 0.023	観光振興 0.023	自立育成 0.023							
	門司	生涯学習 0.039	生涯運動 0.039	交通安全 0.039	都市景観 0.029	学術振興 0.029	国際交流 0.029	自立育成 0.029	駐輪対策 0.020	人権尊重 0.010				
	門司(東部)	芸術文化 0.053	学術振興 0.053	観光振興 0.053	地域活動 0.053	住宅供給 0.053	水辺環境 0.026	国際交流 0.026						
	門司区計	生涯運動 0.049	学術振興 0.049	物流拠点 0.049	国際交流 0.043	自立育成 0.038	生涯学習 0.033	情報化 0.033	交通安全 0.033	港の整備 0.027	駐輪対策 0.027	水辺環境 0.005	人権尊重 0.005	
小倉北区	小倉	自然保護 0.053	障害者 0.053	自立育成 0.053	水辺環境 0.035	物流拠点 0.035	国際交流 0.035	人権尊重 0.035	情報化 0.018	交通安全 0.018	駐輪対策 0.018			
	小倉(東部)	公園整備 0.038	障害者 0.038	学術振興 0.028	人権尊重 0.028	防災体制 0.028	港の整備 0.019	都市景観 0.019	生涯運動 0.019	情報化 0.019	水辺環境 0.009	生涯学習 0.009		
	小倉(西部)	生涯学習 0.043	情報化 0.043	物流拠点 0.034	人権尊重 0.034	自立育成 0.026	国際交流 0.017	生涯運動 0.017	公園整備 0.017	地域活動 0.017	水辺環境 0.009	港の整備 0.009		
	小倉北区計	地域活動 0.043	生涯学習 0.039	自立育成 0.039	生涯運動 0.032	人権尊重 0.032	情報化 0.029	学術振興 0.025	国際交流 0.025	公園整備 0.022	物流拠点 0.022	水辺環境 0.014	港の整備 0.011	
小倉南区	城野	防災体制 0.042	生涯学習 0.028	芸術文化 0.028	国際交流 0.028	人権尊重 0.028	都市景観 0.014	自立育成 0.014	住宅供給 0.014					
	曾根	公園整備 0.028	芸術文化 0.028	学術振興 0.028	国際交流 0.028	住宅供給 0.028	生涯運動 0.021	人権尊重 0.014	都市景観 0.007	物流拠点 0.007				
	徳力	生涯学習 0.038	地域活動 0.038	都市景観 0.029	国際交流 0.029	水辺環境 0.019	学術振興 0.019	情報化 0.019	人権尊重 0.019	自立育成 0.010				
	小倉南区計	地域活動 0.047	生涯学習 0.040	芸術文化 0.034	自立育成 0.031	学術振興 0.028	国際交流 0.028	人権尊重 0.019	都市景観 0.016	水辺環境 0.006	情報化 0.006	物流拠点 0.003		

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(若松区～戸畑区)・(1位～12位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	
全体	1,589	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	産業振興	学校教育	救急医療	環境保全	少子化	健全育成	障害者	駐車対策	健全育成
若松区	77	高齢化	保健医療	救急医療	暴力追放	産業振興	学校教育	環境保全	少子化	健全育成	障害者	駐車対策	市役所	自然保護
二島	71	高齢化	保健医療	産業振興	救急医療	少子化	学校教育	暴力追放	環境保全	防災体制	公園整備	交通体系	健全育成	健全育成
若松区計	148	高齢化	保健医療	救急医療	産業振興	学校教育	暴力追放	少子化	環境保全	健全育成	交通体系	市役所	障害者	健全育成
八幡東区	68	高齢化	少子化	保健医療	学校教育	暴力追放	救急医療	環境保全	産業振興	障害者	健全育成	市役所	自然保護	自然保護
八幡東(西部)	53	高齢化	保健医療	学校教育	暴力追放	少子化	産業振興	救急医療	公園整備	障害者	住宅供給	駐車対策	生活道路	生活道路
八幡東区計	121	高齢化	保健医療	少子化	学校教育	暴力追放	救急医療	産業振興	環境保全	障害者	駐車対策	健全育成	公園整備	公園整備
八幡西区	109	高齢化	保健医療	暴力追放	産業振興	少子化	学校教育	環境保全	市街地	救急医療	健全育成	市役所	駐車対策	市役所
折尾	151	高齢化	保健医療	少子化	暴力追放	産業振興	学校教育	救急医療	市役所	交通体系	障害者	生活道路	公園整備	公園整備
上津役	105	高齢化	保健医療	少子化	暴力追放	産業振興	救急医療	市役所	市役所	駐車対策	学校環境	健全育成	生活道路	生活道路
香月	75	高齢化	保健医療	少子化	産業振興	学校教育	暴力追放	障害者	救急医療	自然保護	駐車対策	環境保全	公園整備	公園整備
八幡西区計	440	高齢化	保健医療	少子化	暴力追放	産業振興	学校教育	救急医療	市役所	環境保全	駐車対策	交通体系	障害者	障害者
戸畑区	96	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	学校教育	産業振興	救急医療	駐車対策	自然保護	環境保全	交通体系	市役所	市役所
戸畑区計	96	高齢化	保健医療	暴力追放	少子化	学校教育	産業振興	救急医療	駐車対策	自然保護	環境保全	交通体系	市役所	市役所

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(若松区～戸畑区)・(13位～24位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
		今後、もっと力を入れてほしい											
		13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位	21位	22位	23位	24位
全体	1,589	交通体系	生活道路	ごみ処理	自然保護	市街地	公園整備	交通安全	住宅供給	防災体制	芸術文化	地域活動	駐輪対策
若松	77	自然保護	交通体系	ごみ処理	市街地	交通安全	生活道路	自立育成	公園整備	住宅供給	水辺環境	芸術文化	物流拠点
二島	71	生涯学習	市役所	ごみ処理	障害者	地域活動	駐車対策	自然保護	生涯学習	学術振興	生活道路	交通安全	都市景観
若松区計	148	駐車対策	自然保護	ごみ処理	防災体制	公園整備	市街地	生活道路	生涯学習	交通安全	地域活動	生涯学習	学術振興
八幡東(東部)	68	駐車対策	ごみ処理	交通体系	防災体制	公園整備	生活道路	都市景観	交通安全	芸術文化	国際交流	住宅供給	生涯学習
八幡東(西部)	53	生涯学習	生涯運動	都市景観	健全育成	芸術文化	学術振興	市街地	交通安全	環境保全	自然保護	交通体系	地域活動
八幡東区計	121	市役所	自然保護	生活道路	交通体系	住宅供給	ごみ処理	都市景観	防災体制	生涯学習	交通安全	生涯学習	芸術文化
黒崎	109	ごみ処理	交通体系	公園整備	生涯学習	自然保護	生涯運動	自立育成	地域活動	交通安全	駐輪対策	生活道路	障害者
折尾	151	ごみ処理	環境保全	市街地	自然保護	健全育成	地域活動	芸術文化	交通安全	駐車対策	住宅供給	防災体制	都市景観
上津役	105	障害者	交通体系	市街地	交通安全	ごみ処理	物流拠点	駐輪対策	自然保護	公園整備	都市景観	芸術文化	生涯学習
香月	75	交通体系	防災体制	交通安全	水辺環境	生活道路	健全育成	人権尊重	ごみ処理	住宅供給	港の整備	物流拠点	市街地
八幡西区計	440	市街地	健全育成	公園整備	生活道路	ごみ処理	自然保護	交通安全	地域活動	防災体制	芸術文化	生涯学習	住宅供給
戸畑	96	住宅供給	障害者	公園整備	健全育成	情報化	芸術文化	防災体制	自立育成	市街地	生活道路	ごみ処理	物流拠点
戸畑区計	96	住宅供給	障害者	公園整備	健全育成	情報化	芸術文化	防災体制	自立育成	市街地	生活道路	ごみ処理	物流拠点

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(若松区～戸畑区)・(25位～36位)

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		25位	26位	27位	28位	29位	30位	31位	32位	33位	34位	35位	36位	
全体	1,589	生涯学習	都市景観	生涯運動	観光振興	自立育成	学術振興	国際交流	情報化	物流拠点	人権尊重	水辺環境	港の整備	
若松区	77	地域活動	港の整備	都市景観	人権尊重	防災体制								
二島	71	市街地	水辺環境	芸術文化	住宅供給	情報化	人権尊重							
若松区計	148	住宅供給	水辺環境	都市景観	芸術文化	自立育成	情報化	物流拠点	人権尊重	港の整備				
八幡東区	68	物流拠点	生涯学習	学術振興	市街地	地域活動	人権尊重							
八幡東(西部)	53	市役所	国際交流	防災体制	人権尊重									
八幡東区計	121	学術振興	市街地	国際交流	地域活動	物流拠点	人権尊重							
八幡西区	109	都市景観	住宅供給	観光振興	防災体制	水辺環境	芸術文化	学術振興	情報化	港の整備				
折尾	151	国際交流	人権尊重	生涯学習	情報化	駐輪対策	自立育成	港の整備	学術振興	物流拠点	観光振興	生涯運動		
上津役	105	地域活動	防災体制	自立育成	情報化	学術振興	人権尊重	住宅供給	生涯運動	観光振興				
香月	75	地域活動	市役所	情報化	国際交流	駐輪対策	都市景観	芸術文化	生涯運動					
八幡西区計	440	都市景観	駐輪対策	自立育成	物流拠点	人権尊重	生涯運動	情報化	水辺環境	国際交流	港の整備	学術振興	観光振興	
戸畑区	96	地域活動	港の整備	国際交流	人権尊重	駐輪対策	都市景観	生涯運動	学術振興	観光振興				
戸畑区計	96	地域活動	港の整備	国際交流	人権尊重	駐輪対策	都市景観	生涯運動	学術振興	観光振興				

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(性別、年齢別、居住年数別、職業別)・(カテゴリー) 1/3

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		1 リ ご サ み イ ク 理 ル	2 環 大 境 気 保 等 全 の	3 保 自 護 然 の	4 の 水 整 辺 備 環 境	5 整 港 等 の	6 整 街 公 備 路 園 樹・	7 の 都 整 市 備 景 観	8 社 高 会 対 化 策	9 策 少 の 子 推 化 進 対	10 推 進 策 の 者	11 充 医 保 実 療 健 の・	12 の 学 充 校 実 教 育	
全体	1,589	0.118 187	0.163 259	0.109 173	0.013 20	0.011 18	0.086 136	0.040 64	0.952 1,513	0.466 741	0.148 235	0.650 1,033	0.340 540	
性別	男性	610	0.110 67	0.123 75	0.102 62	0.005 3	0.018 11	0.089 54	0.054 33	0.890 543	0.397 242	0.121 74	0.631 385	0.320 195
	女性	959	0.125 120	0.192 184	0.115 110	0.018 17	0.007 7	0.086 82	0.028 27	0.986 946	0.510 489	0.164 157	0.670 643	0.359 344
	無回答	20	0.000 0	0.000 0	0.050 1	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.200 4	1.200 24	0.500 10	0.200 4	0.250 5	0.050 1
年齢別	20歳代	153	0.150 23	0.229 35	0.098 15	0.000 0	0.020 3	0.118 18	0.092 14	0.490 75	0.824 126	0.183 28	0.693 106	0.255 39
	30歳代	222	0.113 25	0.216 48	0.104 23	0.023 5	0.018 4	0.054 12	0.023 5	0.568 126	0.973 216	0.099 22	0.482 107	0.536 119
	40歳代	242	0.120 29	0.132 32	0.128 31	0.008 2	0.000 0	0.079 19	0.029 7	0.727 176	0.314 76	0.132 32	0.707 171	0.624 151
	50歳代	302	0.172 52	0.159 48	0.123 37	0.020 6	0.007 2	0.093 28	0.007 2	1.252 378	0.377 114	0.175 53	0.689 208	0.258 78
	60歳代	336	0.098 33	0.190 64	0.086 29	0.009 3	0.015 5	0.077 26	0.039 13	1.188 399	0.339 114	0.146 49	0.679 228	0.280 94
	70歳以上	314	0.080 25	0.102 32	0.118 37	0.013 4	0.013 4	0.105 33	0.061 19	1.070 336	0.277 87	0.150 47	0.659 207	0.185 58
	無回答	20	0.000 0	0.000 0	0.050 1	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.200 4	1.150 23	0.400 8	0.200 4	0.300 6	0.050 1
居住年数別	1年未満	56	0.214 12	0.161 9	0.018 1	0.000 0	0.054 3	0.125 7	0.054 3	0.607 34	0.929 52	0.018 1	0.696 39	0.232 13
	2年未満	59	0.237 14	0.237 14	0.136 8	0.034 2	0.034 2	0.085 5	0.051 3	0.627 37	0.814 48	0.119 7	0.475 28	0.407 24
	3年未満	51	0.137 7	0.314 16	0.235 12	0.000 0	0.000 0	0.118 6	0.078 4	0.608 31	0.725 37	0.157 8	0.529 27	0.314 16
	5年未満	97	0.155 15	0.247 24	0.041 4	0.010 1	0.000 0	0.196 19	0.052 5	0.670 65	0.794 77	0.155 15	0.598 58	0.536 52
	10年未満	178	0.129 23	0.152 27	0.067 12	0.006 1	0.006 1	0.084 15	0.000 0	0.798 142	0.612 109	0.208 37	0.691 123	0.483 86
	20年未満	334	0.129 43	0.189 63	0.138 46	0.003 1	0.015 5	0.060 20	0.042 14	0.928 310	0.338 113	0.093 31	0.677 226	0.374 125
	30年未満	300	0.103 31	0.150 45	0.107 32	0.010 3	0.003 1	0.087 26	0.023 7	1.080 324	0.370 111	0.147 44	0.733 220	0.210 63
	30年以上	491	0.086 42	0.118 58	0.114 56	0.024 12	0.012 6	0.077 38	0.049 24	1.108 544	0.379 186	0.179 88	0.619 304	0.326 160
	無回答	23	0.000 0	0.130 3	0.087 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.174 4	1.130 26	0.348 8	0.174 4	0.348 8	0.043 1
	職業別	自営業	118	0.119 14	0.212 25	0.042 5	0.017 2	0.068 8	0.110 13	0.042 5	1.042 123	0.364 43	0.153 18	0.576 68
自由業		14	0.286 4	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.214 3	0.071 1	0.929 13	0.143 2	0.000 0	0.357 5	0.000 0
会社員		413	0.121 50	0.153 63	0.119 49	0.010 4	0.015 6	0.061 25	0.039 16	0.869 359	0.562 232	0.131 54	0.705 291	0.334 138
公務員・教員		49	0.020 1	0.143 7	0.143 7	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.714 35	0.735 36	0.204 10	0.286 14	0.755 37
農・林・漁業		6	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.500 3	0.000 0	0.500 3	1.000 6
主婦・主夫 (パートなど)		209	0.134 28	0.258 54	0.144 30	0.043 9	0.000 0	0.091 19	0.024 5	1.000 209	0.589 123	0.129 27	0.560 117	0.378 79
主婦・主夫 (専業)		335	0.128 43	0.164 55	0.122 41	0.003 1	0.006 2	0.122 41	0.027 9	0.875 293	0.436 146	0.191 64	0.722 242	0.418 140
学生		25	0.280 7	0.360 9	0.040 1	0.000 0	0.000 0	0.040 1	0.200 5	0.080 2	0.480 12	0.120 3	0.520 13	0.320 8
無職		328	0.079 26	0.113 37	0.113 37	0.012 4	0.006 2	0.085 28	0.040 13	1.189 390	0.290 95	0.125 41	0.713 234	0.223 73
その他		69	0.203 14	0.130 9	0.014 1	0.000 0	0.000 0	0.087 6	0.087 6	0.942 65	0.551 38	0.203 14	0.580 40	0.319 22
無回答		23	0.000 0	0.000 0	0.087 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.174 4	1.043 24	0.478 11	0.174 4	0.261 6	0.043 1

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

((性別、年齢別、居住年数別、職業別))・(カテゴリー) 2/3

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		13 の生 推涯 進学 習	14 健青 全少 育年 成の	15 振文芸 興化術 の・	16 振ス生 興ボ ー ツ	17 振学 興術 の	18 推情 進報 化 の	19 振産 興業 の	20 の交 整通 備体 系	21 抛交 点通 整物 備流	22 整市 備街 等地 の	23 の国 推際 進交 流	24 振観 興光 等 の	
全体	1,589	0.042 66	0.128 204	0.055 88	0.039 62	0.028 44	0.023 37	0.362 576	0.120 190	0.023 36	0.104 165	0.025 40	0.037 58	
性別	男性	610	0.048 29	0.148 90	0.057 35	0.062 38	0.036 22	0.033 20	0.451 275	0.138 84	0.044 27	0.130 79	0.023 14	0.054 33
	女性	959	0.039 37	0.111 106	0.055 53	0.025 24	0.023 22	0.018 17	0.312 299	0.108 104	0.009 9	0.090 86	0.027 26	0.026 25
	無回答	20	0.000 0	0.400 8	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.100 2	0.100 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0
年齢別	20歳代	153	0.078 12	0.078 12	0.098 15	0.046 7	0.013 2	0.039 6	0.255 39	0.157 24	0.033 5	0.131 20	0.072 11	0.039 6
	30歳代	222	0.009 2	0.086 19	0.009 2	0.036 8	0.045 10	0.050 11	0.257 57	0.104 23	0.009 2	0.090 20	0.032 7	0.063 14
	40歳代	242	0.017 4	0.058 14	0.062 15	0.041 10	0.062 15	0.012 3	0.459 111	0.112 27	0.017 4	0.112 27	0.029 7	0.041 10
	50歳代	302	0.043 13	0.113 34	0.119 36	0.053 16	0.020 6	0.000 0	0.430 130	0.079 24	0.020 6	0.083 25	0.007 2	0.056 17
	60歳代	336	0.024 8	0.134 45	0.033 11	0.027 9	0.018 6	0.021 7	0.369 124	0.140 47	0.036 12	0.116 39	0.015 5	0.024 8
	70歳以上	314	0.086 27	0.229 72	0.029 9	0.038 12	0.016 5	0.032 10	0.360 113	0.137 43	0.022 7	0.108 34	0.025 8	0.010 3
	無回答	20	0.000 0	0.400 8	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.100 2	0.100 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0
	居住年数別	1年未満	56	0.036 2	0.125 7	0.018 1	0.054 3	0.000 0	0.000 0	0.214 12	0.179 10	0.000 0	0.143 8	0.036 2
2年未満		59	0.000 0	0.119 7	0.000 0	0.017 1	0.102 6	0.102 6	0.254 15	0.119 7	0.000 0	0.102 6	0.000 0	0.000 0
3年未満		51	0.039 2	0.216 11	0.000 0	0.039 2	0.059 3	0.000 0	0.490 25	0.176 9	0.059 3	0.059 3	0.118 6	0.020 1
5年未満		97	0.010 1	0.124 12	0.062 6	0.010 1	0.031 3	0.021 2	0.227 22	0.052 5	0.000 0	0.082 8	0.000 0	0.021 2
10年未満		178	0.034 6	0.067 12	0.039 7	0.045 8	0.045 8	0.017 3	0.337 60	0.112 20	0.028 5	0.112 20	0.017 3	0.073 13
20年未満		334	0.078 26	0.105 35	0.090 30	0.057 19	0.009 3	0.015 5	0.395 132	0.081 27	0.021 7	0.096 32	0.048 16	0.030 10
30年未満		300	0.023 7	0.153 46	0.070 21	0.037 11	0.023 7	0.043 13	0.343 103	0.173 52	0.017 5	0.110 33	0.020 6	0.033 10
30年以上		491	0.045 22	0.134 66	0.041 20	0.035 17	0.029 14	0.016 8	0.418 205	0.118 58	0.033 16	0.108 53	0.014 7	0.031 15
無回答		23	0.000 0	0.348 8	0.130 3	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.087 2	0.087 2	0.000 0	0.087 2	0.000 0	0.087 2
職業別		自営業	118	0.042 5	0.195 23	0.144 17	0.068 8	0.017 2	0.034 4	0.517 61	0.068 8	0.000 0	0.068 8	0.034 4
	自由業	14	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.143 2	0.000 0	0.429 6	0.071 1	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.143 2
	会社員	413	0.027 11	0.061 25	0.046 19	0.048 20	0.041 17	0.024 10	0.421 174	0.138 57	0.029 12	0.128 53	0.034 14	0.056 23
	公務員・教員	49	0.000 0	0.122 6	0.020 1	0.102 5	0.082 4	0.000 0	0.408 20	0.143 7	0.102 5	0.041 2	0.000 0	0.041 2
	農・林・漁業	6	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	1.167 7	0.667 4	0.167 1	0.667 4	0.000 0	0.000 0
	主婦・主夫 (パートなど)	209	0.019 4	0.091 19	0.038 8	0.024 5	0.014 3	0.010 2	0.297 62	0.067 14	0.029 6	0.062 13	0.019 4	0.038 8
	主婦・主夫 (専業)	335	0.054 18	0.131 44	0.060 20	0.021 7	0.018 6	0.015 5	0.287 96	0.134 45	0.000 0	0.096 32	0.015 5	0.006 2
	学生	25	0.280 7	0.160 4	0.160 4	0.080 2	0.080 2	0.160 4	0.520 13	0.320 8	0.000 0	0.000 0	0.200 5	0.000 0
	無職	328	0.055 18	0.195 64	0.021 7	0.043 14	0.021 7	0.027 9	0.323 106	0.119 39	0.030 10	0.116 38	0.024 8	0.024 8
	その他	69	0.043 3	0.116 8	0.145 10	0.014 1	0.014 1	0.043 3	0.377 26	0.072 5	0.029 2	0.217 15	0.000 0	0.043 3
	無回答	23	0.000 0	0.478 11	0.087 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.217 5	0.087 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

((性別、年齢別、居住年数別、職業別))・(カテゴリー) 3/3

市政要望

(数値は平均スコア)

区分		回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。											
			今後、もっと力を入れてほしい											
			25 ン地 域 イボ アラ	26 サ市 役 所 スの	27 尊人 重権 等の	28 の防 整災 備体 制	29 充救 実急 医療	30 確交 保通 安全	31 駐 輪 対 策	32 駐 車 対 策	33 暴防 力犯 追 放	34 育消 成費 者の	35 の生 整活 備道 路	36 住 宅 対 策
全体		1,589	0.053 84	0.161 256	0.022 35	0.075 119	0.339 539	0.081 129	0.042 67	0.136 216	0.517 822	0.034 54	0.119 189	0.076 120
性別	男性	610	0.056 34	0.118 72	0.016 10	0.056 34	0.311 190	0.085 52	0.057 35	0.152 93	0.572 349	0.038 23	0.098 60	0.067 41
	女性	959	0.052 50	0.189 181	0.026 25	0.089 85	0.357 342	0.080 77	0.033 32	0.122 117	0.485 465	0.032 31	0.127 122	0.082 79
	無回答	20	0.000 0	0.150 3	0.000 0	0.000 0	0.350 7	0.000 0	0.000 0	0.300 6	0.400 8	0.000 0	0.350 7	0.000 0
年齢別	20歳代	153	0.059 9	0.124 19	0.026 4	0.092 14	0.327 50	0.111 17	0.072 11	0.216 33	0.484 74	0.007 1	0.144 22	0.072 11
	30歳代	222	0.023 5	0.153 34	0.045 10	0.045 10	0.338 75	0.108 24	0.018 4	0.153 34	0.707 157	0.072 16	0.135 30	0.081 18
	40歳代	242	0.054 13	0.132 32	0.000 0	0.087 21	0.368 89	0.165 40	0.033 8	0.128 31	0.632 153	0.074 18	0.124 30	0.091 22
	50歳代	302	0.046 14	0.185 56	0.017 5	0.073 22	0.348 105	0.026 8	0.007 2	0.129 39	0.377 114	0.020 6	0.103 31	0.099 30
	60歳代	336	0.092 31	0.199 67	0.015 5	0.086 29	0.354 119	0.033 11	0.080 27	0.146 49	0.473 159	0.027 9	0.113 38	0.068 23
	70歳以上	314	0.038 12	0.143 45	0.035 11	0.073 23	0.299 94	0.083 26	0.048 15	0.076 24	0.503 158	0.013 4	0.099 31	0.051 16
	無回答	20	0.000 0	0.150 3	0.000 0	0.000 0	0.350 7	0.150 3	0.000 0	0.300 6	0.350 7	0.000 0	0.350 7	0.000 0
	居住年数別	1年未満	56	0.018 1	0.179 10	0.000 0	0.018 1	0.268 15	0.214 12	0.071 4	0.089 5	0.714 40	0.018 1	0.071 4
2年未満		59	0.051 3	0.153 9	0.136 8	0.102 6	0.237 14	0.169 10	0.034 2	0.237 14	0.525 31	0.102 6	0.051 3	0.085 5
3年未満		51	0.039 2	0.039 2	0.020 1	0.020 1	0.255 13	0.118 6	0.059 3	0.098 5	0.627 32	0.020 1	0.078 4	0.020 1
5年未満		97	0.082 8	0.124 12	0.062 6	0.082 8	0.515 50	0.093 9	0.000 0	0.113 11	0.567 55	0.031 3	0.144 14	0.031 3
10年未満		178	0.022 4	0.152 27	0.017 3	0.056 10	0.360 64	0.084 15	0.056 10	0.079 14	0.646 115	0.011 2	0.118 21	0.124 22
20年未満		334	0.066 22	0.180 60	0.021 7	0.069 23	0.332 111	0.102 34	0.033 11	0.147 49	0.494 165	0.051 17	0.120 40	0.096 32
30年未満		300	0.037 11	0.107 32	0.017 5	0.133 40	0.380 114	0.053 16	0.040 12	0.140 42	0.480 144	0.037 11	0.157 47	0.057 17
30年以上		491	0.067 33	0.206 101	0.010 5	0.061 30	0.303 149	0.049 24	0.051 25	0.143 70	0.475 233	0.026 13	0.100 49	0.069 34
無回答		23	0.000 0	0.130 3	0.000 0	0.000 0	0.391 9	0.130 3	0.000 0	0.261 6	0.304 7	0.000 0	0.304 7	0.000 0
職業別		自営業	118	0.034 4	0.144 17	0.000 0	0.000 0	0.322 38	0.068 8	0.008 1	0.119 14	0.441 52	0.076 9	0.136 16
	自由業	14	0.071 1	0.143 2	0.000 0	0.143 2	0.786 11	0.214 3	0.000 0	0.071 1	0.357 5	0.357 5	0.000 0	0.000 0
	会社員	413	0.058 24	0.165 68	0.022 9	0.068 28	0.378 156	0.090 37	0.036 15	0.162 67	0.538 222	0.048 20	0.111 46	0.056 23
	公務員・教員	49	0.184 9	0.184 9	0.000 0	0.041 2	0.245 12	0.041 2	0.000 0	0.122 6	1.000 49	0.020 1	0.102 5	0.000 0
	農・林・漁業	6	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.667 4	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.500 3	0.167 1
	主婦・主夫 (パートなど)	209	0.033 7	0.096 20	0.019 4	0.100 21	0.340 71	0.120 25	0.043 9	0.148 31	0.531 111	0.019 4	0.115 24	0.148 31
	主婦・主夫 (専業)	335	0.039 13	0.269 90	0.027 9	0.110 37	0.307 103	0.072 24	0.042 14	0.140 47	0.490 164	0.021 7	0.128 43	0.060 20
	学生	25	0.120 3	0.000 0	0.080 2	0.000 0	0.160 4	0.000 0	0.080 2	0.320 8	0.520 13	0.000 0	0.080 2	0.000 0
	無職	328	0.061 20	0.119 39	0.030 10	0.082 27	0.332 109	0.073 24	0.055 18	0.101 33	0.534 175	0.012 4	0.067 22	0.091 30
	その他	69	0.043 3	0.116 8	0.014 1	0.029 2	0.333 23	0.043 3	0.116 8	0.043 3	0.319 22	0.058 4	0.304 21	0.072 5
	無回答	23	0.000 0	0.130 3	0.000 0	0.000 0	0.348 8	0.130 3	0.000 0	0.261 6	0.391 9	0.000 0	0.304 7	0.087 2

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(地区別)) ・ (カテゴリー) 1/3

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、 また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んで ください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		1 リ ゴ サ ミ イ ク ル	2 環 境 保 全 の	3 保 護 の	4 水 辺 環 境	5 整 港 等 の	6 整 街 公 路 樹	7 都 市 景 観	8 社 高 会 対 化 策	9 策 少 の 子 推 進 対	10 推 進 策 の 者	11 充 実 の	12 の 学 校 実 教 育	
全体	1,589	0.118 187	0.163 259	0.109 173	0.013 20	0.011 18	0.086 136	0.040 64	0.952 1,513	0.466 741	0.148 235	0.650 1,033	0.340 540	
地区別	門司区	184	0.120 22	0.125 23	0.120 22	0.005 1	0.027 5	0.114 21	0.065 12	1.033 190	0.516 95	0.147 27	0.522 96	0.348 64
	小倉北区	279	0.165 46	0.168 47	0.050 14	0.014 4	0.011 3	0.022 6	0.047 13	0.918 256	0.344 96	0.125 35	0.599 167	0.269 75
	小倉南区	321	0.128 41	0.109 35	0.137 44	0.006 2	0.000 0	0.065 21	0.016 5	0.863 5	0.545 277	0.171 55	0.723 232	0.399 128
	若松区	148	0.115 17	0.236 35	0.128 19	0.034 5	0.007 1	0.101 15	0.034 5	0.946 140	0.318 47	0.149 22	0.709 105	0.345 51
	八幡東区	121	0.074 9	0.174 21	0.107 13	0.000 0	0.000 0	0.124 15	0.074 9	0.917 111	0.504 61	0.174 21	0.587 71	0.438 53
	八幡西区	440	0.107 47	0.186 82	0.100 44	0.018 8	0.014 6	0.114 50	0.041 18	1.002 441	0.507 223	0.148 65	0.639 281	0.307 135
	戸畑区	96	0.052 5	0.167 16	0.177 17	0.000 0	0.031 3	0.083 8	0.021 2	1.021 98	0.458 44	0.104 10	0.844 81	0.354 34
	門司区	門司港	44	0.114 5	0.227 10	0.068 3	0.000 0	0.114 5	0.136 6	0.136 6	0.864 38	0.409 18	0.000 0	0.614 27
門司		102	0.108 11	0.108 11	0.147 15	0.000 0	0.000 0	0.059 6	0.029 3	1.196 122	0.559 57	0.176 18	0.510 52	0.333 34
門司(東部)		38	0.158 6	0.053 2	0.105 4	0.026 1	0.000 0	0.237 9	0.079 3	0.789 30	0.526 20	0.237 9	0.447 17	0.289 11
門司区計		184	0.120 22	0.125 23	0.120 22	0.005 1	0.027 5	0.114 21	0.065 12	1.033 190	0.516 95	0.147 27	0.522 96	0.348 64
小倉北区		小倉	57	0.140 8	0.175 10	0.053 3	0.035 2	0.000 0	0.000 0	0.105 6	1.088 62	0.316 18	0.053 3	0.474 27
	小倉(東部)	106	0.170 18	0.142 15	0.038 4	0.009 1	0.019 2	0.038 4	0.019 2	0.896 95	0.377 40	0.038 4	0.623 66	0.387 41
	小倉(西部)	116	0.172 20	0.190 22	0.060 7	0.009 1	0.009 1	0.017 2	0.043 5	0.853 99	0.328 38	0.241 28	0.638 74	0.198 23
	小倉北区計	279	0.165 46	0.168 47	0.050 14	0.014 4	0.011 3	0.022 6	0.047 13	0.918 256	0.344 96	0.125 35	0.599 167	0.269 75
小倉南区	城野	72	0.125 9	0.042 3	0.125 9	0.000 0	0.000 0	0.236 17	0.014 1	0.750 54	0.417 30	0.236 17	0.625 45	0.264 19
	曾根	144	0.104 15	0.160 23	0.146 21	0.000 0	0.000 0	0.028 4	0.007 1	0.896 129	0.479 69	0.167 24	0.778 112	0.556 80
	徳力	105	0.162 17	0.086 9	0.133 14	0.019 2	0.000 0	0.000 0	0.029 3	0.895 94	0.724 76	0.133 14	0.714 75	0.276 29
	小倉南区計	321	0.128 41	0.109 35	0.137 44	0.006 2	0.000 0	0.065 21	0.016 5	0.863 277	0.545 175	0.171 55	0.723 232	0.399 128
若松区	若松	77	0.117 9	0.247 19	0.169 13	0.026 2	0.013 1	0.039 3	0.013 1	0.896 69	0.234 18	0.182 14	0.844 65	0.338 26
	二島	71	0.113 8	0.225 16	0.085 6	0.042 3	0.000 0	0.169 12	0.056 4	1.000 71	0.408 29	0.113 8	0.563 40	0.352 25
	若松区計	148	0.115 17	0.236 35	0.128 19	0.034 5	0.007 1	0.101 15	0.034 5	0.946 140	0.318 47	0.149 22	0.709 105	0.345 51
八幡東区	八幡東(東部)	68	0.132 9	0.265 18	0.147 10	0.000 0	0.000 0	0.088 6	0.059 4	0.985 67	0.574 39	0.191 13	0.456 31	0.412 28
	八幡東(西部)	53	0.000 0	0.057 3	0.057 3	0.000 0	0.000 0	0.170 9	0.094 5	0.830 44	0.415 22	0.151 8	0.755 40	0.472 25
	八幡東区計	121	0.074 9	0.174 21	0.107 13	0.000 0	0.000 0	0.124 15	0.074 9	0.917 111	0.504 61	0.174 21	0.587 71	0.438 53
八幡西区	黒崎	109	0.138 15	0.257 28	0.073 8	0.018 2	0.009 1	0.101 11	0.037 4	1.183 129	0.422 46	0.046 5	0.679 74	0.330 36
	折尾	151	0.139 21	0.113 17	0.093 14	0.000 0	0.013 2	0.146 22	0.046 7	1.066 161	0.543 82	0.199 30	0.556 84	0.311 47
	上津役	105	0.067 7	0.229 24	0.057 6	0.000 0	0.000 0	0.057 6	0.057 6	0.848 89	0.495 52	0.114 12	0.667 70	0.238 25
	香月	75	0.053 4	0.173 13	0.213 16	0.080 6	0.040 3	0.147 11	0.013 1	0.827 62	0.573 43	0.240 18	0.707 53	0.360 27
	八幡西区計	440	0.107 47	0.186 82	0.100 44	0.018 8	0.014 6	0.114 50	0.041 18	1.002 441	0.507 223	0.148 65	0.639 281	0.307 135
戸畑区	戸畑	96	0.052 5	0.167 16	0.177 17	0.000 0	0.031 3	0.083 8	0.021 2	1.021 98	0.458 44	0.104 10	0.844 81	0.354 34
	戸畑区計	96	0.052 5	0.167 16	0.177 17	0.000 0	0.031 3	0.083 8	0.021 2	1.021 98	0.458 44	0.104 10	0.844 81	0.354 34

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(地区別)・(カテゴリー) 2/3

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んでください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		13 の生 推涯 進学 習	14 健青 全少 育年 成の	15 振文 興化 術の・	16 振ス 興ポ ー ッ	17 振学 興術 の	18 推情 進報 化の	19 振産 興業 の	20 の交 整通 備体 系	21 抛交 点通 整物 備流	22 整市 備街 等地 の	23 の国 推際 進交 流	24 振観 興光 等の	
全体	1,589	0.042 66	0.128 204	0.055 88	0.039 62	0.028 44	0.023 37	0.362 576	0.120 190	0.023 36	0.104 165	0.025 40	0.037 58	
地区別	門司区	184	0.033 6	0.109 20	0.087 16	0.049 9	0.049 9	0.033 6	0.310 57	0.076 14	0.049 9	0.054 10	0.043 8	0.065 12
	小倉北区	279	0.039 11	0.133 37	0.075 21	0.032 9	0.025 7	0.029 8	0.412 115	0.082 23	0.022 6	0.118 33	0.025 7	0.061 17
	小倉南区	321	0.040 13	0.131 42	0.034 11	0.053 17	0.028 9	0.006 2	0.302 97	0.106 34	0.003 1	0.131 42	0.028 9	0.069 22
	若松区	148	0.068 10	0.182 27	0.034 5	0.041 6	0.041 6	0.014 2	0.446 66	0.169 25	0.014 2	0.088 13	0.000 0	0.000 0
	八幡東区	121	0.058 7	0.132 16	0.058 7	0.066 8	0.041 5	0.000 0	0.298 36	0.099 12	0.017 2	0.041 5	0.041 5	0.000 0
	八幡西区	440	0.043 19	0.123 54	0.048 21	0.025 11	0.014 6	0.025 11	0.402 177	0.159 70	0.027 12	0.127 56	0.018 8	0.014 6
	戸畑区	96	0.000 0	0.083 8	0.073 7	0.021 2	0.021 2	0.083 8	0.292 28	0.125 12	0.042 4	0.063 6	0.031 3	0.010 1
	門司区	門司港	44	0.000 0	0.159 7	0.023 1	0.045 2	0.091 4	0.000 0	0.364 16	0.045 2	0.000 0	0.045 2	0.091 4
門司		102	0.039 4	0.059 6	0.127 13	0.039 4	0.029 3	0.000 0	0.225 23	0.069 7	0.059 6	0.049 5	0.029 3	0.088 9
門司(東部)		38	0.053 2	0.184 7	0.053 2	0.079 3	0.053 2	0.158 6	0.474 18	0.132 5	0.079 3	0.079 3	0.026 1	0.053 2
門司区計		184	0.033 6	0.109 20	0.087 16	0.049 9	0.049 9	0.033 6	0.310 57	0.076 14	0.049 9	0.054 10	0.043 8	0.065 12
小倉北区		小倉	57	0.088 5	0.158 9	0.070 4	0.088 5	0.070 4	0.018 1	0.439 25	0.105 6	0.035 2	0.088 5	0.035 2
	小倉(東部)	106	0.009 1	0.113 12	0.066 7	0.019 2	0.028 3	0.019 2	0.311 33	0.104 11	0.000 0	0.198 21	0.047 5	0.047 5
	小倉(西部)	116	0.043 5	0.138 16	0.086 10	0.017 2	0.000 0	0.043 5	0.491 57	0.052 6	0.034 4	0.060 7	0.000 0	0.069 8
	小倉北区計	279	0.039 11	0.133 37	0.075 21	0.032 9	0.025 7	0.029 8	0.412 115	0.082 23	0.022 6	0.118 33	0.025 7	0.061 17
小倉南区	城野	72	0.028 2	0.194 14	0.028 2	0.111 8	0.042 3	0.000 0	0.389 28	0.111 8	0.000 0	0.111 8	0.028 2	0.069 5
	曾根	144	0.049 7	0.139 20	0.028 4	0.021 3	0.028 4	0.000 0	0.208 30	0.118 17	0.007 1	0.118 17	0.028 4	0.076 11
	徳力	105	0.038 4	0.076 8	0.048 5	0.057 6	0.019 2	0.019 2	0.371 39	0.086 9	0.000 0	0.162 17	0.029 3	0.057 6
	小倉南区計	321	0.040 13	0.131 42	0.034 11	0.053 17	0.028 9	0.006 2	0.302 97	0.106 34	0.003 1	0.131 42	0.028 9	0.069 22
若松区	若松	77	0.000 0	0.208 16	0.026 2	0.000 0	0.000 0	0.000 0	0.351 27	0.169 13	0.026 2	0.117 9	0.000 0	0.000 0
	二島	71	0.141 10	0.155 11	0.042 3	0.085 6	0.085 6	0.028 2	0.549 39	0.169 12	0.000 0	0.056 4	0.000 0	0.000 0
	若松区計	148	0.068 10	0.182 27	0.034 5	0.041 6	0.041 6	0.014 2	0.446 66	0.169 25	0.014 2	0.088 13	0.000 0	0.000 0
八幡東区	八幡東(東部)	68	0.015 1	0.176 12	0.044 3	0.029 2	0.015 1	0.000 0	0.235 16	0.132 9	0.029 2	0.015 1	0.044 3	0.000 0
	八幡東(西部)	53	0.113 6	0.075 4	0.075 4	0.113 6	0.075 4	0.000 0	0.377 20	0.057 3	0.000 0	0.075 4	0.038 2	0.000 0
	八幡東区計	121	0.058 7	0.132 16	0.058 7	0.066 8	0.041 5	0.000 0	0.298 36	0.099 12	0.017 2	0.041 5	0.041 5	0.000 0
八幡西区	黒崎	109	0.092 10	0.156 17	0.018 2	0.073 8	0.018 2	0.018 2	0.440 48	0.138 15	0.000 0	0.239 26	0.000 0	0.028 3
	折尾	151	0.026 4	0.093 14	0.079 12	0.007 1	0.013 2	0.026 4	0.364 55	0.212 32	0.013 2	0.099 15	0.040 6	0.013 2
	上津役	105	0.048 5	0.171 18	0.057 6	0.010 1	0.019 2	0.029 3	0.390 41	0.114 12	0.067 7	0.114 12	0.000 0	0.010 1
	香月	75	0.000 0	0.067 5	0.013 1	0.013 1	0.000 0	0.027 2	0.440 33	0.147 11	0.040 3	0.040 3	0.027 2	0.000 0
	八幡西区計	440	0.043 19	0.123 54	0.048 21	0.025 11	0.014 6	0.025 11	0.402 177	0.159 70	0.027 12	0.127 56	0.018 8	0.014 6
戸畑区	戸畑	96	0.000 0	0.083 8	0.073 7	0.021 2	0.021 2	0.083 8	0.292 28	0.125 12	0.042 4	0.063 6	0.031 3	0.010 1
	戸畑区計	96	0.000 0	0.083 8	0.073 7	0.021 2	0.021 2	0.083 8	0.292 28	0.125 12	0.042 4	0.063 6	0.031 3	0.010 1

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

市政要望 属性別クロス集計

(地区別)・(カテゴリー) 3/3

市政要望

(数値は平均スコア)

区分	回答者数	北九州市が行っている施設や事業などで、以前に比べてかなり「よくなっている」もの、 また「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選んで ください。												
		今後、もっと力を入れてほしい												
		25 ン地 テ域 イボ アラ	26 サ市 I役 ビ所 スの	27 尊人 重権 等の	28 の防 整災 備体 制	29 充救 実急 医療	30 確交 保通 安全	31 駐 輪 対策	32 駐 車 対策	33 暴防 力犯、 追放	34 育消 成費 者の	35 の生 整活 備道 路	36 住 宅 対策	
全体	1,589	0.053 84	0.161 256	0.022 35	0.075 119	0.339 539	0.081 129	0.042 67	0.136 216	0.517 822	0.034 54	0.119 189	0.076 120	
地区別	門司区	184	0.071 13	0.239 44	0.005 1	0.092 17	0.315 58	0.033 6	0.027 5	0.147 27	0.527 97	0.038 7	0.120 22	0.136 25
	小倉北区	279	0.043 12	0.176 49	0.032 9	0.054 15	0.412 115	0.129 36	0.075 21	0.111 31	0.631 176	0.039 11	0.161 45	0.097 27
	小倉南区	321	0.047 15	0.090 29	0.019 6	0.093 30	0.352 113	0.100 32	0.062 20	0.090 29	0.604 194	0.031 10	0.134 43	0.062 20
	若松区	148	0.061 9	0.162 24	0.014 2	0.115 17	0.493 73	0.068 10	0.000 0	0.149 22	0.338 50	0.027 4	0.074 11	0.041 6
	八幡東区	121	0.033 4	0.116 14	0.017 2	0.074 9	0.339 41	0.066 8	0.000 0	0.140 17	0.405 49	0.000 0	0.107 13	0.091 11
	八幡西区	440	0.061 27	0.191 84	0.027 12	0.055 24	0.264 116	0.084 37	0.041 18	0.161 71	0.443 195	0.034 15	0.111 49	0.043 19
	戸畑区	96	0.042 4	0.125 12	0.031 3	0.073 7	0.240 23	0.000 0	0.031 3	0.198 19	0.635 61	0.073 7	0.063 6	0.125 12
	門司区	門司港	44	0.068 3	0.091 4	0.000 0	0.114 5	0.386 17	0.045 2	0.068 3	0.091 4	0.545 24	0.023 1	0.091 4
門司		102	0.078 8	0.304 31	0.010 1	0.118 12	0.255 26	0.039 4	0.020 2	0.167 17	0.569 58	0.029 3	0.137 14	0.137 14
門司(東部)		38	0.053 2	0.237 9	0.000 0	0.000 0	0.395 15	0.000 0	0.000 0	0.158 6	0.395 15	0.079 3	0.105 4	0.053 2
門司区計		184	0.071 13	0.239 44	0.005 1	0.092 17	0.315 58	0.033 6	0.027 5	0.147 27	0.527 97	0.038 7	0.120 22	0.136 25
小倉北区		小倉	57	0.070 4	0.140 8	0.035 2	0.088 5	0.246 14	0.018 1	0.018 1	0.228 13	0.596 34	0.053 3	0.211 12
	小倉(東部)	106	0.057 6	0.198 21	0.028 3	0.028 3	0.330 35	0.151 16	0.104 11	0.066 7	0.745 79	0.047 5	0.170 18	0.104 11
	小倉(西部)	116	0.017 2	0.172 20	0.034 4	0.060 7	0.569 66	0.164 19	0.078 9	0.095 11	0.543 63	0.026 3	0.129 15	0.103 12
	小倉北区計	279	0.043 12	0.176 49	0.032 9	0.054 15	0.412 115	0.129 36	0.075 21	0.111 31	0.631 176	0.039 11	0.161 45	0.097 27
小倉南区	城野	72	0.069 5	0.125 9	0.028 2	0.042 3	0.458 33	0.111 8	0.097 7	0.083 6	0.611 44	0.014 1	0.222 16	0.014 1
	曾根	144	0.042 6	0.069 10	0.014 2	0.090 13	0.326 47	0.125 18	0.035 5	0.083 12	0.611 88	0.056 8	0.146 21	0.028 4
	徳力	105	0.038 4	0.095 10	0.019 2	0.133 14	0.314 33	0.057 6	0.076 8	0.105 11	0.590 62	0.010 1	0.057 6	0.143 15
	小倉南区計	321	0.047 15	0.090 29	0.019 6	0.093 30	0.352 113	0.100 32	0.062 20	0.090 29	0.604 194	0.031 10	0.134 43	0.062 20
若松区	若松	77	0.026 2	0.182 14	0.013 1	0.013 1	0.558 43	0.065 5	0.000 0	0.195 15	0.429 33	0.052 4	0.065 5	0.039 3
	二島	71	0.099 7	0.141 10	0.014 1	0.225 16	0.423 30	0.070 5	0.000 0	0.099 7	0.239 17	0.000 0	0.085 6	0.042 3
	若松区計	148	0.061 9	0.162 24	0.014 2	0.115 17	0.493 73	0.068 10	0.000 0	0.149 22	0.338 50	0.027 4	0.074 11	0.041 6
八幡東区	八幡東(東部)	68	0.015 1	0.162 11	0.015 1	0.103 7	0.353 24	0.059 4	0.000 0	0.147 10	0.382 26	0.000 0	0.088 6	0.044 3
	八幡東(西部)	53	0.057 3	0.057 3	0.019 1	0.038 2	0.321 17	0.075 4	0.000 0	0.132 7	0.434 23	0.000 0	0.132 7	0.151 8
	八幡東区計	121	0.033 4	0.116 14	0.017 2	0.074 9	0.339 41	0.066 8	0.000 0	0.140 17	0.405 49	0.000 0	0.107 13	0.091 11
八幡西区	黒崎	109	0.055 6	0.156 17	0.000 0	0.028 3	0.193 21	0.055 6	0.055 6	0.156 17	0.541 59	0.064 7	0.055 6	0.037 4
	折尾	151	0.086 13	0.232 35	0.033 5	0.053 8	0.298 45	0.079 12	0.020 3	0.079 12	0.430 65	0.020 3	0.152 23	0.060 9
	上津役	105	0.048 5	0.276 29	0.019 2	0.048 5	0.314 33	0.114 12	0.067 7	0.267 28	0.419 44	0.048 5	0.133 14	0.019 2
	香月	75	0.040 3	0.040 3	0.067 5	0.107 8	0.227 17	0.093 7	0.027 2	0.187 14	0.360 27	0.000 0	0.080 6	0.053 4
	八幡西区計	440	0.061 27	0.191 84	0.027 12	0.055 24	0.264 116	0.084 37	0.041 18	0.161 71	0.443 195	0.034 15	0.111 49	0.043 19
戸畑区	戸畑	96	0.042 4	0.125 12	0.031 3	0.073 7	0.240 23	0.000 0	0.031 3	0.198 19	0.635 61	0.073 7	0.063 6	0.125 12
	戸畑区計	96	0.042 4	0.125 12	0.031 3	0.073 7	0.240 23	0.000 0	0.031 3	0.198 19	0.635 61	0.073 7	0.063 6	0.125 12

※平均スコア 小数点以下第4位 四捨五入

資 料 編

2 調 查 票

平成 20 年度市民意識調査

世界の環境首都に向けたまちづくり

平成 20 年 9 月

北 九 州 市

【 お 願 い 】

北九州市では、市民の皆さまのご意見を今後の市政運営に役立てるため、毎年、「市政評価と市政要望」及び「特定テーマ」について市民意識調査を実施しています。

「市政評価と市政要望」調査は、市政全般についての市民の皆さまの評価と要望を把握することを目的として、毎年継続して行っております。

また、「特定テーマ」調査は、市政の重要課題を取り上げており、平成 20 年度のテーマは、「世界の環境首都に向けたまちづくり」といたしました。この調査により得られたデータは、今後の市政運営の参考資料として活用したいと思っております。日頃から皆さまがお感じになっている気持ちを、率直にお答えいただければ幸いです。

【ご記入にあたって】

- 1 調査票はあて名の方が無記名で記入してください。
- 2 黒か青の筆記用具を使用してください。
- 3 問 1 については、もっとも妥当と思われるものを 3 つ選んで番号を記入してください。問 2 以降については妥当と思われる番号や()に をつけてください。
- 4 調査票は、10月10日(金)までに同封の封筒に入れてご返送ください。切手は不要です。

この調査についてご不明の点がございましたら下記へお問い合わせください。

総務市民局市民部広聴課 電話 093 - 582 - 2527

市民意識調査へのご協力をお願い

日頃から市政についてご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

北九州市では、昭和42年より市政運営の基礎資料を得ることを目的に、毎年、市内にお住まいの20歳以上の方の中から無作為抽出した3,000人の方にアンケート調査を行っておりますが、今回、このアンケートをあなた様をお願いすることとなりました。

市では、世界の環境首都づくりに向け、よりよい環境、よりよい地域をつくり、未来の世代に引き継いでいくため、市民・NPO、事業者、行政などが一体となって様々な取り組みを進めています。

そこで今年度の市民意識調査は、「世界の環境首都に向けたまちづくり」をテーマとして、市民の環境問題に対する関心度や周知度などをお尋ねする内容で実施することといたしました。

なお、ご回答いただきました調査票はすべて統計的に処理されます。みなさま個人の意見として取り扱うことはありませんので、どうぞ環境問題について日頃から感じているお気持ちを率直にお答えください。

お忙しいところ恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

平成20年9月

北九州市長 北 橋 健 治

まず、私たちのまち北九州市の市政についておたずねします。(「市政評価と市政要望」調査)

問1 北九州市が行っている施策や事業などで、以前に比べて「かなりよくなっている」もの、及び「今後、もっと力を入れてほしい」ものを次の中からそれぞれ1位から3位まで選び、下の回答欄に番号(1~36)を記入してください。

環境・景観	1	ごみの適正処理とリサイクル	交流・物流	20	交通体系の整備
	2	大気・騒音・水質などの環境保全		21	交通・物流拠点(新空港・響灘大水深港湾など)の整備
	3	自然環境の保全と整備		22	市街地の整備・再開発
	4	水辺環境の整備		23	国際交流の推進
	5	港やウォーターフロントの整備		24	観光・コンベンションの振興
	6	公園の整備など、緑のまちづくりの推進			
	7	都市景観の整備			
少子・高齢社会	8	高齢社会対策の推進	地域・生活	25	地域コミュニティづくりやボランティア・NPO活動の支援
	9	少子化対策の推進(子育て支援など)		26	市役所の窓口サービスの向上
	10	障害者施策の推進		27	人権の尊重と男女共同参画社会の実現(あらゆる分野への女性の参画推進など)
	11	保健・医療の充実		28	防災体制の整備
教育・文化	12	学校教育の充実		29	救急医療体制の充実
	13	生涯学習の推進		30	交通安全の確保
	14	青少年の健全育成の推進		31	駐輪対策
	15	芸術・文化活動の振興		32	駐車対策
	16	生涯スポーツの振興		33	防犯、暴力追放運動の推進
産業・学術	17	学術の振興(学術研究都市の推進、市立大学の充実など)		34	自立した消費者の育成
	18	情報化の推進		35	身近な生活道路の整備
	19	産業の振興(企業誘致、雇用の促進など)		36	住宅供給の促進・快適な住環境の整備

回答欄(1~36までの番号を記入してください。)

	1位	2位	3位
「よくなっている」もの	()	()	()
「今後、もっと力を入れてほしい」もの ...	()	()	()

地球環境問題への関心度について

問 2 現在、あなたは、地球の温暖化、海面の上昇、熱帯雨林の減少などの地球環境問題に関心がおありですか。次の中から、あなたの関心の程度を率直に1つだけ選び を付けてください。

1	かなり関心がある	_____	副問 2 - 1 へ
2	ある程度関心がある	_____	
3	あまり関心がない	_____	問 3 へ
4	ほとんど関心がない	_____	

副問 2 - 1 (問 2 で 1 または 2 をお答えになった方におたずねします)

これまでの、本市における「環境問題」への取り組みについて、あなたご自身はどのように思われますか。それぞれの項目 (A ~ J) ごとにその重要度について、あなたのお考えに最も近い番号 (1 ~ 4) を1つだけ選び を付けてください。(は全部で 10 個)

項 目	重要である	ある程度重要である	あまり重要でない	重要でない
A 二酸化炭素の削減、海面の上昇、気温の上昇など地球温暖化	1	2	3	4
B 大気汚染などの公害問題	1	2	3	4
C 森林の伐採や減少など自然環境保護	1	2	3	4
D 石油に代わる新エネルギーの開発	1	2	3	4
E 省エネルギーへの取り組み	1	2	3	4
F ごみ問題(ごみ処理、産業廃棄物、不法投棄等)	1	2	3	4
G 3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進	1	2	3	4
H 環境教育、環境人材育成	1	2	3	4
I 市民団体、NPOなどが行う環境活動	1	2	3	4
J 環境技術を国際社会に活かすこと	1	2	3	4

環境首都に向けてのまちづくりについて

問3 さて、日本の環境問題に取り組む非政府組織（NGO）が「日本の環境首都コンテスト」を実施しています。このコンテストで、北九州市が二年連続総合1位を獲得したことをご存知でしたか。

- | |
|----------|
| 1 知っていた |
| 2 知らなかった |

北九州市の環境政策について

問4 それでは、北九州市が取り組んでいる環境政策について、どんな内容をご存知ですか。それぞれの項目（A～P）ごとに、あなたが該当する番号（1～3）を1つだけ選び を付けてください。（ は全部で16個）

項 目	よく知っている	聞いたことはある	全く知らない
A アイドリングストップなどのエコドライブ	1	2	3
B 太陽光発電設備や屋上緑化に対する補助制度	1	2	3
C クールビズの推進	1	2	3
D 100万本植樹プロジェクト	1	2	3
E 菜の花プロジェクト	1	2	3
F こどもエコクラブの活動の推進	1	2	3
G 環境ミュージアム、山田緑地などを視察見学するエコツアーの実施	1	2	3
H 環境イベント「エコライフステージ」	1	2	3
I かえるプレスの発行	1	2	3
J 北九州市の環境情報に関するホームページ「エコライフネット」	1	2	3
K ノーレジ袋の推進（カンパスシール）	1	2	3
L 市民いっせいまち美化運動	1	2	3
M アジアへの環境国際協力	1	2	3
N 自然環境保全活動の支援	1	2	3
O 北九州エコタウン事業	1	2	3
P 北九州エコプレミアム（環境配慮型の商品やサービスの選定）	1	2	3

環境活動について

問5 あなたは、毎日の暮らしの中で、環境保全のため、1 どのような協力行動をしていますか。また、2 これから新たに始めようと思う協力行動はどんなことでしょうか。次の項目（A～M）の中から、それぞれの行動ごとに、いくつでも を付けてください。

項 目	今すでに 行っている 行動	これから 始めよう と思う行動
A エアコン 28 設定、クールビズなど	1	2
B 節電、節水、省エネ型の製品の使用など	1	2
C リサイクルなど 3R の推進	1	2
D ごみ減量やごみ分別など	1	2
E 地域でのまち美化清掃	1	2
F マイバックの持参（ノーレジ袋推進）	1	2
G アイドリングストップなどエコドライブ	1	2
H 公共交通機関の積極的な利用	1	2
I 徒歩、自転車への利用転換	1	2
J 環境にやさしいエコグッズの利用やグリーン購入	1	2
K 植樹活動や里山保全などの自然保護	1	2
L 開発途上国での環境改善活動	1	2
M その他(具体的に)	1	2

環境モデル都市について

「環境モデル都市」とは、温室効果ガスの大幅な削減など低炭素社会の実現に向けて、高い目標を掲げて先駆的な取り組みをする都市のことです。この度、北九州市は、今年の7月に、全国82都市地域の中から「環境モデル都市」6都市の一つとして政府より認定されました。

本市の主なプロジェクト

(1) 「低炭素200年街区」の整備

高齢者の方や子どもが安全で安心して暮らせるよう、政府が提唱する200年住宅や省エネ住宅の建設、森林整備、太陽光発電システムを推進したまちづくりを進めます。

(2) 次世代産業構造の構築

工場の未利用熱を周辺の家庭やビル、工場にエネルギーとして供給する設備を整備し、エネルギー効率の向上を図ります。

(3) 北九州学術研究都市での「低炭素社会を支える人材の育成」

市民がそれぞれの立場から必要とされる知識を学べる環境教育・学習システムを整備し、市民環境力を高めていきます。

(4) 取り組みを適正に評価し、新しい価値観・文化を創造する「豊かな暮らしの創出」

エコポイントシステムの構築など、高齢者の方や子どもを含めて、豊かさを感じる事が出来る新たな規範を示します。

(5) 「アジア低炭素化センター」の設置

環境国際協力を通じて、アジア地域へ低炭素化技術の移転や人材育成を進める窓口を目指します。

環境モデル都市 北九州 —2050年の豊かな暮らしと低炭素社会実現に向けて—



問6 さて、そこでお伺いします。今年7月に、本市が国の「環境モデル都市」に認定されたことを、あなたはすでにご存知でしたか。

- | | | | |
|---|--------|-------|----------|
| 1 | 知っていた | _____ | 副問6 - 1へ |
| 2 | 知らなかった | _____ | 問7へ |

副問6 - 1 (問6で「知っていた」と答えた方におたずねします)

あなたは、どんな情報手段で、「環境モデル都市」の認定をお知りになりましたか。該当する番号にいくつでも を付けてください。

- | | | |
|---|-----------------------|---|
| 1 | 市政だより、チラシ、パンフレット | |
| 2 | 市役所のホームページやエコライフネット | |
| 3 | 市役所や区役所、出張所の看板やたれ幕等 | |
| 4 | 公共交通機関のステッカー | |
| 5 | 新聞記事、テレビニュース | |
| 6 | 市長による説明や市職員による出前講演 | |
| 7 | わっしょい百万夏祭りなどのイベント、講演会 | |
| 8 | その他(具体的に |) |

問7 今後、「環境モデル都市」を進めるうえで、市民の皆さまのご意見などを伺いながら実行計画を策定し、具体的な行動を開始します。この取り組みをどう思われますか。あなたの率直なお気持ちをお聞かせください。回答は、番号を1つだけ選び を付けてください。

- | | | | |
|---|-------------|-------|-----|
| 1 | かなり期待している | _____ | 問8へ |
| 2 | ある程度期待している | _____ | |
| 3 | あまり期待していない | _____ | 問9へ |
| 4 | ほとんど期待していない | _____ | |

問8 (問7で、1または2をお答えになった方におたずねします)

「環境モデル都市」に関する取り組みの成果として、どんな内容を特に期待されますか。あなたのお気持ちに近いものから2つまで選び番号に を付けてください。

- | | | |
|---|--|---|
| 1 | 「環境のまち」という都市ブランドが確立することにより、人、企業などが流入し、まちが賑わうこと | |
| 2 | 太陽光発電や風力発電等自然エネルギーの大規模導入で二酸化炭素の排出が少なくなる生活 | |
| 3 | 自然環境が守られ、美しい景観が増えていくこと | |
| 4 | ポイントカードを獲得して、お得感が得られるなど、楽しく豊かな暮らしができるようになること | |
| 5 | 市民の「まち美化」の意識が向上し、清潔なまちになること | |
| 6 | その他(具体的に |) |

北九州市の将来像について

問 9 北九州市は、将来どんな都市を目指すべきだと思いますか。次の中からあなたのお考えに近いものの番号を2つまで選び を付けてください。

- | | | |
|----|-------------------|---------------------------------|
| 1 | 生活環境のよい都市 | (無公害、住環境の良さ、安全性など) |
| 2 | 子育てをしやすい都市 | (保育園、幼稚園、学校、遊び場の充実など) |
| 3 | 楽しみの多い都市 | (ショッピング、娯楽、スポーツ施設の充実など) |
| 4 | 文化の香り高い都市 | (文化活動、教育、研究施設の充実など) |
| 5 | 利便性の高い都市 | (交通や買い物の便利さなど) |
| 6 | 産業の盛んな都市 | (産業の振興、雇用機会の拡大など) |
| 7 | 健康、医療、福祉の充実した都市 | (高齢者、障害者、病弱者、
低所得者等の幸せの重視など) |
| 8 | 国際色豊かな都市 | (諸外国との文化、経済の交流など) |
| 9 | 観光で人が集まり、賑わいのある都市 | (祭り、自然景観、文化財の活用など) |
| 10 | 大規模なイベントが開催される都市 | (全国レベルの会議、見本市など) |

今後の北九州市の環境政策について

問 10 最後に、今後、北九州市の環境政策に望むものはありますか。また、環境施策のアイデアなどがありますか。ご自由にご意見をお書きください。

意見欄

